南 部 保 健 所 報

令和８年度版

目　　次

Ⅰ　南部保健所の概況
１ 沿　革 …… 5
２ 位置及び建物平面図 …… 6
３ 組織及び職員数 …… 7
４ 業務内容 …… 8

Ⅱ　管内の概況
１　概況 …… 10
２　人口動態 …… 11
（１）　人口・世帯数の推移 …… 11
（２）　主要死因別死亡数・死亡率 …… 13
（３）　管内における主要死因別死亡割合 …… 14
（４）　主要死因標準化死亡比（SMR） …… 15

Ⅲ　保健・衛生部門
１　地域保健対策強化の概要 …… 17
（１）　企画及び調整の機能の強化 …… 17
（２）　地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化 …… 18
（３）　人材育成 …… 19
２　地域医療 …… 20
（１）　医療施設等の状況 …… 20
（２）　医療施設数（病床数別） …… 20
（３）　医療施設の動態 …… 21
（４）　特定の人を対象とした医療施設 …… 21
（５）　医療関係従事者の状況 …… 21
（６）　医療関係施設への立入検査実施状況 …… 22
（７）　へき地医療の状況 …… 22
３　母子保健 …… 23
（１）　妊娠届出状況 …… 23
（２）　乳児健康診査 …… 23
（３）　１歳６か月児健康診査 …… 24
（４）　３歳児健康診査 …… 25
（５）　母子保健指導状況 …… 26
（６）　乳幼児発達相談実施状況 …… 26
（７）　小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数 …… 27
（８）　育成医療給付状況 …… 27
（９）　未熟児養育医療給付状況 …… 27
(10)　特定不妊治療費等助成事業にかかる助成金の給付状況 …… 27
(11)　母子保健地域強化推進事業 …… 28
(12)　小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 …… 29
４　健康増進 …… 30
（１）　「生涯健康県おおいた２１」推進事業 …… 30
（２）　地域・職域健康づくり推進事業 …… 30
（３）　受動喫煙対策 …… 31
（４）　たばこ対策促進事業 …… 31
（５）　みんなで進める健康づくり事業 …… 32
５　歯科口腔保健 …… 33
（１）　地域歯科保健検討会 …… 33
（２）　地域歯科保健研修会 …… 33
（３）　高齢者のよい歯のコンクール …… 33
（４）　親と子のよい歯のコンクール …… 33
６　食育・栄養改善 …… 34
（１）　食育推進 …… 34
（２）　特定給食施設等の指導 …… 35
（３）　食品の栄養表示等に対する指導 …… 36
（４）　人材・組織育成、研修会 …… 36
（５）　食の健康応援団（障害健康県おおいた２１推進協力店） …… 37
（６）　国民健康・栄養調査 …… 37

７　生活習慣病対策 …… 38
（１）　高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査(国民健康保険) …… 38
（２）　健康増進法の規定による健康診査 …… 38
（３）　がん検診 …… 39
８　精神保健 …… 48
（１）　入院・通院患者数 …… 48
（２）　精神障害者保健福祉手帳交付件数 …… 48
（３）　精神保健相談実施状況 …… 49
（４）　精神科救急受診支援 …… 50
（５）　精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業 …… 50
（６）　精神障がい者の退院後支援 …… 51
（７）　自殺予防対策強化事業 …… 51
（８）　こころの健康講座 …… 52
９　難病対策 …… 53
（１）　医療費等の支援 …… 53
（２）　地域支援ネットワーク事業 …… 68
１０　結核対策 …… 69
（１）　結核新登録者数（活動性分類別・年齢階級別） …… 69
（２）　結核活動性分類別登録者数（受療状況別） …… 69
（３）　結核有病率・罹患率 …… 70
（４）　結核予防（健康診断の実施状況）…… 70
（５）　精密検査（従来の管理検診）実施状況 …… 71
（６）　接触者健診（患者家族健診）実施状況 …… 71
（７）　接触者健診（その他）実施状況 …… 71
（８）　研修会 …… 71
１１　感染症対策 …… 72
（１）　感染症発生状況 …… 72
（２）　予防接種…… 73
（３）　エイズ対策 …… 75
（４）　社会福祉施設向け、病院・診療所看護職員向け感染症対策研修会 …… 76
（５）　肝炎対策 …… 76
１２　介護保険 …… 77
（１）　要介護認定者数 …… 77
（２）　介護保険サービス受給状況 …… 77
（３）　指定居宅サービス事業所等の数 …… 78
（４）　地域密着型サービス事業所等の数 …… 78
（５）　介護保険関連研修 …… 79
１３　介護予防 …… 80
（１）　圏域介護予防検討会 …… 80
１４　看護対策 …… 81
（１）　「看護の日」及び「看護週間」事業 …… 81
（２）　看護の地域ネットワーク推進事業 …… 81
１５　保健師活動状況 …… 85
（１）　保健師配置状況 …… 85
（２）　家庭訪問実施状況 …… 85
（３）　健康相談実施状況 …… 85
１６　原爆被爆者対策 …… 86
（１）　被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況 …… 86
（２）　被爆者健康診断実施状況 …… 86
１７　献血対策 …… 87
（１）　献血状況 …… 87
１８　温泉 …… 88
（１）　温泉地別源泉数等調 …… 88
（２）　温泉利用許可施設数調 …… 88
（３）　掘削等申請・許可の状況 …… 88
（４）　温泉の公共利用 …… 88
１９　薬務 …… 89
（１）　薬事関係施設及び立入検査実施状況 …… 89
（２）　毒劇物関係施設及び立入検査実施状況 …… 90

２０　食品衛生 …… 91
（１）　監視指導 …… 91
（２）　食品関係の違反・苦情 …… 94
（３）　食品・乳等の試験検査状況 …… 95
（４）　食中毒発生状況 …… 97
２１　環境衛生 …… 98
（１）　環境衛生監視指導件数 …… 98
（２）　建築物衛生管理施設 …… 98
（３）　特定建築物施設数及び立入検査状況 …… 98
（４）　水道普及状況 …… 99
（５）　浄化槽設置状況 …… 99
（６）　水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場 …… 100
（７）　廃棄物の処理施設数及び立入監視状況 …… 102
（８）　産業廃棄物処理業者 …… 102
（９）　化製場及び魚介類等製造貯蔵施設・死亡獣畜取扱場・畜舎及び家禽舎の施設数 …… 103
（１０）　浄化槽保守点検業の登録 …… 103
（１１）　自動車リサイクル法に関する届出、フロン排出抑制法に関する登録 …… 103
（１２）　土砂等のたい積行為許可申請 …… 103
（１３）　土壌汚染対策法にかかる届出 …… 103
２２　グリーンアップおおいた …… 104
（１）　豊かな水環境の保全 …… 104
（２）　循環型社会形成推進事業 …… 104
２３　狂犬病予防及び動物愛護 …… 105
（１）　狂犬病予防業務 …… 105
（２）　犬猫による苦情 …… 105
（３）　犬・猫の引取り頭数 …… 105
（４）　特定動物の飼養保管許可施設と飼養数（飼養形態別） …… 106
（５）　第一種動物取扱業の登録状況 …… 106
２４　試験検査 …… 107
（１）　臨床検査(糞便・喀痰・血液検査) …… 107
（２）　臨床検査(細菌検査) …… 107

Ⅳ　福祉部門
１　生活保護の状況 …… 109
（１）　生活保護実施状況 …… 109
（２）　生活保護世帯の世帯類型別状況 …… 109
２　地域福祉 …… 110
（１）　民生委員・児童委員等の状況 …… 110
（２）　大分あったか・はーと駐車場利用証交付状況 …… 110
３　障がい者(児)福祉 …… 111
（１）　身体障害者（児）手帳交付状況及び身体障害者相談員数 …… 111
（２）　療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数 …… 111

Ⅴ　参考資料
１　調査研究報告等 …… 113

Ⅰ　保健所の概況

１　沿　　革

昭和１９年１０月　佐伯市西谷の簡易保険佐伯相談所の庁舎を借り業務開始

昭和２２年　９月　公衆衛生事業開始

昭和２４年　３月　大分県保健所規則の制定により、所管区域が佐伯市・南海部郡及び大野郡小野市村、重岡村となる。総務課、衛生課の２課制となる。（Ｃ級保健所）

昭和２６年　２月　佐伯市中村外に庁舎新築移転

昭和３３年　４月　総務課・衛生課・保健予防課の３課制となる。

昭和３５年　９月　保健所型別編成替により、Ｒ４型保健所となる。

昭和５５年　７月　佐伯市字向島に新庁舎落成移転

平成　２年　４月　総務課の庶務係・業務係を統合し、総務係に改称。
衛生課に食品衛生係、環境衛生係を置く。

平成　９年　４月　総務課を総務企画課に改称し、総務係、企画調整係を置く。
保健予防課を保健指導課に改称し、保健指導第一係、保健指導第二係を置く。
衛生課に検査担当を置く。

平成１６年　４月　保健指導課を地域保健課に改称し、健康増進係と疾病対策係を置く。

平成１７年　４月　佐伯県民保健福祉センターと改称し、地域福祉課を新設。

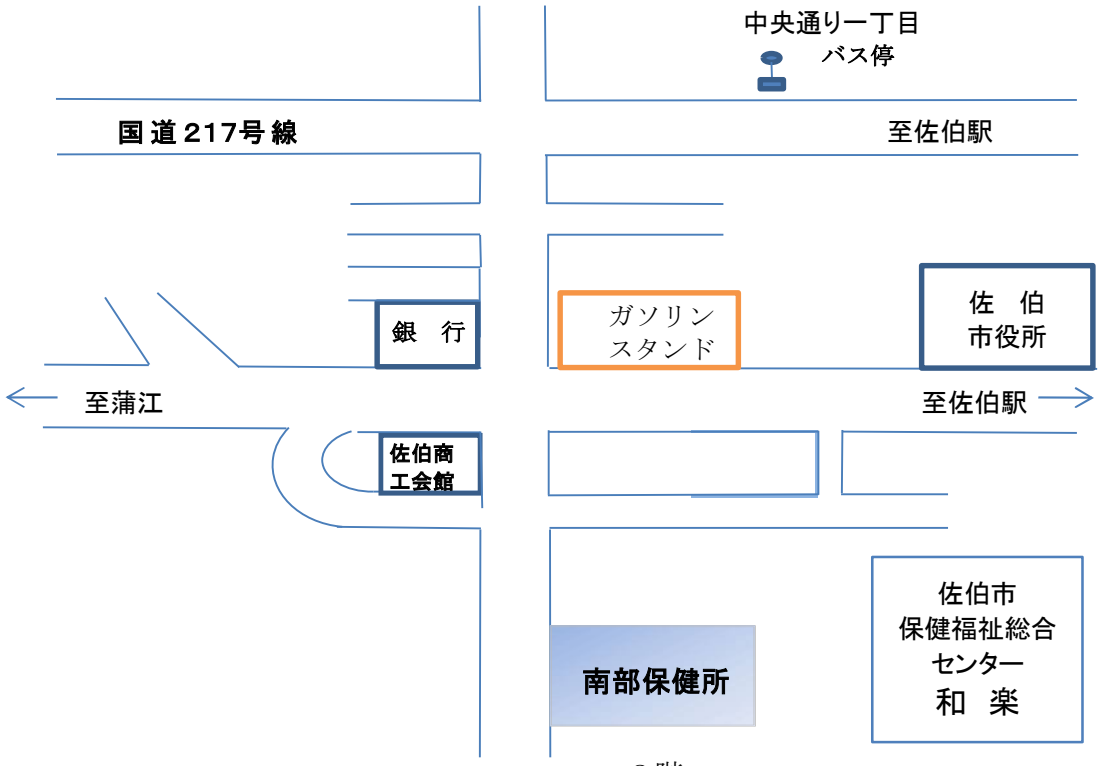
平成１９年　５月　総務企画課を総務福祉課に改称し、地域福祉課を廃止。

平成２０年　４月　南部保健所と改称し、総務福祉課を健康安全企画課に改称し、企画福祉班を置く。

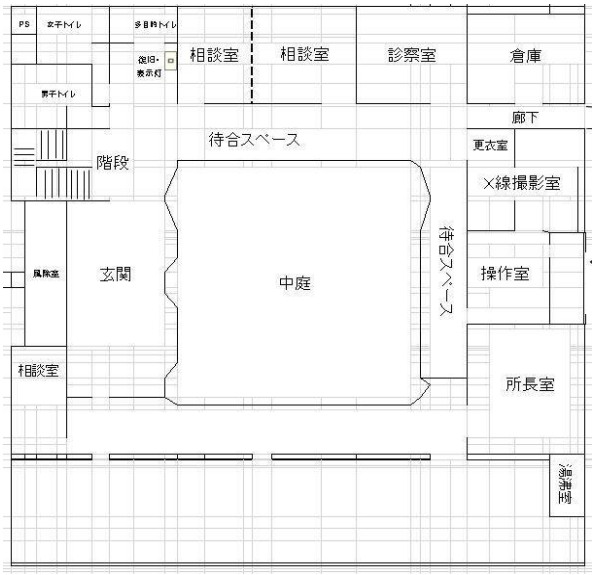
令和３年　４月　疾病対策班を疾病・感染症対策班に改称。

令和４年　２月　庁舎大規模改修工事完了。

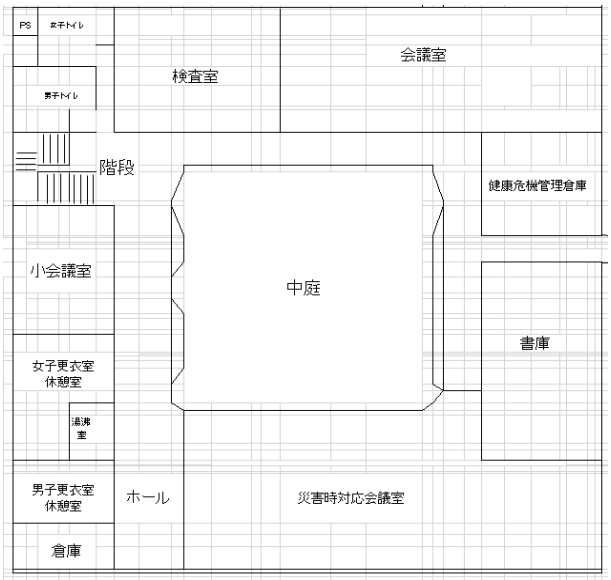
２　位置及び建物平面図



１階



２階



庁舎の概要

敷地面積			3,046.01 ㎡
本　　館	鉄筋コンクリート造　２階建	１棟	1,245.82 ㎡
屋外相談室	鉄筋コンクリート造　平屋建	１棟	20.00 ㎡
車　　庫	鉄骨、波鋼板一部スレート　平屋建	１棟	166.40 ㎡

3　組織及び職員数

- 健康安全企画課
  - 企画福祉班
    - 企画調整、健康危機管理、衛生統計、感染症
    - 各種免許、各種営業許可、被爆者、
    - 難病、肝炎等助成事業、献血、医事、
    - 各種調査研究、研修、骨髄バンク
    - 保健衛生に関する情報収集・分析・提供
- 衛生課
  - 食品衛生・薬事班
    - 食品衛生、薬事
  - 生活衛生・環境班
    ＊臨床検査技師、診療放射線技師は兼務
    - 環境衛生、廃棄物
    - 衛生試験検査、診療放射線業務
- 地域保健課
  - 健康増進班
    ＊管理栄養士は兼務
    - 健康増進、母子保健、看護対策
    - 介護予防、食育・栄養改善
  - 疾病・感染症対策班
    - 精神保健、難病、感染症、肝炎検査

（令和７年４月１日現在）

職種 ＼ 組織及び現員	職員総数	一般事務	技術職総数	医師	薬剤師	獣医師	化学	放射線技師	臨床検査技師	保健師	管理栄養士	会計年度任用職員
職員総数	24（9）	5	19（9）	1	4		3	(2)	(3)	11	(4)	5
所長	1		1	1								
副所長												
健康安全企画課	7	5	2							2		1
次長兼健康安全企画課長	1	1										
企画福祉班	6	4	2							2		1
衛生課	7(5)		7(5)		4		3	(2)	(3)			3
衛生課長	1		1				1					
食品衛生・薬事班	4		4		4							1
生活衛生・環境班	2(5)		2(5)				2	(2)	(3)			2
地域保健課	9(4)		9(4)							9	(4)	1
参事兼地域保健課長	1		1							1		
健康増進班	3(4)		3(4)							3	(4)	1
疾病・感染症対策班	5		5							5		

注 ※（　）は他所属在籍の兼務職員
※会計年度任用職員は一般職事務２名、保健師１名、産業廃棄物監視員　２名

４　業務内容

（１）週間所内業務

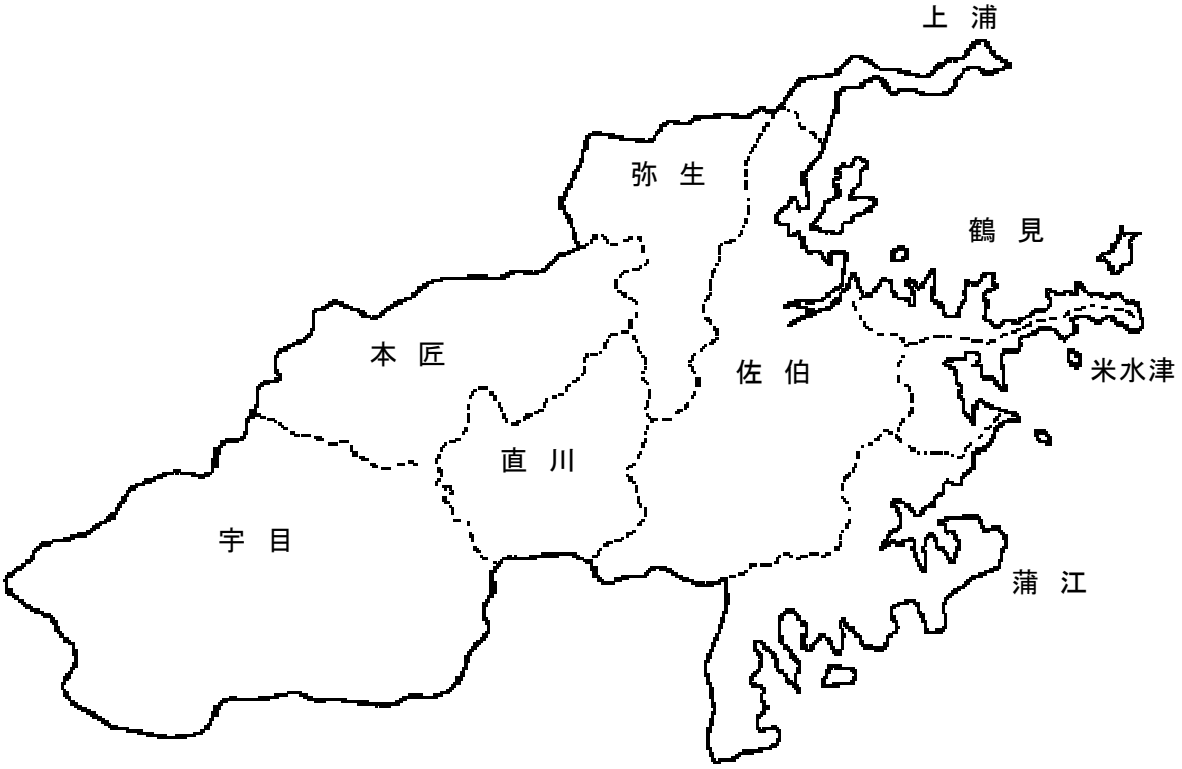
項　　目	曜　　日	受付時間	備　　考
精神保健福祉相談	毎月第２火曜日	14:00～16:00	電話予約制
肝　炎　検　査	毎月第１、第３火曜日	9:00～11:00	電話予約制
ＨＩＶ抗体検査・特定感染症検査	毎月第１、第３火曜日	9:00～11:00	電話予約制
骨髄バンク登録受付	毎月第１、第３火曜日	9:00～11:00	電話予約制
検　　便	毎月第１、第３火曜日	9:00～11:30	

（２）その他の業務

項　　目	内　　容
家庭訪問・相談	結核・難病・精神保健・長期療養児・栄養
監　視　指　導	食品衛生・公害・環境衛生・薬務・医務
衛　生　教　育	公衆衛生全般

Ⅱ　管内の概況

1　概　況



当保健所の管轄する佐伯市は平成17年3月3日に1市5町3村が合併し、総面積903.14km、人口総数60,497人である。

当地域は、大分県の南部に位置し、比較的温暖多雨の気候で、東南部はリアス海岸で日豊海岸国定公園に指定され景観に恵まれており、西部は祖母傾山系に属する山岳地帯である。

内陸部では稲作を中心に、野菜・花きの施設栽培が行われ、海岸部では恵まれた良港と水産資源のもと、まき網・小型底びき網等の漁船漁業、ブリを主体とした魚類養殖や真珠養殖等の海面養殖、「丸干し」「ちりめん」等の水産加工品の生産がさかんに営まれている。

また、高度成長期には若年労働者を中心に人口流出が続き、海岸部では特に男性の土木関係就労者が多かったので、じん肺患者、振動病患者の多い地域となっている。

資料：県統計調査課「大分県の人口推計」令和７年１０月１日現在
　　国土地理院「令和７年全国都道府県市区町村別面積調」

２　人口動態

令和７年１０月１日現在の管内の人口は６０，４９７人と前年より１，３０９人減少しており、この傾向は昭和５０年から続いている（表２－１）。

総人口に占める６５歳以上人口の割合（高齢化率）は、４３．９％で、県平均を上回っている（表１－①）。

また、令和６年の管内の死亡者数は１，２４９人で、これを死因別にみると、悪性新生物、心疾患、老衰、脳血管疾患による死亡が半数以上を占めている。（表２－３・４）

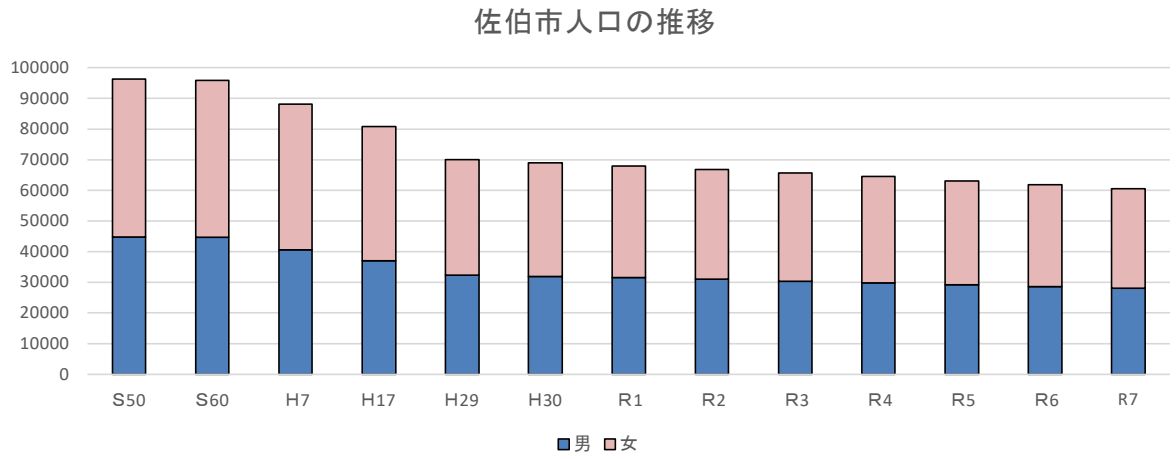
（１）人口・世帯数の推移

人口･世帯数･面積　　令和7年10月1日現在

	世帯数	総人口			面積（Km²）	人口密度（人口/ｋ㎡）	高齢化率
		総数	男	女			
大分県	500,112	1,074,257	512,528	561,729	6,340.62	169.42	34.6
佐伯市	27,958	60,497	28,151	32,346	903.14	66.99	43.9

（標準化様式　表１－①）

注　：管内人口の総数には、年齢不詳の者を含む。
　　高齢化率は、65歳以上の人口を年齢不詳を除く人口で除した値。
資料：人口・世帯数は、県統計調査課「大分県の人口推計」
　　面積は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

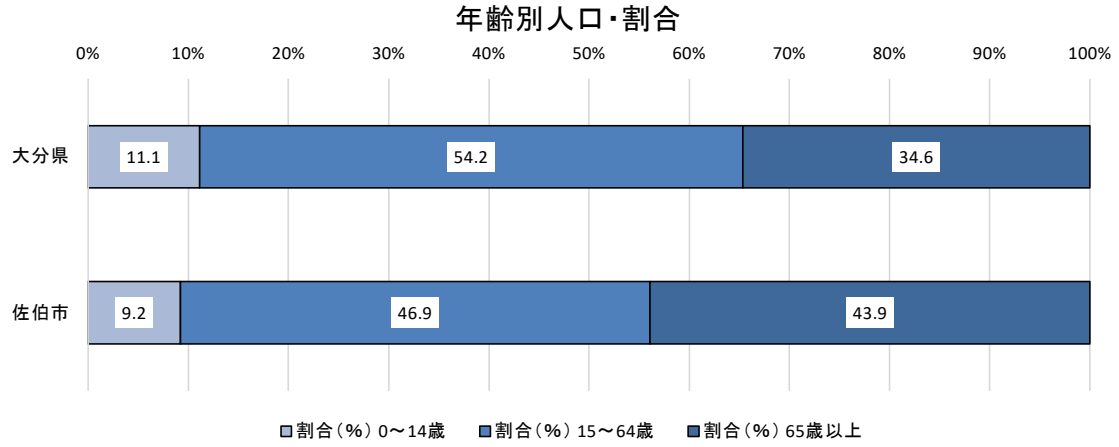


年齢別人口･割合　　令和７年10月1日現在

	実数			割合（%）		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
大分県	119,541	582,528	372,188	11.1	54.2	34.6
佐伯市	5,591	28,364	26,542	9.2	46.9	43.9

（標準化様式　表１－②）

注　：割合は、年齢不詳分を除いて算出
資料：県統計調査課「大分県の人口推計」



人口動態総覧（実数・率）

	年次	日本人人口	出生			死亡		自然増加		乳児死亡	
			実数	率［人口千対］	2,500g未満［再掲］	実数	率［人口千対］	実数	率［人口千対］	実数	率［出生千対］
全国	R2	123,398,962	840,835	6.8		1,372,755	11.1	△ 531,920	△ 4.3	1,512	1.8
	R3	122,780,487	811,622	6.6		1,439,856	11.7	△ 628,234	△ 5.1	1,399	1.7
	R4	122,030,523	770,759	6.3		1,569,050	12.9	△ 798,291	△ 6.5	1,356	1.8
	R5	121,193,394	727,288	6.0		1,576,016	13.0	△ 848,728	△ 7.0	1,326	1.8
	R6	120,295,592	686,173	5.7		1,605,378	13.3	△ 919,205	△ 7.6	1,266	1.8
大分県	R2	1,111,592	7,582	6.8	724	14,444	13.0	△ 6,862	△ 6.2	13	1.7
	R3	1,102,000	7,327	6.6	720	15,104	13.7	△ 7,777	△ 7.1	13	1.8
	R4	1,092,000	6,798	6.2	594	16,266	14.9	△ 9,468	△ 8.7	10	1.5
	R5	1,079,000	6,259	5.8	588	16,756	15.5	△ 10,497	△ 9.7	10	1.6
	R6	1,066,000	5,957	5.6	515	16,789	15.7	△ 10,832	△ 10.2	11	1.8
佐伯市	R2	66,512	366	5.5	31	1,072	16.1	△ 706	△ 10.6	1	2.7
	R3	65,394	285	4.4	20	1,134	17.3	△ 849	△ 13.0	－	－
	R4	64,034	304	4.7	18	1,190	18.6	△ 886	△ 13.8	1	3.3
	R5	62,527	232	3.7	12	1,285	20.6	△ 1,053	△ 16.8	－	－
	R6	61,229	262	4.3	20	1,249	20.4	△ 987	16.1	2	7.6

（標準化様式　表２①）

	年次	新生児死亡		死産		周産期死亡		婚姻		離婚		合計特殊出生率
		実数	率［出生千対］	実数	率［出産千対］	実数	率［出産千対］	実数	率［人口千対］	実数	率［人口千対］	
全国	R2	704	0.8	17,278	20.1	2,664	3.2	525,507	4.3	193,253	1.57	1.33
	R3	658	0.8	16,277	19.7	2,741	3.4	501,138	4.1	184,384	1.50	1.30
	R4	609	0.8	15,179	19.3	2,527	3.3	504,930	4.1	179,099	1.47	1.26
	R5	600	0.8	15,534	20.9	2,404	3.4	474,741	3.9	183,814	1.52	1.20
	R6	637	0.9	15,323	21.8	2,285	3.3	485,092	4.0	185,904	1.55	1.15
大分県	R2	7	0.9	159	20.5	36	4.7	4,406	4.0	1,889	1.70	1.55
	R3	8	1.1	141	18.9	28	3.8	4,118	3.7	1,936	1.76	1.54
	R4	3	0.4	142	20.5	26	3.8	4,037	3.7	1,635	1.50	1.53
	R5	3	0.5	132	20.7	16	2.6	3,689	3.4	1,695	1.57	1.39
	R6	6	1.0	142	23.3	16	2.7	3,608	3.4	1,736	1.63	1.40
佐伯市	R2	－	－	3	8.1	－	－	222	3.3	103	1.55	1.68
	R3	－	－	11	37.2	1	4	162	2.5	96	1.47	1.62
	R4	1	3.3	1	3.3	1	3.3	179	2.8	71	1.11	1.54
	R5	－	－	6	25.2	－	－	146	2.3	91	1.46	1.51
	R6	－	－	3	11.3	1	3.8	162	2.6	78	1.27	1.47

（標準化様式　表２②）

注１：合計特殊出生率は「１５歳から４９歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で１人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。人口を維持するには2.07以上必要とされている。
注２：佐伯市の合計特殊出生率は、その年次を含む前５年間の平均値である。
資料：厚生労働省「人口動態統計」、佐伯市の合計特殊出生率は県福祉保健企画課調べ
　　佐伯市の日本人人口は県福祉保健企画課調べの推計人口

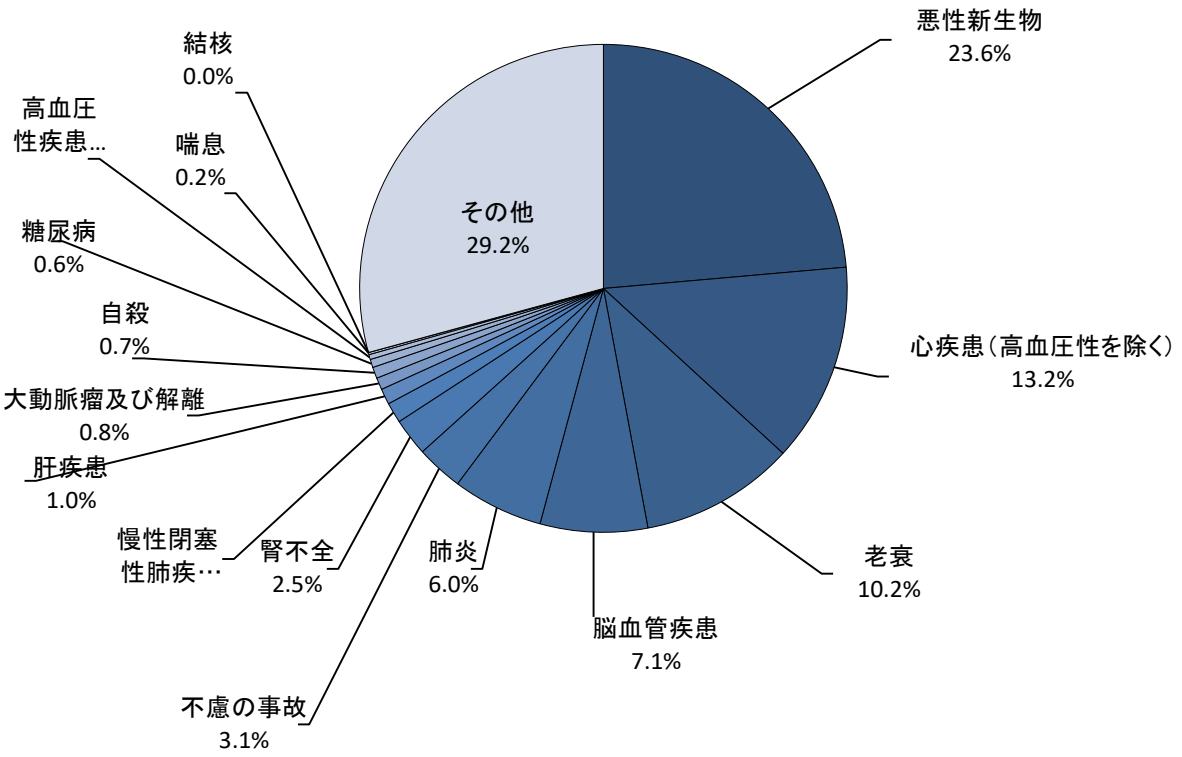
（２）主要死因別死亡数・死亡率（人口10万対）

項　　目	年	全　国	大分県	佐　伯　市	
		死亡率	死亡率	死亡数	死亡率
総数	R４	1285.8	1489.6	1190	1858.4
	R５	1300.4	1552.9	1285	2055.1
	R６	1334.5	1575.0	1249	2039.9
結核	R４	1.4	2.3	2	3.1
	R５	1.3	3.0	3	4.8
	R６	1.2	2.0	－	－
悪性新生物	R４	316.1	337.1	258	402.9
	R５	315.6	343.3	266	425.4
	R６	319.3	348.8	295	481.8
糖尿病	R４	13.1	17.9	16	25.0
	R５	12.7	16.6	16	25.6
	R６	12.4	15.2	7	11.4
高血圧性疾患	R４	9.6	10.6	3	4.7
	R５	9.4	12.0	14	22.4
	R６	9.8	8.5	4	6.5
心疾患（高血圧性を除く）	R４	190.9	214.4	175	273.3
	R５	190.7	211.6	178	284.7
	R６	188.2	206.4	165	269.5
脳血管疾患	R４	88.1	107.9	95	148.4
	R５	86.3	109.8	87	139.1
	R６	85.5	105.3	89	145.4
大動脈瘤及び解離	R４	16.4	20.0	14	21.9
	R５	16.5	19.4	16	25.6
	R６	17.0	21.1	10	16.3
肺炎	R４	60.7	76.0	68	106.2
	R５	62.5	73.6	82	131.1
	R６	66.6	78.1	75	122.5
慢性閉塞性肺疾患	R４	13.7	18.6	11	17.2
	R５	14.0	21.0	16	25.6
	R６	13.8	19.1	17	27.8
喘息	R４	0.8	1.1	0	0.0
	R５	0.9	2.2	3	4.8
	R６	0.9	1.0	2	3.3
肝疾患	R４	15.5	15.6	8	12.5
	R５	15.4	16.2	11	17.6
	R６	15.7	17.4	13	21.2
腎不全	R４	25.2	35.5	29	45.3
	R５	24.9	38.8	40	64.0
	R６	24.7	34.7	31	50.6
老衰	R４	147.1	150.3	95	148.4
	R５	156.7	176.0	123	196.7
	R６	172.0	198.5	128	209.1
不慮の事故	R４	35.6	48.7	42	65.6
	R５	36.7	52.0	44	70.4
	R６	38.0	51.6	39	63.7
自殺	R４	17.4	15.5	15	23.4
	R５	17.4	14.6	15	24.0
	R６	16.3	16.1	9	14.7
その他	R４	334.4	418.2	359	560.6
	R５	339.4	442.8	371	593.3
	R６	353.1	451.0	365	596.1

（標準化様式　表３）

資料：厚生労働省「人口動態統計」　注：率は人口10万対

（３）管内における主要死因別死亡割合（令和６年）

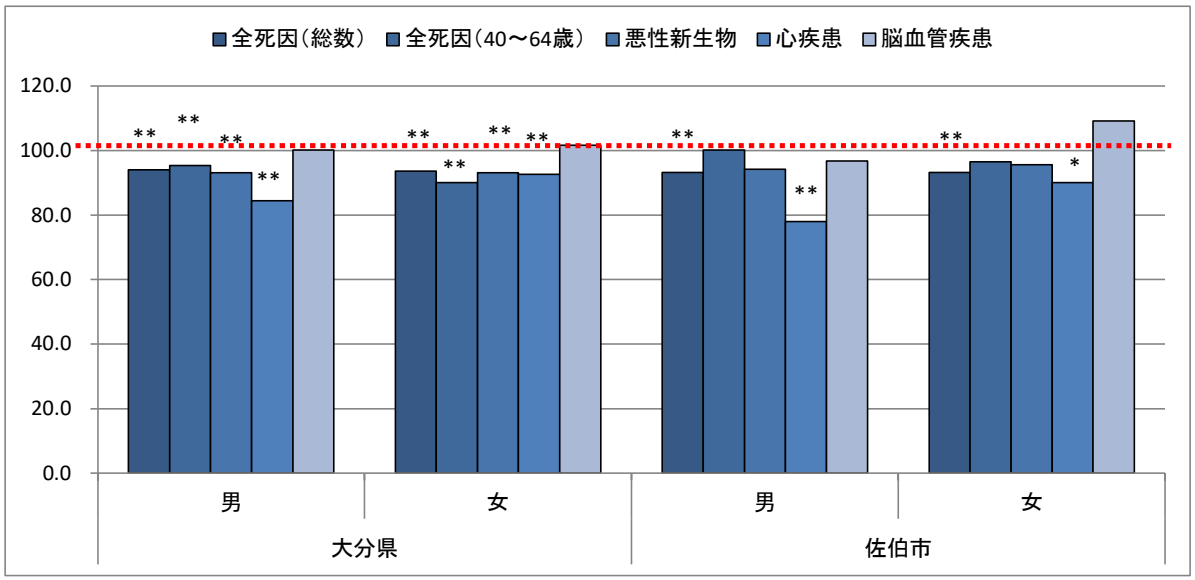


（４）主要死因標準化死亡比（ＳＭＲ）

（令和2年～令和6年の平均）

		全　死　因（総数）		全　死　因（40～64歳）		悪性新生物		心　疾　患		脳血管疾患	
大分県	男	94.0	**	95.4	**	93.1	**	84.5	**	100.2	
	女	93.6	**	90.1	**	93.1	**	92.6	**	101.6	
佐伯市	男	93.3	**	100.2		94.2		78.0	**	96.8	
	女	93.2	**	96.5		95.6		90.1	*	109.2	

（標準化様式　表４）



注１：標準化死亡比（SMR)は、各地域の年齢階級別人口と全国の年齢階級別死亡率により算出された各地域の期待死亡数と、その地域の実際の死亡数との比を示す。
主に小地域の比較に用いられ、全国を100(基準値）として、100より大きいということは、その地域の死亡状況は全国より悪く、100より小さいということは、全国より良いということを意味する。

注２：＊は５％の危険率で有意差がある、＊＊は１％の危険率で有意差がある。

資料：厚生労働省「人口動態調査」の調査票情報を利用し大分県健康指標計算システムで集計

Ⅲ　保健・衛生部門

1　地域保健対策強化の概要

（１）企画及び調整の機能の強化

ア　南部保健所運営協議会

開催日	委員所属・職名	内容
令和7年6月5日	市長、市医師会長、市歯科医師会長、 市薬剤師会長、市食品衛生協会長、 市学校保健会副会長、 県看護協会佐伯地区理事、 県栄養士会南部支部佐伯地区代表、 市食生活改善推進協議会長、 県南地区公立保育協議会保育士会長、 市主任児童委員代表、 市社会福祉協議会事務局長	・令和７年度の南部保健所行動計画等について ・南海トラフ巨大地震を想定した災害対応について

イ　企画調整会議

「地域保健法」及び「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」に基づく保健所の機能強化を目指して、各課を横断した総合的な企画、調整を図ることを目的に設置しており、保健所における機能強化の推進母体として位置づけて、機能強化の方向性や具体的な事業の目的と内容を共通認識、共通理解する場であり、地域課題の明確化や解決方法の決定、保健所行動計画等の策定、検証を行った。

会議の名称	構成員	協議内容
南部保健所 企画調整会議	所長、次長兼健康安全企画課長、 参事兼衛生課長、地域保健課長、 検査課長、食品衛生･薬事班総括、 生活衛生･環境班総括、 健康増進班総括、 疾病・感染症対策班総括、 食育栄養指導班総括、企画福祉班総括、 企画調整担当	・保健所行動計画の策定と検証 ・健康危機管理に関する体制整備と対策について ・所内横断的に取り組む事業に関する計画立案及び評価 ・各課の事業の共有　　等

ウ　南部地域医療構想調整会議

開催日	委員所属・職名	内容
令和7年10月17日	市医師会長、市歯科医師会長、 市薬剤師会長、 県看護協会佐伯地区理事、 各病院代表者、医療保険者代表、 市医師会在宅医療・介護担当理事、 市消防本部消防長、南部保健所長	・令和６年度病床機能報告の結果について ・令和６年度地域医療介護総合確保基金の活用状況について ・紹介受診重点医療機関の選定について ・地域ごとの医療提供体制上の課題に関する講演（「外科医不足から考える地域医療の未来」）

エ　在宅医療・介護連携の推進

①南部医療圏域入退院時情報共有ルール

南部医療圏域では、地域包括ケアシステム構築の一環として、平成27年度に病院や有床診療所で入退院調整に携わる関係者や介護支援専門員と協働して入退院時情報共有ルールを策定。運用開始以降、定着に向けた取組を実施している。R6年度は高齢者福祉課で入退院時情報共有ルール実態調査の実施。令和７年度在宅医療・介護連携圏域別実務者研修会にて調査結果の報告を行った。

②在宅医療・介護連携圏域別実務者研修会

各保健所の圏域において、医療・介護の関係者がそれぞれの役割を理解し、医療と介護の両方を必要とする高齢者に対し包括的かつ継続的な在宅医療と介護を提供する体制の構築・充実を図ることを目的とする。

令和７年度は佐伯市と共催で内容は、令和６年度入退院時情報共有ルール実態調査結果報告、事例検討等を行った。

（２）　地域における健康危機管理の拠点としての機能の強化

ア　体制整備

地域における健康危機管理事案発生を未然に防止し、発生時には迅速かつ適切な対応を行うための健康危機管理体制の整備強化を図っている。

（ア）佐伯地域健康危機管理連絡会議

令和７年度は、自然災害をテーマに協議等行った

開催日	参加機関	内容
令和7年 8月21日	佐伯市医師会、各病院、佐伯市（防災危機管理課、保険年金課、健康増進課、教育委員会）佐伯市消防本部、南部振興局、県佐伯教育事務所	・南部保健所管内健康危機管理体制について ・大規模地震時の保健医療活動について ・健康危機対処計画（感染症）について他

（イ）健康危機管理シミュレーション

①アクションカード訓練及び大規模地震時医療活動訓練等の実施

実施日	参加機関	内容
令和7年 5月29日 12月25日	南部保健所	・アクションカード訓練開催（保健所庁舎・代替庁舎で各１回実施） ・総合訓練（自衛消防隊、地震防災隊）
令和7年 6月20日	佐伯市医師会、各病院、佐伯市消防本部、佐伯市（保険年金課）、南部保健所	広域災害救急医療情報システム（EMIS）入力研修
令和7年 8月25日	佐伯市医師会、各病院、佐伯市消防本部、佐伯市（保険年金課、健康増進課、高齢者福祉課、福祉保健企画課）、南部保健所	災害時時系列記録（クロノロジー）研修
令和7年10月26日	佐伯市医師会、管内医療機関、南部保健所、佐伯市（防災危機管理課、保険年金課、健康増進課）	大規模災害時医療活動訓練 ・関係機関等との情報共有、医療機関被災状況把握、患者搬送調整等
令和8年 2月20日	南部保健所	新興感染症患者移送を想定した訓練 （感染症シミュレーション）

②南部地区特定家畜伝染病防疫演習

実施日	参加機関	内容
令和7年 10月8日	大分県南部振興局、豊後大野家畜保健衛生所、 南部保健所	各作業場の設置・運営（防疫作業従事者等の健康管理係としての動き・各係同士の連携の確認）

（ウ）健康危機管理情報の発信

内容	ホームページ
対象者	一般
発信回数	毎週更新
発信内容	感染症の発生状況他

（３）　人材育成

ア　保健所職員の資質向上

保健所業務を理解し､個の仕事から課及び保健所全体の仕事を考える機会とするとともに、研修企画･運営･プレゼンテーション能力を向上させることを目的に、職員会議等で各担当による話題提供を実施した。

	テーマ	月	テーマ
4	緊急時職員体制、健康危機管理体制等	10	DX研修
5	アクションカード使用訓練①	11	浄化槽の基礎と関連法令
6	広域災害救急医療情報システム（EMIS）	12	アクションカード使用訓練②
7		1	結核の基礎と患者支援
8	情報セキュリティ、契約廃棄物処理	2	健康危機対処計画に基づく新興感染症対応訓練
9	鳥インフルエンザ発生時の保健所の動き	3	

イ　医師関連研修(臨床医師研修、医学部地域医療実習)

大分大学医学部医学科第５年次生の「地域医療実習」として、９～１１月にかけて４グループ、計８名に研修を実施した。

ウ　看護学生実習生指導

看護学生の臨地学習として、公衆衛生看護活動の実施と必要な技術、看護専門職の役割について理解を深めるよう指導した。

機関名	実習区分	人員	期間
大分県立看護科学大学	地域看護学実習	3名	令和7年5月12日～5月15日
大分大学医学部看護学科	地域看護学実習	4名	令和7年5月26日～5月28日
	地域看護学実習	1名	令和7年9月1日～9月11日
	地域看護学実習	3名	令和7年11月10日～11月13日

エ　南部保健所管内地域保健従事者研究会

令和7年度は、自然災害をテーマに協議等行った

管内の行政保健師を対象に、保健・医療・福祉のあらゆる動向をふまえた情報の共有、また、地域保健従事者の資質向上を図ることを目的に開催した。

開催日 開催回数	実人員	延べ 参加人数	内容
原則毎月 第４水曜日 10回 （8月・2月は休会）	36名	191名	・災害時の保健活動 ・地域診断、事例検討　等

オ　出前講座実施状況

テーマ	回数	対応課	対象
食品衛生指導	4	衛生課	技能実習生、営業者
薬物乱用防止教室	3	衛生課	小学生、中学生

２　地域医療

管内の医療施設は、令和８年３月３１日現在、病院７施設１，１１７床、一般診療所５５施設９７床、歯科診療所２９施設０床で、地域的には旧佐伯市内に集中している。
人口１０万人対で全国と対比すると、病院数は、県平均を下回っているが、全国平均を上回っている。一般診療所数は、県平均・全国平均を上回っている。歯科診療所は県平均を上回っているが、全国平均を下回っている。病床数では、病院病床数は、県平均・全国平均を上回っている（令和６年１０月１日現在）。
大分県医療計画（令和６年３月）による南部医療圏における病院の療養病床及び一般病床（診療所の療養型病床群に係る病床を含む）の基準病床数は、８２３床である。

（１）　医療施設等の状況

（令和7年度末現在）

（単位：か所、床）

		病院							診療所			歯科診療所	歯科技工所	助産所
		施設数	病床数						施設数	病床数				
			総数	一般	療養	感染症	精神	結核		一般	療養			
人口10万対	管内	12.9	1,906.0	1,148.8	459.5	6.5	291.2	－	89.0	194.2	－	48.5	－	－
	大分県 R6.10.1現在	13.8	1,788.0	1,084.1	213.6	3.7	485.7	0.9	85.8	275.1	4.9	46.0	－	－
	全国 R6.10.1現在	6.5	1,187.3	710.6	216.9	1.6	255.4	2.8	85.0	58.5	3.3	53.6		
佐伯市		7	1,117	653	280	4	180	－	55	97	－	29	13	3
令和６年度末		8	1,140	676	280	4	180	－	55	120	－	30	14	3

（標準化様式　表５）

注　：１）「人口１０万対」の欄の管内を算出する際の基準人口は、令和６年１０月１日現在
　　２）「人口１０万対」の欄の全国及び大分県の数値は、令和６年１０月１日現在。
資料：１）病院・診療所・歯科診療所（人口１０万対の全国、大分県）は、厚生労働省「医療施設調査」
　　２）管内の基準人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」
　　３）管内の病院、診療所及び歯科診療所並びに助産所は南部保健所に届出・登録済の数

（２）　医療施設数（病床数別）

病院　（令和７年度末現在）

病床数	総数	20床～49床	50床～99床	100床～149床	150床～199床	200床～249床	250床以上
病院数	7	1	1	1	2	1	1

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

一般診療所　（令和７年度末現在）

病床数	総数	無床	1床～4床	5床～9床	10床～14床	15床～19床
診療所数	55	48	2	－	－	5

（標準化様式　表73）

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

（３） 医療施設の動態

（令和７年度）

区分	南部保健所	
	新規開設	廃止
病院	－	1
診療所	－	－
歯科診療所	－	1

資料：南部保健所に届出・登録済みのもの

（４） 特定の人を対象とした医療施設

（令和8年3月31日現在）

医療施設名	養護老人ホームながと診療所	大分県なおみ園医務室
	特別養護老人ホーム長良苑医務室	特別養護老人ホーム直川苑医務室
	特別養護老人ホーム花みずき医務室	特別養護老人ホームはまゆう診療所
	障害者支援施設清流の郷医務室	介護老人保健施設鶴見の太陽医務室
	彦岳の太陽診療所	特別養護老人ホームはたのうら医務室
	特別養護老人ホーム豊寿苑診療所	

資料：市町村別診療所等数調（特定施設）

（５） 医療関係従事者の状況

（令和6年12月31日現在）

（単位：人）

		医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
人口10万対	管　内	250.8	56.6	212.0	82.5	17.8	1,393.1	433.6	113.3	25.9
	大分県	312.8	63.1	211.8	79.7	33.6	1,474.4	409.0	139.4	57.0
	全　国	278.9	82.6	256.1	51.3	31.3	1,101.1	188.2	120.8	25.6
佐伯市		155	35	131	51	11	861	268	70	16
（Ｒ４年末現在）		150	32	120	49	13	854	214	76	19

（標準化様式　表６）

注　：１）「人口１０万対」の欄の管内、大分県、全国を算出する際の基準人口は、令和6年10月1日現在

資料：１）南部保健所調べ

２）医師、歯科医師、薬剤師の数値は、厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」（令和6年12月31日現在）

※医師、歯科医師、薬剤師は無職を除く。

３）上記２）以外の職種の大分県及び全国の数値は、厚生労働省「衛生行政報告例（隔年報）」（令和6年12月31

４）管内の基準人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」

（６） 医療関係施設への立入検査実施状況

（令和7年度）
（単位：か所）

	対象施設数	実施施設数	実施率(%)	指摘事項・指導事項等
総　　数	92	20	21.7	
病　　院	7	7	100.0	
一般診療所	55	8	14.5	
歯科診療所	29	5	17.2	
助　産　所	1	－	0.0	

（標準化様式　表７）

注　：１）対象施設数は令和８年３月３１日現在
　　２）病院は毎年度、一般診療所、歯科診療所及び助産所は５年ごとに実施

（７） へき地医療の状況（令和7年10月末現在）

無医地区一覧表

（単位：人）

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	40
	木浦	31
	大浜・蒲戸・福泊	180
	波当津・葛原・丸市尾	499
	西野浦西・西野浦中村・西野浦東・西野浦仲川原	624
	畑野浦・尾浦・色利浦・宮之浦	1,778

無医地区に準じる地区

（単位：人）

市町村名	地区名	人口
佐伯市	深島	15
	屋形島	14
	大島	72
	大入島	473

無歯科医地区

（単位：人）

市町村名	地区名	人口
佐伯市	大越	40
	大島	72
	木浦	31

無歯科医地区に準じる地区

（単位：人）

市町村名	地区名	人口
佐伯市	日向泊	16
	深島	15
	屋形島	14

資料：令和７年度　無医地区等調査・無歯科医地区等調査（厚生労働省）

３ 母子保健

母子保健は、地域の中で次世代を担うすべての子どもたちが健やかに成長することを目指し、妊娠期から出産～乳幼児期にいたるまで切れ目ない支援を行っている。

当保健所においては、発育発達に課題をもつ児や、小児慢性特定疾病児、長期療養児に対しての支援に取り組んでいる。

また、佐伯市との連携強化を図るために、平成24年度から佐伯市担当課との母子保健連絡会を定例化し、平成29年度から保健師・助産師連絡会を立ち上げ、ケースや事業に関する情報交換、検討を行っている。

さらに、「ヘルシースタートおおいた地域推進専門部会」の中で関係機関とともに今後の地域母子保健対策について検討するなど、子どもを安心して産み育てられる地域づくりに努めている。

（１）妊娠届出状況（佐伯市）

（単位：人）

年度	総数	11週以下	12～19週	20～27週	28週以上	分娩後	不詳
令和5年度	246	214	30	0	1	1	0
令和6年度	241	222	16	0	3	0	0
令和7年度	212	193	15	2	1	0	1

資料:佐伯市　こども福祉課調べ　　（標準化様式　表102）

（２）乳児健康診査（佐伯市）

ア　乳児健康診査実施状況

（単位：回、人、％）

年度	実施回数	対象者数	受診者数※	受診率	受診者内訳					
					異常を認めず	異常あり				
					異常を認めず	要指導	要観察	要精密	要医療	治療中
令和5年度	15	228	228	100.0	162	25	10	1	0	30
令和6年度	12	249	248	99.6	172	28	20	1	2	25
令和7年度	12	236	235	99.6	155	34	13	1	0	32

資料:佐伯市　こども福祉課調べ　　※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ　乳児健康診査異常あり内訳（延べ数）

（令和7年度）
（単位：人）

分類／市町村名	総数	身体的発育異常	精神発達障がい	けいれん	運動発達異常	斜視	聴覚異常	筋緊張	その他の神経感覚器異常	血液疾患	湿疹	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	股関節	斜頸	循環器疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	停留睾丸	その他泌尿器疾患	先天性代謝異常	先天性形態異常	染色体異常	育児環境上の問題	その他
要観察	14	6							1		1		3										3		
要精密	1								1																
要医療	0																								
治療中	34	1					1		1		6	2	11			4		1		2			1		4

（３）１歳６か月児健康診査（佐伯市）

ア　１歳６か月児健康診査実施状況

（単位：人、％）

	対象者数	受診者数※	受診率	受診者内訳											
				異常を認めず				異常あり							
				異常を認めず		要指導		要経過観察		要精密		要医療		治療中	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
令和5年度	308	304	98.7	114	37.5	81	26.6	84	27.6	3	1	2	0.7	20	6.6
令和6年度	256	256	100	100	39.1	53	20.7	86	33.6	2	0.8	0	0.0	15	5.9
令和7年度	239	237	99.2	83	35.0	70	29.5	67	28.3	3	1.3	0	0.0	14	5.9

佐伯市こども福祉課調べ　　（標準化様式　表11）

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ　１歳６か月児健康診査異常あり内訳（延べ数）

（令和7年度）
（単位：人）

分類／市町村名	総数	低身長	その他の身体的発育異常	精神発達遅滞	言語発達遅滞	四肢骨格系異常	熱性けいれん	運動機能異常	視覚異常	聴覚異常	その他の神経感覚器異常	血液疾患	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	循環器疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	停留睾丸	その他泌尿器疾患	先天異常	生活習慣上の問題	情緒行動上の問題	育児環境上の問題	その他
要観察	－	1	1	3	52	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	1
要精密	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
要医療	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	3	－	－	－	－	－
治療中	－	－	－	－		－	－	－	－	－	2	－	5	1	5	－	－	－	1	7	－	－	－	4

ウ　１歳６か月児歯科健康診査実施状況

（令和7年度）

	対象人員	受診者実人数	むし歯の総本数	むし歯のある総人員	むし歯のある人員			むし歯のない人員		むし歯を持つ者の割合（％）	1人平均むし歯本数（本）	軟組織異常のある人員	咬合異常のある人員	その他の異常のある人員
					A型	B型	C型	O１型	O２型					
令和5年度	308	304	7	3	3	－	－	278	23	0.99	0.02	14	41	1
令和6年度	256	256	0	0	－	－	－	238	18	0.0	0.0	5	35	0
令和7年度	239	237	3	2	2	－	－	213	22	0.84	0.013	13	39	3

佐伯市こども福祉課調べ　　（標準化様式　表12）

（４）３歳児健康診査（佐伯市）

ア　３歳児健康診査実施状況

（単位：人、％）

	対象者数	受診者数※	受診率	受診者内訳											
				異常を認めず				異常あり							
				異常を認めず		要指導		要経過観察		要精密		要医療		治療中	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
令和5年度	350	346	98.9	145	41.9	44	12.7	59	17.1	67	19.4	6	1.7	25	7.2
令和6年度	313	306	96.8	120	39.2	33	10.8	77	25.2	54	17.6	2	0.7	20	6.5
令和7年度	309	306	99.0	127	41.5	44	14.4	57	18.6	61	19.9	2	0.7	15	4.9

佐伯市こども福祉課調べ　　（標準化様式　表13）

※佐伯市が実施した集団健診の受診者

イ　３歳児健康診査異常あり内訳（延べ数）

（令和7年度）
（単位：人）

分類／市町村名	総数	低身長	その他の身体的発育異常	精神発達遅滞	言語発達遅滞	四肢骨格系異常	熱性けいれん	運動機能異常	視覚異常	聴覚異常	その他の神経感覚器異常	血液疾患	アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患	循環器疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	停留睾丸	検尿異常	その他泌尿器疾患	先天異常	生活習慣上の問題	情緒行動上の問題	育児環境上の問題	その他
要観察		1		2	8									1					40				18	4	
要精密		6		3	5			1	53									1	1				10		
要医療					1																		1		
治療中		1		4	6	1		1	5	1			2				1			1	1		7	2	

佐伯市こども福祉課調べ

ウ　３歳児歯科健康診査実施状況

	対象人員	受診者実人数	むし歯の総本数	むし歯のある総人員	むし歯のある人員				むし歯ない人員	むし歯を持つ者の割合（％）	むし歯1人平均本数（本）	軟組織異常のある人員	咬合異常のある人員	その他の異常のある人員
					A型	B型	C1型	C2型	O型					
令和5年度	350	344	126	40	28	12	－	－	304	11.6	0.37	4	33	1
令和6年度	313	206	113	38	25	11	2	－	268	18.4	0.6	2	33	－
令和7年度	309	306	75	25	18	6	－	1	281	8.2	0.25	1	59	2

佐伯市こども福祉課調べ　　（標準化様式　表14）

（５）母子保健指導状況

（単位：人）

		訪問指導														電話相談
		妊婦		産婦		新生児		未熟児		乳児		幼児		その他		
		実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	
令和5年度	佐伯市	2	3	248	268	17	17	2	2	237	269	40	100	9	16	4,532
	南部保健所	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	8	13	117
令和6年度	佐伯市	12	17	284	321	17	23	10	15	217	305	40	68	6	9	3,816
	南部保健所	－	－	3	12	－	－	－	－	4	14	－	－	11	23	112
令和7年度	佐伯市	12	26	211	236	6	7	5	5	201	225	361	387	3	3	3,237
	南部保健所	－	－	1	7	－	－	－	－	2	8	－	－	12	18	123

資料：こども家庭庁「こどもの福祉と保健に関する状況報告」

（６）乳幼児発達相談実施状況

巡回療育相談

医師、作業療法士、言語聴覚士、保育士による巡回療育相談を行い、支援が必要な児の早期発見、早期療育等に努めている。

ア 相談状況

（単位：人）

	回数	実人員	延人員
令和5年度	10	77	93
令和6年度	10	73	81
令和7年度	10	67	76

イ 結果分類

（令和7年度）

（単位:人）

	総数	異常なし	要観察	要医療	その他	終了
総数	76	－	28	31	13	4
運動発達の問題	8	－	2	5	1	0
精神発達の問題	14	－	5	9	－	0
言語発達の問題	18	－	10	5	2	1
情緒・行動の問題	36	－	11	12	10	3

（7）小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

（単位：人）

	総数	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患群	染色体又は遺伝子の変化に伴う症候群	皮膚疾患	骨系統疾患群	脈管系疾患群
令和5年度	65	8	5	－	10	9	2	13	1	1	－	6	7	1	－	1	1
令和6年度	65	8	5	－	12	8	1	12	1	1	1	7	6	1	－	1	1
令和7年度	77	10	6	－	12	9	2	13	1	1	1	11	7	2	－	1	1

資料：南部保健所調べ　※平成27年1月1日～「児童福祉法の一部を改正する法律」が施行され新たな制度に変わ
※平成30年4月1日～ 骨系統疾患群・脈管系疾患群が追加された。

（8） 育成医療給付状況

（単位：件）

	総数	肢体不自由	視覚障がい	聴覚・平衡機能障がい	音声言語・咀嚼機能障がい	心臓機能障がい	腎臓機能障がい	その他内臓障がい	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能不全		小腸機能障がい	肝臓機能障がい
令和5年度	10	－	－	－	10	－	－	－	－	－	－	－
令和6年度	10	1	－	－	8	－	－	1	－	－	－	－
令和7年度	9	－	－	－	8	1	－	－	－	－	－	－

（標準化様式　表15）

資料：佐伯市　障がい福祉課調べ
注：総数は延べ数

（9） 未熟児養育医療給付状況

（単位：件）

	総数	1,000g未満	1,000g～1,500g未満	1,500g～1,800g未満	1,800g～2,000g未満	2,000g～2,300g未満	2,300g～2,500g未満	2,500g以上
令和5年度	5	－	2	－	1	1	－	1
令和6年度	10	－	1	5	1	－	－	3
令和7年度	3	－	1	－	－	－	－	2

（標準化様式　表16）

資料：佐伯市　こども福祉課調べ

（１０） 特定不妊治療費等助成事業にかかる助成金の給付状況

令和5年度	6件
令和6年度	17件
令和7年度	26件

資料：南部保健所調べ

（１１）地域母子保健強化事業

全ての妊婦や産婦、育児中の母親が、健やかで安心した妊娠生活や子育て期間を送ることができるよう、母子健康手帳交付の時点をスタートに、各ライフステージにおいて、適切な情報収集とタイムリーな情報提供を行っている。また、支援が必要な母子に対して、医療・保健・福祉・教育の連携により、適切なフォローアップと育児不安・ストレスの軽減を図り、児童虐待の発生を予防するためのシステムの構築を推進している。

ア　「ヘルシースタートおおいた」南部地域推進専門部会

（令和7年度）

開催日	参加者	検討内容及び議題
令和7年 11月11日	南部地域推進専門部会委員 （産婦人科医会、小児科医会、精神科病院協会、歯科医師会、助産師会、栄養士会、公立保育所、幼稚園部会、市役所学校教育課・こども福祉課・健康増進課、中央児童相談所、保健所長及び事務局の地域保健課長・健康増進班）	１　「妊娠期からの切れ目のない支援をめざして」 １）佐伯市の母子の現状について ２）ハイリスク妊婦の現状と課題 ３）意見交換「切れ目のない支援をおこなうために各機関でできること」 ２「プレコンセプションケアを考える」 １）各機関の取組みについて（参加者共有） ２）意見交換「これからの取り組みや今後の連携について考える」

イ　母子保健に関する連絡会議

（令和7年度）

開催月日	検討内容	参加者
令和7年 4月14日	・R7年度の体制確認　　・R7年度年間スケジュールについて ・支援ケースの共有	佐伯市4名・保健所4名
5月12日	・支援ケースの共有 ・R7年度ハイリスクケースの共有・管理について	佐伯市4名・保健所2名
6月16日	・支援ケースの共有　　・災害時の対応について	佐伯市5名・保健所3名
7月14日	・支援ケースの共有　　・母子保健従事者スキルアップ研修	佐伯市5名・保健所3名
8月27日	・母子保健従事者スキルアップ研修	佐伯市15名・保健所7名
9月29日	・支援ケースの共有　　・保健師・助産師母子保健連絡会について	佐伯市4名・保健所2名
10月20日	・保健師・助産師母子保健連絡会	佐伯市8名・保健所5名 ・助産師3名
11月18日	・支援ケースの共有　　・保健師・助産師連絡会の振り返り ・ヘルシースタートおおいた南部地域推進専門部会について	佐伯市4名・保健所1名
12月8日	・支援ケースの共有 ・ヘルシースタートおおいた南部地域推進専門部会の振り返り	佐伯市3名・保健所１名
令和8年 1月26日	・支援ケースの共有　　・令和8年度の母子保健事業について	佐伯市4名・保健所2名
2月16日	中止	
3月2日	・支援ケースの共有 ・今年度の振り返りと来年度のスケジュールについて	佐伯市2名・保健所2名

ウ　保健師・助産師連絡会

（令和7年度）

開催月日	検討内容	参加者
令和7年 10月20日	「妊娠期からの切れ目のない支援を考える」 （１）佐伯市の母子保健事業について （２）ハイリスク妊産婦の支援について ①大分県の現状 ②佐伯市の状況について ③意見交換 （３）プレコンセプションケアを考える ①佐伯市の取り組み ②子宮頸がんワクチン接種について （４）現時点の災害時対応について各機関から情報共有	管内行政保健師　13名 管内産科医療機関　3名 計16名

（１２）小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

小児慢性慢性疾病や障がい等により長期に療養が必要な児の自立や成長発達を促すとともに、養育者等が抱える悩みや不安を軽減する。また、小児慢性特定疾病児童等の長期療養児の支援に関わる関係者（保健・医療・福祉・教育等）との連携を強化し、地域における支援体制の充実を図る。

ア 療育相談指導事業（個別）

慢性疾患や障がい等により長期に療養が必要な児に関すること、養育者の悩みや不安等に関する相談に家庭訪問、面接、電話等の方法で実施した。

（令和7年度）
（単位：人）

	相談区分	小児慢性特定疾病児童	その他長期療養児童	総数
相談種別	電話	122	1	123
	面接	56	0	56
	訪問	18	7	25

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表60）
注：延人員

イ　小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

（令和8年3月現在）
（単位：人、％）

	総数	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子の変化に伴う症候群	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患
管内	77	10	6	－	12	9	2	13	1	1	1	11	7	2	－	1	1
南部保健所	77	10	6	－	12	9	2	13	1	1	1	11	7	2	－	1	1
佐伯市	77	10	6	－	12	9	2	13	1	1	1	11	7	2	－	1	1

（標準化様式　表17）

注　　：総数は実数
資料：南部保健所調べ

４　健康増進

２１世紀における健康づくり運動として展開されている「健康日本２１」を受け、大分県では「生涯健康県おおいた２１」の推進を図っている。県民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組むとともに、個人の健康づくりを社会全体で支援することで、生涯を通じて健康で活力ある人生を送ることができる社会の実現をめざしている。

更に、平成２７年度から平成３６年度（令和６年度）までの１０年間の県行政の道しるべとなる大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン２０１５」において、「健康寿命日本一」を目標に掲げ、健康寿命の延伸に向けた対策を展開している。

（１）「生涯健康県おおいた２１」推進事業

県民健康づくり計画「生涯健康県おおいた２１」を実現するため、県民の健康づくりを支援する食の環境整備を図っており、県民の生活に関連の深い事業所（店舗）を「生涯健康県おおいた２１」推進事業所として登録している。

さらに、平成２６年度からは、経営者が中心となり従業員の健康づくりを推進する事業所を増加させることを目的に健康経営事業所の登録を募集し、認定を行っている。

令和７年度末現在、管内では「健康経営推進」部門で１８７事業所が登録し、７８事業所が認定されている。また、食の環境整備を図る目的で、「食の健康応援団」に２６店舗を登録している。

（２）地域・職域健康づくり推進事業

地域・職域が連携して情報交換や地域の健康課題の把握を行い、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備できるようにするため検討会や実務者会議を開催している。

令和６年度から佐伯市との協議の場として健康増進担当者会議を開催している。

ア　地域・職域健康づくり推進会議

実施月日	内　　容	参加機関
令和8年 2月3日（火）	1　保健所説明（会議の位置づけ、管内の課題） 2　講話　事業所が行う健康管理 講師　佐伯労働基準監督署安全衛生課長 3　取組報告 （精密検査未受診者対策、健康経営事業所取組紹介） 4　意見交換	佐伯商工会議所、佐伯市あまべ商工会、佐伯市番匠商工会、佐伯労働基準監督署、県南地域産業保健センター、全国健康保険協会大分支部、健診機関（佐伯市医師会健診センター、長門記念病院、南海医療センター）佐伯市、南部保健所

イ　健康増進担当者会議

実施月日	内　　容	参加機関
令和7年 5月21日（水）	1　事業年間方針 2　意見交換	佐伯市、南部保健所
令和7年 9月30日（火）	1　前期の活動実績報告 2　後期の方針	
令和8年 3月11日（水）	1　今年度事業の振り返り 2　令和8年度事業方針について	

ウ　佐伯・臼津地域職域連絡会議

実施月日	内　　容	参加機関
令和7年 5月23日（金）	1　働き盛りの健康づくりの取組計画 2　効果的に取組むための連携	佐伯労働基準監督署、県南地域産業保健センター、中部保健所、南部保健所

エ　南部圏域健診担当者等連絡会

実施月日	内　　容	参加機関
令和7年 7月3日（木）	1　佐伯市事業説明 2　精密検査受診勧奨のための媒体について	健診機関（南海医療センター・長門記念病院・西田病院、佐伯中央病院）、佐伯市、南部保健所
令和8年 1月23日（金）	1　精密検査受診勧奨媒体運用に係る中間評価 2　意見交換（今後の方針）	健診機関（佐伯市医師会健診センター・南海医療センター・長門記念病院）、佐伯市、南部保健所

（３）受動喫煙対策

健康増進法に基づく指導等　　令和7年度

	延件数（対応数）				
	指導・助言	勧告	公表	命令	罰則（過料）
計	3	0	0	0	0
喫煙禁止場所における喫煙	1			0	0
喫煙器具、設備等の設置	0	0	0	0	0
紛らわしい標識の掲示、標識の汚損等	0				0
20 歳未満の者を喫煙室に立ち入らせる	0				
その他	2	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表118）

喫煙可能室設置施設に関する届出　　令和7年度

延件数	
喫煙可能室設置施設届出書の受理件数	0
喫煙可能室設置施設変更届出書の受理件数	1
喫煙可能室設置施設廃止届出書の受理件数	0

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表118）

（４）たばこ対策促進事業

受動喫煙防止対策等について、従業員の健康づくりや禁煙支援を行う事業所を支援するため、事業所禁煙サポート事業の周知や普及啓発物品の配布を行った。

実施月日	内　　容	参加者
随時	・保健所内の受付や待合スペースに、啓発用ポケットティッシュを設置し、来所者に受動喫煙防止について啓発 ・事業所訪問等でポケットティッシュを配布し、受動喫煙防止について啓発	

（５）みんなで進める健康づくり事業

ア　出張健康講話（出前講座）

実施回数	内容	参加者数
1回 (6/20)	株式会社小野明組 安全大会における健康講話	50名
1回 (9/11)	全国労働衛生週間説明会	約300名
3回 (10/16、12/11、2/10)	技能実習生に対する健康講話	19名 （11名、5名、3名）
1回 (10/26)	佐伯市薬剤師会健康フェアにおける健康講話	約20名
1回 (12/5)	労働安全衛生管理等研修会	18名
1回 (8/19)	さくら運輸株式会社における歯科出前講座 （※県主催）	111名

イ　心と体の職場環境改善アドバイザー派遣事業

実施月日	内　　容	参加者
令和7年12月19日 （金）	アドバイザーによる環境改善等、職場における健康づくりの提案 ①正しいラジオ体操のレクチャー ＜アドバイザー＞ 臼杵市医師会立コスモス病院 理学療法士　安藤　真次　氏	矢野建材工業株式会社職員2名

５ 歯科口腔保健

管内のむし歯の保有状況は、令和７年度は１歳６か月児で一人平均0.01本(令和６年度0.00本)、３歳児で0.25本(令和６年度0.60本)である。

よい歯でよく噛んで食べることは、健康な体をつくるための出発点であり、８０歳になっても２０本以上自分の歯を保つ「豊の国８０２０（ハチマル・ニイマル）運動を推進し、生涯を通じた歯と口腔の健康づくりを行っている。

（１）地域歯科保健検討会　（佐伯市歯科保健小委員会と合同開催）

月日	内容	参加機関
令和8年2月17日 （金）	１　大分県の歯科保健事業 ２　佐伯市の歯科保健事業 ３　講演　「治療から予防へ」 講師　佐伯市歯科医師会監事 戸高勝之 先生	佐伯市歯科医師会、大分県歯科衛生士会、大分県栄養士会、佐伯市老人クラブ連合会、佐伯市薬剤師会、佐伯市校長会、佐伯市PTA連合会、佐伯市教育委員会、佐伯市、南部保健所

（２）地域歯科保健研修会

実施なし

（３）高齢者のよい歯のコンクール

健康で活力ある人生を送るため、８０歳で２０本以上の自分の歯を保つことは食物の咀嚼を容易にするとともに健康の保持増進に重要である。

満８０歳以上で自分の歯を２０本以上保持している方に対して、口腔診査及び全身の健康診査を行い佐伯市の代表者１人を選出し、大分県歯科医師会へ推薦していた。

令和２年度から令和５年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、令和６年度に再開したが、令和７年度廃止することとなった。

（４）親と子のよい歯のコンクール

乳幼児期からの歯科保健の重要性を啓発する目的で、前年度の３歳児歯科健康診査を受診した子とその親で優秀な方に対して口腔診査及び全身の健康診査を行い、最も優秀な親子１組を佐伯市の代表として選出し、推薦していた。

令和２年度から令和５年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。令和５年度に厚生労働省から昨今の歯科口腔保健を取り巻く状況などを踏まえてコンクールを廃止する旨の通知があったことを踏まえ、大分県においても大分県歯科医師会と協議を行った結果、令和６年度に当該コンクールを廃止とすることとなった。

6　食育・栄養改善

県民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむためには、健康の基本である「食」の意義を理解し、正しい知識や的確な判断力を主体的に身につけていくことが必要である。

そこで、食環境の基盤整備として、食育の推進や給食施設及び健康増進法等に基づく表示に関する指導等を行った。

（1）　食育推進

教育、農林水産業、保健等の様々な関係者が、それぞれの専門性を活かしながら、食育に関する課題を共有し、連携協力することにより、県民に適切な働きかけや支援を行い、総合的な食育の推進を図る。

ア　南部地域食育推進連絡協議会

南部地域における食育関係機関の連携・協力体制を整備し、地域の食育推進、活性化を図ることを目的に平成20年度に設置。

南部保健所、南部振興局、佐伯教育事務所、佐伯市で構成。

イ　食育普及啓発活動

（令和７年度）

実施日	内　　容	対象者		連携機関
令和7年6月	食育月間における情報発信として、保健所と市がそれぞれ作成した食育啓発のチラシを、ポケットティッシュとともに学校を通して配布した。	大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 日本文理大学附属高等学校 大分県立佐伯支援学校高等部 各１年生	472名	各高等学校 佐伯市
令和7年11月	おおいた食の日・おおいた食育ウィークにおける情報発信として、保健所と市がそれぞれ作成したチラシを、ポケットティッシュとともに学校を通して配布した。	大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 日本文理大学附属高等学校 大分県立佐伯支援学校高等部 各２年生	464名	各高等学校 佐伯市
令和8年1月	保健所が作成した食の自立をサポートするチラシと、市が作成した食育啓発チラシを、ポケットティッシュとともに学校を通して配布した。	大分県立佐伯鶴城高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 日本文理大学附属高等学校 大分県立佐伯支援学校高等部 各３年生	468名	各高等学校 佐伯市
令和7年 9月10日 9月11日	健康づくりに関する街頭キャンペーン（サンリブさいき、佐伯駅）にて、食の健康応援団一覧や食育啓発チラシを配布した。	市民	250名	佐伯圏域障がい者共同ｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ「人とき」 佐伯市

ウ　おおいた食育農林漁業体験

（令和７年度）

令和7年 6月21日	佐伯市で採れる魚の生産工程等を知り「えらぶ・つくる・たべる」力を高めることを目的に、「水産業見学ツアー」を開催。いけすの見学や魚のえさやり体験、生産者から魚の生産工程等についての講話を行った。	小学生以上の親子	14名	佐伯市
令和7年 11月22日	佐伯市で採れる魚の調理方法等を知り「えらぶ・つくる・たべる」力を高めることを目的に、「魚のさばき方教室」を開催。魚のさばき方体験、試食、ベジチェック®を活用した野菜摂取量の測定等を行った。	小学生以上の親子	17名	佐伯市

エ　「おおいた食育人材バンク」登録人材派遣事業

（令和７年度）

件　数	
8	地域における食育活動を活性化するため、食育に関する知識や経験を有する登録者を要望に応じて派遣した。

（２） 特定給食施設等の指導

特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設を対象に、給食従事者の知識と技術の向上を目的とした研修や助言・指導を行った。

ア 給食施設の状況

（令和7年度末現在）
（単位：か所、人）

		管理栄養士のみいる施設		管理栄養士・栄養士どちらもいる施設			栄養士のみいる施設		管理栄養士・栄養士どちらもいない施設	調理師のいる施設		調理師のいない施設
		施設数	管理栄養士数	施設数	管理栄養士数	栄養士数	施設数	栄養士数		施設数	調理師数	
①指定施設	学校											
	病院			1	2	2				1	9	
	介護老人保健施設											
	介護医療院											
	老人福祉施設											
	児童福祉施設											
	社会福祉施設											
	事業所											
	寄宿舎											
	矯正施設											
	自衛隊											
	一般給食センター											
	その他											
	計	0	0	1	2	2	0	0	0	1	9	0
②1回300食以上又は1日750食以上（①指定施設を除く）	学校			2	3	2	1	1		3	41	
	病院											
	介護老人保健施設											
	介護医療院											
	老人福祉施設											
	児童福祉施設											
	社会福祉施設											
	事業所											
	寄宿舎											
	矯正施設											
	自衛隊											
	一般給食センター											
	その他											
	計	0	0	2	3	2	1	1	0	3	41	0
③1回100食以上又は1日250食以上（①、②を除く）	学校	1	1				1	1	1	2	7	1
	病院	2	10	2	6	3				4	10	
	介護老人保健施設	1	2	2	3	2				3	15	
	介護医療院											
	老人福祉施設	3	3							2	4	1
	児童福祉施設	2	2				3	4	1	5	11	1
	社会福祉施設											
	事業所								1	1	3	
	寄宿舎											
	矯正施設											
	自衛隊											
	一般給食センター											
	その他								1	1	2	
	計	9	18	4	9	5	4	5	4	18	52	3
その他の給食施設	学校	1	1							1	5	
	病院			2	2	2				2	4	
	介護老人保健施設			1	1	2						1
	介護医療院											
	老人福祉施設	4	4	2	2	2	2	2		7	10	1
	児童福祉施設			1	2	1	5	7	8	7	13	7
	社会福祉施設	2	2				1	1	5	4	8	4
	事業所											
	寄宿舎											
	矯正施設											
	自衛隊											
	一般給食センター											
	その他	2	2	3	6	5	3	3	21	16	43	13
	計	9	9	9	13	12	11	13	34	37	83	26

資料：南部保健所調べ

イ　給食施設助言・指導状況

（令和７年度末現在）

区分	指定施設			指定施設以外の特定給食施設			その他の給食施設		
	集団		個別	集団		個別	集団		個別
	回数	延べ施設数	延べ施設数	回数	延べ施設数	延べ施設数	回数	延べ施設数	延べ施設数
学校	－	－	－	2	3	－	－	－	－
病院	－	－	1	3	8	4	2	3	1
介護老人保健施設	－	－	－	3	5	－	3	3	－
介護医療院	－	－	－	－	－	－	－	－	－
老人福祉施設	－	－	－	3	7	2	3	6	2
児童福祉施設	－	－	－	4	16	6	3	32	11
社会福祉施設	－	－	－	－	－	－	3	7	－
事業所	－	－	－	－	－	－	－	－	－
寄宿舎	－	－	－	－	－	－	－	－	－
矯正施設	－	－	－	－	－	－	－	－	－
自衛隊	－	－	－	－	－	－	－	－	－
一般給食センター	－	－	－	－	－	－	－	－	－
その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－
計		－	1		39	12		51	14

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式 表59②）

（３）　食品の表示等に対する指導

食品表示法第4条第1項（保健事項）、健康増進法第65条第1項（虚偽・誇大広告等の禁止）に基づき、業者及び消費者に対し指導を行った。

（令和７年度）

	合同立入回数	指導件数		相談件数		普及啓発
	（調査食品数）	食品表示法	健康増進法	食品表示法	健康増進法	（延人数）
佐伯市	2回 （354食品）	4件	2件	11件	0件	－

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式 表103）

（４）　人材・組織育成、研修会

ア　公衆栄養担当者研修会

地域における公衆栄養活動推進のため、資質の向上と相互の連携を目的とした研修会を開催した。

（令和７年度）

開催日	場所	内容	参加者数
令和7年5月26日	南部保健所	・話題提供 佐伯市特定保健指導事例 保育所における食物アレルギー調査結果報告 ・コンビニ等の食材を使ったお手軽レシピ	7名
令和7年9月8日	南部保健所	・話題提供 保育所における食育の取組（佐伯市公立保育所部会） 慢性腎臓病について 広報・情報発信について ・コンビニ等の食材を使ったお手軽レシピ	7名
令和8年2月24日	南部保健所	・話題提供 佐伯市における生活習慣病予防の取組 食の環境整備事業 ・コンビニ等の食材を使ったお手軽レシピ	7名

イ　管内栄養士研修会

資質の向上と情報交換を目的に、給食施設の栄養士や行政栄養士等を対象とした研修会を開催した。

（令和７年度）

開催日・場所	内　　容	参加者数
令和7年6月27日 佐伯総合庁舎	1　食品衛生講習会 南部保健所衛生課食品衛生・薬事班 食品衛生監視員 2　情報提供 ・うま塩レシピと減塩チラシ ・食の健康応援団について ・健康アプリ「あるとっく」	28名
令和7年10月17日 オンライン	1　講話「在宅療養における管理栄養士の役割～実際の訪問支援を通して～」 講師：医療法人輝彩ヒカリノ診療所 在宅栄養専門管理栄養士　廣瀬明子　氏 2　情報提供 ・食の健康応援団新規登録店舗 ・食の健康応援団秋のお弁当キャンペーン ・うま塩もっと野菜レシピ ・健康寿命日本一おおいた推進フォーラム ・全国栄養士大会	19名
令和8年1月26日 オンライン	1　取組報告 ①地域連携を支える栄養情報提供書を届けるための業務改善 湯布院病院　栄養管理室　小田真理子 氏 ②当施設での栄養ケアマネジメントの取組 介護老人保健施設　和の風 登田可奈枝 氏 ③施設での栄養ケアマネジメント強化加算算定までの流れ 介護老人保健施設　南山園　兒玉盛恵 氏 2　情報提供 ・野菜摂取に関する調査結果報告 ・食の健康応援団新規登録店舗 ・あるとっく新規登録・お友達紹介キャンペーン	21名

ウ　保育所給食研修会

保育所給食における栄養・衛生管理の充実や食育推進のため、給食担当者を対象とした研修会を開催した。

（令和７年度）

実施回数	場　　所	内　　容	対象施設数
3回	佐伯総合庁舎 及び佐伯市役所	栄養管理、食事計画、食品安全、食品衛生、食育等	18

エ　食生活改善推進協議会

食を通じた地域の健康づくりを展開しているボランティア組織で、その活動を支援している。

（令和７年度）

	支部数	会員数（人）
佐 伯 市	7	121

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式 表104）

（５）　食の健康応援団（生涯健康県おおいた２１推進協力店）

食を通じた健康づくりを推進するため、健康づくり情報を発信し、エネルギーひかえめやもっと野菜、うま塩メニューに取り組む店舗を食の健康応援団として登録し、県民への周知を図った。

（令和７年度）

	登録数	食の健康応援団		
		健康三つ星店	健康二つ星店	健康一つ星店
佐　　伯　　市	26店舗	10店舗	12店舗	4店舗

（６）国民健康・栄養調査

健康増進法第10条に基づき、国民の身体の状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的に、毎年全国で300単位地区内の世帯を対象に実施される。

令和7年度は、管内に調査地区の該当なし。

7　生活習慣病対策

（1）高齢者の医療の確保に関する法律の規定による特定健康診査（国民健康保険）

平成28年の医療制度改革において「老人保健法」が「高齢者の医療の確保に関する法律」に全面改正され、医療保険者に40歳以上74歳以下の被保険者及び被扶養者に対する生活習慣病予防に着目した特定健康診査及び特定保健指導が義務づけされた。

（年度）

佐伯市	特定健康診査				特定保健指導							
					対象者数				終了者			
	対象者数＊1（A）	受診者数＊2（B）	評価対象者数（C）	受診率（%）＝（B）/（A）＊100	総数（E）	動機付け支援	積極的支援	（E）/（C）＊100	総数（F）	動機付け支援	積極的支援	実施率（%）＝（F）/（E）＊100
R4	11,743	5,314	5,319	45.3%	508	372	136	9.6%	447	348	99	89.6%
R5	11,017	4,929	4,930	44.7%	419	323	96	8.5%	378	302	76	90.2%
R6	10,352	4,708	4,708	45.5%	430	331	103	9.1%	361	281	80	84.0%
R6年度大分県市町村国保					R6年度大分県市町村国保計							

（標準化様式　表24）

資料：佐伯市調べ(令和5年度の速報値)法定報告から　　＊１：令和6年4月1日から年間を通して加入中の数
＊２：＊１のなかで令和6年3月31日までに特定健診を受診した

（2）健康増進法の規定による健康診査

（単位:人）

佐伯市	対象者数	受診者数	受診率（%）	指導区分別実人員				内蔵脂肪症候群	
				保健指導非対象	服薬中	動機付け支援	積極的支援	内臓脂肪症候群予備軍	内臓脂肪症候群該当者
R6	877	63	7.2	30	―	5	2	6	12
R7	843	65	7.7	36	―	3	2	8	9

（標準化様式　表25）

注：65歳以上の者は積極的支援の対象外で、75歳以上の者は保健指導の対象外のため、指導区分別実人員の計は受診者数の計と一致しない。
資料:保健所調べ、佐伯市調べ

（３）　がん検診

ア　受診率

（単位：人）

		対象者（人）	受診者（人）	受診率（%）	要精検率（%）	精密受診率（%）	未把握率（%）	陽性反応的中度（%）	がん発見率（%）
胃がん	令和6年度	46,401	1,143	4.0	7.7	93.2	1.1	0.0	0.00
	令和7年度	45,210	1,050	2.3					
肺がん	令和6年度	46,401	4,237	9.1	1.9	96.3	0.0	1.3	0.02
	令和7年度	45,210	4,354	9.6					
大腸がん	令和6年度	46,401	4,538	9.8	10.2	80.4	1.3	2.4	0.20
	令和7年度	45,210	4,583	10.1					
子宮頸がん	令和6年度	29,720	3,394	17.7	1.6	94.6	1.8	5.4	0.09
	令和7年度	28,926	3,430	11.9					
乳がん	令和6年度	25,563	2,542	15.3	4.1	98.1	0.0	5.8	0.24
	令和7年度	24,912	2,758	11.1					

（標準化様式　表62）

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ
注１：胃がん、子宮がん、乳がん検診受診率算出
（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における２年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数」×１００
注2：胃がんは「胃部エックス線検査」と「胃内視鏡検査」の合計値、子宮がんは「頸部がん」、乳がんは「マンモグラフィ」の値
注3：所報では40歳以上の全年齢（子宮がんは20歳以上）を対象として受診率を算出。

イ　各がん検診の受診状況（令和６年度）

（ア）　胃がん・大腸がん検診受診者数

（令和６年度）

（単位：人）

	対象者数（40歳以上）		胃がん検診受診者数（年度中）															
			胃部エックス線検査				胃内視鏡検査				計				２年連続受診者数			
			集団検診		個別検診		集団検診		個別検診		集団検診		個別検診		集団検診		個別検診	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
佐伯市	20298	24912	313	307	0	0	25	36	177	192	338	343	177	192	186	176	10	4
（再）国民健康保険被保険者	4,603	5,179	149	126	0	0	14	21	97	82	163	147	97	82	92	77	7	2

（標準化様式　表74）

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ
注：胃がん検診の「（再掲）国民健康保険被保険者」は50歳～74歳の値

（令和６年度）

（単位：人）

	対象者数（40歳以上）		大腸がん検診受診者数（年度中）			
			集団検診		個別検診	
	男	女	男	女	男	女
佐伯市	20,298	24,912	1,037	1,856	702	988
（再）国民健康保険被保険者	5,304	5,728	557	849	259	335

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ
注：大腸がん検診の「（再掲）国民健康保険被保険者」は40歳～74歳の値

（イ）　肺がん検診（男性）受診者数

（令和６年度）
（単位：人）

	問診者数		胸部エックス線検査 受診者数		喀痰細胞診（喀痰細胞診のみ受診は除く） 喀痰細胞診対象者数（胸部エックス線検査受診者中高危険群者数）		喀痰容器配布回収状況 配布数		喀痰容器配布回収状況 回収数	
	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐　伯　市	1,303	410	1,303	410	384	138	77	9	77	9
（再）国民健康保険被保険者			709	239						

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　（標準化様式　表75）
注：肺がん検診の「（再掲）国民健康保険被保険者」は４０～７４歳の値

（ウ）　肺がん検診（女性）受診者数

（令和６年度）
（単位：人）

	問診者数		胸部エックス線検査 受診者数		喀痰細胞診（喀痰細胞診のみ受診は除く） 喀痰細胞診対象者数（胸部エックス線検査受診者中高危険群者数）		喀痰容器配布回収状況 配布数		喀痰容器配布回収状況 回収数	
	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐　伯　市	2,093	459	2,093	459	29	15	3	－	3	－
（再）国民健康保険被保険者			960	217						

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　（標準化様式　表76）
注：肺がん検診の「（再掲）国民健康保険被保険者」は４０～７４歳の値

（エ）　子宮頸がん検診受診者数

（令和６年度）
（単位：人）

	細胞診 受診者数		HPV検査 受診者数		HPV検査のうちトリアージ検査		2年連続受診者数	
	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐伯市	1,622	1,808	－	－	－	－	744	851
（再）国民健康保険被保険者	492	395	－	－	－	－	256	173

（再）国民健康保険被保険者
資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　（標準化様式　表77）
注：子宮頸がん検診の「（再掲）国民健康保険被保険者」は２０～７４歳の値

（オ）　乳がん検診（女性）受診者数

（令和６年度）
（単位：人）

	マンモグラフィ 受診者数		2年連続受診者数	
	集団検診	個別検診	集団検診	個別検診
佐　伯　市	2,307	451	1,094	236
（再）国民健康保険被保険者	720	135	391	65

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　（標準化様式　表78）
注：乳がん検診の「（再掲）国民健康保険被保険者」は４０～７４歳の値

（カ）　肝炎検診受診者数及び結果

（令和６年度）
（単位：人）

		受診者数			B型肝炎ウイルス検診		C型肝炎ウイルス検診					対象者数
		B型	C型	（再掲）B型C型同時	陽性	陰性	判定①	判定②	判定③	判定④	判定⑤	
佐伯市	40歳検診	47	47	47	0	47	0	0	0	47	0	613
佐伯市	40歳検診以外の対象者への検診	82	82	82	0	82	0	0	0	82	0	

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　　（標準化様式　表79・80）

注　判定①②　：現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い
　　判定③④⑤　：現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い

ウ　がん検診の精密検査結果（令和６年度精密検査結果）

（ア）胃がん：胃部エックス線検査（個別検診）の精密検査結果（令和６年度実施分）

（令和６年度）
（単位：人）

			受診者数	（再掲）国民健康保険の被保険者（50～74歳）	要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握	偶発症の有無別人数			
							異常を認める							検診中/検診後		精密検査中/精密検査	
						異常を認めず	胃がんであった者（転移性を含まない）	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん	胃がん疑いのある者又は未確定	胃がん以外の疾患であった者（転移性の胃がんを含む）			重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり
個別検診	佐伯市	合計	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
個別検診	佐伯市	男性	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
個別検診	佐伯市	女性	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
集団検診	佐伯市	合計	720	343	61	9	－	－	－	－	46	5	1	－	－	－	－
集団検診	佐伯市	男性	351	175	33	2	－				27	4	－	－	－	－	－
集団検診	佐伯市	女性	369	168	28	7	－	－	－	－	19	1	1	－	－	－	－

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

（イ）　胃がん：胃内視鏡検査（個別・集団検診）

（令和６年度）
（単位：人）

			受診者数	(再掲)国民健康保険の被保険者(50～74歳)	要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握	偶発症の有無別人数			
							異常を認める							検診中/検診後		精密検査中/精密検査後	
						異常を認めず	胃がんであった者(転移性を含まない)	胃がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん	胃がんの疑いのある者又は未確定	胃がん以外の疾患であった者(転移性の胃がんを含む)			重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり
個別検診	佐伯市	合計	361	182	24	8	－	－	－	1	15	－	－	－	－	－	－
		男性	157	86	14	3	－	－	－	－	11	－	－	－	－	－	－
		女性	204	96	10	5	－	－	－	1	4	－	－	－	－	－	－
集団検診	佐伯市	合計	62	39	3	－	－	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－
		男性	27	20	2	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－
		女性	35	19	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　　（標準化様式　表82）

（ウ）　大腸がん（個別・集団検診）

（令和６年度）
（単位:人）

			受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳									未受診	未把握	偶発症の有無別人数	
						異常を認める										精密検査中/精密検査後	
					異常を認めず	大腸がんであった者(転移性を含まない)	大腸がんのうち早期がん	早期がんのうち粘膜内がん	大腸がんの疑いのある者又は未確定	腺腫のあった者	最大の腺腫の大きさ別 直径10mm以上の腺腫のあった者	最大の腺腫の大きさ別 直径10mm未満の腺腫のあった者	大腸がん及び腺腫以外の疾患であった者(転移性の大腸がんを含む)			重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり
個別検診	佐伯市	合計	1,609	222	45	3	2	2	－	47	7	38	67	54	6	-	-
		男性	634	102	15	3	2	2	－	26	2	23	33	22	3	-	-
		女性	975	120	30	－	－	－	－	21	5	15	34	32	3	-	-
集団検診	佐伯市	合計	2,929	243	44	8	－	－	1	97	8	85	62	31	－	-	-
		男性	1,056	104	10	2	－	－	1	46	5	37	28	17	－	-	-
		女性	1,873	139	34	6	－	－	－	51	3	48	34	14	－	-	-

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　　（標準化様式）

（エ）　肺がん：喀痰細胞診（個別・集団検診）

（令和６年度）

（単位：人）

			喀痰容器の配布・回収状況		喀痰細胞診の判定別人数				
			配布数	回収数（受診者数）	A	B	C	D	E
個別検診	佐伯市	合計	10	10	1	9	－	－	－
		男性	9	9	1	8	－	－	－
		女性	1	1	－	1	－	－	－
集団検診	佐伯市	合計	101	101	5	96	－	－	－
		男性	93	93	2	91	－	－	－
		女性	8	8	3	5	－	－	－

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　　（標準化様式　表85）

A：喀痰中に組織球を認めない
B：正常上皮細胞のみ、基底細胞増生、軽度異形扁平上皮化細胞、線毛円柱上皮細胞
C：中等度異形扁平上皮細胞、核の増大や濃染を伴う円柱上皮細胞
D：高度（境界）異形扁平上皮細胞または悪性腫瘍が疑われる細胞を認める
E：悪性腫瘍細胞を認める

（令和６年度）

（単位：人）

			受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握	偶発症の有無別人数			
						異常を認める							検診中/検診後		精密検査中/精密検査後	
					異常認めず	肺がんであった者（転移性を含まない）	肺がんのうち喀痰細胞診のみで発見された者	肺がんのうち臨床病期0～Ⅰ期	肺がんの疑いのある者又は未確定	肺がん以外の疾患であった者（転移性の肺がんを含む）			重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり
個別検診	佐伯市	合計	10	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		男性	9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		女性	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
集団検診	佐伯市	合計	101	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		男性	93	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		女性	8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　　（標準化様式　表86）

肺がん：胸部エックス線検査（個別・集団検診）の結果

（令和６年度）

（単位：人）

			受診者数	判定別人数 A	B	C	D	E
検個診別	佐伯市	合計	841	－	621	159	33	28
		男性	374	－	284	56	20	14
		女性	467	－	337	103	13	14
検集診団	佐伯市	合計	3,396	－	3,160	168	16	52
		男性	1,285	－	1,182	79	7	17
		女性	2,111	－	1,978	89	9	35

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　（標準化様式）

A：「読影不能」
B：「異常所見を認めない」
C：「異常所見を認めるが、精査を必要としない」
D：「異常所見を認め、肺がん以外の疾患で治療を要する状態が考えられる」
E：「肺がんの疑い」

（令和６年度）

（単位：人）

			受診者数	要精密検査者数	精密検査受診者内訳 異常認めず	異常を認める 肺がんであった者（転移性を含まない）	肺がんのうち臨床病期0～Ⅰ期	肺がんの疑いのある者又は未確定	肺がん以外の疾患であった者（転移性の肺がんを含む）	未受診	未把握	偶発症の有無別人数 検診中/検診後 重篤な偶発症を確認	検診中/検診後 偶発症による死亡あり	精密検査中/精密検査後 重篤な偶発症を確認	精密検査中/精密検査後 偶発症による死亡あり
検個診別	佐伯市	合計	841	28	9	1	－	1	16	1	－	－	－	－	－
		男性	374	14	5	1	－	－	8	－	－	－	－	－	－
		女性	467	14	4	－	－	1	8	1	－	－	－	－	－
検集診団	佐伯市	合計	3,396	52	21	－	－	1	28	2	－	－	－	－	－
		男性	1,285	17	4	－	－	1	12	－	－	－	－	－	－
		女性	2,111	35	17	－	－	－	16	2	－	－	－	－	－

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　（標準化様式）

（オ）　子宮頸がん検診（個別･集団）

（単位:人）

	受診者数	（再掲）国民健康保険の被保険者（20～69歳）	2年連続受診者数	初回検体の適正・不適正		細胞診の判定別人数				
				適正	不適正	精検不要	要精検（ASC－US）	要精検（1）	要精検（2）	判定不能
個別健診	2,178	485	－	2,178	0	2,121	32	24	1	－
集団健診	1,342	491	－	1,342	0	1,329	6	7	－	－

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　　（標準化様式　表91・92）

（単位:人）

	要精密検査者数	精密検査受診の有無別人数											
		精密検査受診者内訳											
		異常を認めず	異常を認める									未受診	未把握
			子宮頸がんであった者（転移性を含まない）	子宮頸がんのうち進行度がIA期のがん	AISであった者	CIN3であった者	CIN2であった者	CIN3又はCIN2のいずれかで区別できない者（HSIL）	CIN1であった者	子宮頸がんの疑いのある者又は未確定	子宮頸がん及びAIS及びCIN以外の疾患であった者（転移性の子宮頸がんを含む）		
個別健診	57	18	2	－	－	－	8	－	19	5	1	4	0
集団健診	13	3	－	－	－	1	2	－	2	－	2	3	0

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　　（標準化様式　表91・92）

（カ）　乳がん（女性）：マンモグラフィ（個別・集団）

（単位:人）

	受診者数	（再掲）国民健康保険の被保険者（40～69歳）	2年連続受診者数	マンモグラフィの判定別人数					要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握
										異常を認めず	異常を認める						
				カテゴリー1	カテゴリー2	カテゴリー3	カテゴリー4	カテゴリー5			乳がんであった者（転移性を含まない）	乳がんのうち早期がん	早期がんのうち非浸潤がん	乳がんの疑いのある者または未確定	乳がん以外の疾患であった者（転移性の乳がんを含む）		
個別健診	942	271	－	686	210	44	2	－	46	15	2	－	－	－	28	1	－
集団健診	1,770	650	－	1,612	91	58	7	2	67	38	4	－	－	1	17	7	－

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　　（標準化様式　表93・94）

注：カテゴリー１～5は以下のとおり

注：
カテゴリー1　：　異常なし
カテゴリー2　：　良性
カテゴリー3　：　良性、しかし悪性を否定できず
カテゴリー4　：　悪性の疑い
カテゴリー5　：　悪性

（オ） 子宮頸がん検診（個別・集団）

（令和６年度）

（単位：人）

		受診者数	(再掲)国民健康保険の被保険者(20～74歳)	２年連続受診者数	初回検体の適正・不適正		細胞診の判定別人数				
					適正	不適正	精検不要	要精検(ASC-US)	要精検(1)	要精検(2)	判定不能
個別検診	佐伯市	1,902	408	911	1,902	－	1,858	22	22	－	－
集団検診	佐伯市	1,492	510	746	1,492	－	1,481	5	6	－	－

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

（標準化様式）

（令和６年度）

（単位：人）

		要精密検査者数	精密検査受診の有無別人数											偶発症の有無別人数			
			精密検査受診者内訳											検診中/検診後		精密検査中/精密検査後	
			異常を認めず	異常を認める								未受診	未把握	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり
				子宮頸がんであった者(転移性を含まない)	子宮頸がんのうち進行度がIA期のがん	AISであった者	CIN3であった者	CIN2であった者	CIN3又はCIN2のいずれかで区別できない者(HSIL)	CIN1であった者	子宮頸がんの疑いのある者又は未確定	子宮頸がん及びAIS及びCIN以外の疾患であった者(転移性の子宮頸がんを含む)					
個別検診	佐伯市	45	9	3	－	－	4	4	－	19	3	－	2	1	－	－	－	－
集団検診	佐伯市	11	3	－	－	－	1	－	－	4	－	3	－	－	－	－	－	－

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

（標準化様式）

＊＊表93　94を一表にしたもの

（カ） 乳がん（女性）：マンモグラフィ（個別・集団）

（令和６年度）

（単位：人）

		受診者数	（再掲）国民健康保険の被保険者（20～74歳）	２年連続受診者数	マンモグラフィの判定別人数							要精密検査者数	精密検査受診者内訳						未受診	未把握	偶発症の有無別人数			
					測定不能									異常を認める							検診中/検診後		精密検査中/精密検査後	
					カテゴリーN-1	カテゴリーN-2	カテゴリー1	カテゴリー2	カテゴリー3	カテゴリー4	カテゴリー5		異常を認めず	乳がんであった者（転移性を含まない）	乳がんのうち早期がん	早期がんのうち非浸潤がん	乳がんの疑いのある者又は未確定	乳がん以外の疾患であった者（転移性の乳がんを含む）			重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり	重篤な偶発症を確認	偶発症による死亡あり
検個診別	佐伯市	430	128	231	－	－	391	21	18	－	－	18	7	－	－	－	－	9	2	－	-	-	-	-
検集診団	佐伯市	2,112	729	1,116	－	－	1,939	87	76	9	1	85	47	6	1	－	1	31	－	－	-	-	-	-

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ

（標準化様式）

注：カテゴリー1～5は以下のとおり

注：
カテゴリー1：異常なし
カテゴリー2：良性
カテゴリー3：良性、しかし悪性を否定できず
カテゴリー4：悪性の疑い
カテゴリー5：悪性

８　精神保健

精神保健医療は、入院中心の医療から在宅医療中心へと変わり、精神障がい者が地域の中で自立して自分らしく生活していけるように支援することが重要となっている。

平成１３年には障害者自立支援法が施行され、さらに、平成２５年４月１日からは、自立支援法が障害者総合支援法となって施行され、精神障がい者も知的障がい・身体障がい者と同様により身近な支援は市町村が中心となって担うようになっている。また、平成２６年には精神保健福祉法も改正された。

保健所は、地域の専門機関として医療機関や市役所、相談事業所等の関係機関と連携して、精神保健・医療・福祉に関する様々な相談への対応や、警察等からの通報に対する緊急対応を行っている。また、地域の自殺対策や精神障がい者の地域移行支援・地域定着支援を推進するための取り組みも行っている。

（１）入院・通院患者数

（令和６年度）
（単位：人）

	総数 A＋B	A　入院患者数					B　通院患者数			人　口
		総　数	措　置	医療保護	任　意	その他	総　数	自立支援医療	その他	
大　分　県	44,668	4,426	16	1,444	2,964	2	40,242	18,240	22,002	1,076,128
佐　伯　市	1,720	259	1	86	172	0	1,461	618	843	63,628
(令和6年6月末)	(1,895)	(250)	1	(81)	(168)	0	(1,645)	(641)	(1,004)	64,866
(令和5年6月末)	(1,977)	(237)	0	(73)	(164)	0	(1,740)	(609)	(1,131)	66,229

資料：県障害福祉課調べ　　（標準化様式　表19）

（２）精神障害者保健福祉手帳交付件数

（令和7年度末現在）
（単位：人）

	総　数	１　級	２　級	３　級
大　分　県	14,497	590	9,563	4,344
佐　伯　市	595	34	373	188
(令和６年度末)	(585)	(39)	(364)	(182)
(令和５年度末)	(543)	(32)	(336)	(175)

資料：こころとからだの相談支援センター　　（標準化様式　表20）

（３）精神保健相談実施状況

ア　精神保健福祉相談実施状況

（令和7年度）

（単位：人）

	総　数	来　所	電　話
総　　数	346	74	272
一　　般	338	74	264
認　知　症	8	－	8

注：数値は延べ数　　（標準化様式　表21）

資料：南部保健所調べ

イ　精神保健福祉相談内容

（令和7年度）

（単位：人）

	総　数	来　所	電　話
総　　数	346	74	272
社会復帰	88	35	53
老人精神保健	36	2	34
アルコール	6	2	4
うち新規者	3	－	3
薬　　物	1	－	1
うち新規者	－	－	－
ギャンブル	3	2	1
うち新規者	3	2	1
ゲーム	－	－	－
うち新規者	－	－	－
思春期	20	5	15
心の健康づくり	74	6	68
うつ・うつ状態	62	15	47
摂食障害	－	－	－
てんかん	5	3	2
その他	51	4	47
再掲）ひきこもり	11	4	7
再掲）発達障害	2	－	2
再掲）自殺関連	60	12	48
再掲）自死遺族	－	－	－
再掲）犯罪被害	－	－	－
再掲）災害	－	－	－

注：数値は延べ数　　（標準化様式　表21）

資料：南部保健所調べ

ウ　精神科医師による精神保健福祉相談

こころの健康の保持・増進等のため、精神科医による相談を月1回（第2火曜日、予約制）実施している。

（令和7年度）

実施回数	相談件数
5回	5件

資料：南部保健所調べ

（４）精神科救急受診支援

（令和7年度）

（単位：人）

	通報						総数（調査件数）	調査により診察の必要なし	措置入院	措置非該当
	22条	23条	24条	25条	26条	26条の2				
件数		15					15	8	5	2

資料：南部保健所、障害福祉課調べ　（標準化様式　表22）

（５）精神障がい者の地域移行・地域定着支援事業

入院している精神障がい者に対し、地域生活への移行に向けて支援するとともに、精神障がい者が住み慣れた地域で安心して生活を続けることができるように、関係機関の連携強化及び支援体制の整備を目的に会議や研修会を実施している。

精神障がい者地域移行支援協議会・実務者研修会

日　時	令和８年１月２９日（木）１８：００～２０：００
場　所	南部保健所 ２階 災害対応会議室
参加者	２５名　医療機関、相談支援事業所、訪問看護ステーション、包括支援センター、佐伯市基幹相談支援センター、市役所、保健所　等
内　容	１.南部圏域の精神障がい者の現状・取組報告 ２.『精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムについて』 大分県地域定着支援アドバイザー 衛藤病院　大塚真也　精神保健福祉士・相談支援専門員 ３.グループワーク 『病識が低く、病態悪化を繰り返す、家族支援が必要な事例の情報共有について』 ～それぞれの所属で伝えたいこと聞きたいこと～ 助言者：おおいた県南ホスピタル 豐岡 真乗 院長 ４.意見交換　『佐伯市の精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムとは』 ５.情報提供

※令和７年度は支援協議会と実務者研修会を合同開催

（６）精神障がい者の退院後支援

精神障がい者が地域でその人らしい生活を安心して送ることができるよう、措置入院患者等を対象に「大分県精神障がい者の退院後支援マニュアル(平成30年9月～運用)」に基づき支援している。

（単位：人）

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
①支援に同意した人数	2	5	3	－	4	1
②計画に基づく支援を開始した人数	1	2	3	－	3	1
③計画に基づく支援を終了した人数	1	2	2	1	2	2

資料：南部保健所調べ

（標準化様式　表23）

（７）自殺予防対策強化事業

ア　普及啓発活動

自殺予防週間（9月10日～16日）にあわせ、佐伯市や関係機関等と協力して集中的な啓発活動を行っている。

実施期間	令和7年9月～10月
場所・内容	【街頭キャンペーン】 ・テーマ「さぁ～いい調子になろう！ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ」とし、健康づくり関連と併せて開催 ・施設利用者への自殺予防啓発物品の配布、自殺予防週間キャンペーンのぼり旗の設置等 （1）実施日・場所 ①令和8年9月10日（水）佐伯駅 ②令和8年9月11日（木）サンリブさいき （2）協力機関：障がい者共同サポートセンター人とき、佐伯市障がい福祉課
	【会議・研修での講演・配布】 ・講習会や研修会を利用し、自殺予防啓発の講話実施や啓発物品を配布 ①ケーブルテレビで自殺予防週間の広報（9月10日～9月16日） ②食品営業許可更新に伴う講習会（10月11日） ③佐伯市薬剤師会健康フェア（10月26日） ④健康経営事業所セミナー（11月14日）

イ　自殺企図者通報システムに係る相談支援

自殺企図者の再度の自殺を防止するため、自殺企図者通報システム(平成21年10月～運用)に基づき警察と情報共有し、関係機関と連携しながら本人や家族の相談支援を行っている。

（単位：件）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
相談対応数	11	18	15	11	18	17	21

資料：南部保健所調べ

ウ　地域かかりつけ医と精神科医療機関等との連携推進会議（精神障がい者支援体制強化検討会）

地域のかかりつけ医と精神科医が連携を強化し、適切な医療の提供や対応ができるようにすることを目的に、平成23年度から佐伯市医師会と共催で実施している。
特に、令和2年度から「アルコール健康障害への早期介入」をテーマに取り組んでいる。

日　時	令和７年１１月２９日（金）１８：００～１９：３０
場　所	南部保健所　２階　災害対応会議室
参加者	３２名　　南部圏域医療機関の医師・看護師・相談員、 佐伯市基幹相談支援センター、市役所、保健所　等 （会場参加２４名、オンライン８名）
内　容	１．報告：佐伯市の精神障がい者の現状と保健所の取組について ２．講話：『おおいた県南ホスピタルの現状と展望』 講師：おおいた県南ホスピタル院長　豐岡真乗　医師 ３．事例提供：アルコール依存症支援の事例検討 （おおいた県南ホスピタル豐岡院長） ４．意見交換

（８）こころの健康講座

ひきこもりや発達障がい、依存症等について、地域の理解促進や支援体制の充実を図るため、支援者等を対象に研修会を開催している。

ア　こころの健康講座

日　時	令和７年１０月２８日（火）１４：００～１６：００
場　所	南部保健所　２階　災害対応会議室
参加者	１９名　相談支援事業所職員、佐伯市社会福祉福祉協議会職員、 佐伯市障がい者相談支援センター職員、 佐伯市障がい福祉課・健康増進課・高齢者福祉課・福祉保健企画課職員、 南部保健所職員　等
内　容	1. 講話『大人の発達障がいの支援方法』（オンライン） 講師　大分県こころとからだの相談支援センターこころの健康課 主任医師　森 亜由実 氏 2. グループワーク　『発達障がいの特性がある対象者への現場での支援について』

イ　ひきこもり家族の会への支援

平成18年度に自主組織として会が発足し、月1回(第3水曜日)定例開催している。管内の支援機関と協力し、大分県ひきこもり地域支援センターと保健所が支援している。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
実施回数（回）	10	6	6	7	6	2
延参加者数（人）	15	9	12	18	7	2

資料：南部保健所調べ

９　難病対策

原因が不明で治療方法が確立していないいわゆる難病のうち、特定疾患については治療がきわめて困難であり治療費も高額であるため、特定疾患治療研究事業を推進することにより、医療の確立・普及を図るとともに患者の医療費の負担軽減を図っていた。

平成２７年１月に、難病の患者に対する良質かつ適切な医療の確保及び難病の患者の療養生活の質の向上を図り、国民保健の向上を図ることを目的とした「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行された。

難病のうち国が定める基準に該当する医療費助成対象疾患を指定難病と定め、令和７年４月１日現在で３４８疾患に拡大された(指定難病に移行できなかった５疾患は特定疾患として存続）。

保健所では、患者・家族を支援する目的で、家庭訪問や医療相談会、交流会を実施するともに、地域における難病患者の在宅療養支援体制を整備するために、支援関係者を対象に支援方針検討会や研修会を実施している。

（１）医療費等の支援

「難病の患者に対する医療等に関する法律」により指定難病３４８疾患、特定疾患治療研究事業として５疾患について医療費助成が行われている。

令和７年３月末現在、管内の特定医療費（指定難病）受給者は７８６人、特定疾患医療受給者は１人である。

ア　特定疾患医療受給者数

（令和７年度末現在）
（単位：人）

	0～9歳 (1)	10～19歳 (2)	20～29歳 (3)	30～39歳 (4)	40～49歳 (5)	50～59歳 (6)	60～69歳 (7)	70～74歳 (8)	75歳以上 (9)
スモン (01)	－	－	－	－	－	－	－	－	1
難治性の肝炎のうちの劇症肝炎 (02)	－	－	－	－	－	－	－	－	－
重症急性膵炎 (03)	－	－	－	－	－	－	－	－	－
プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。） (04)	－	－	－	－	－	－	－	－	－
重症多形浸出性紅斑（急性期） (05)	－	－	－	－	－	－	－	－	－

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表36②イ）

表３６－①－イ　特定医療費（指定難病）受給者数　　（年代別）

（令和７年度末現在）

（単位：人）

総数		総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75歳以上
1	球脊髄性筋萎縮症	4					1		3		
2	筋萎縮性側索硬化症	2									2
3	脊髄性筋萎縮症	－									
4	原発性側索硬化症	－									
5	進行性核上性麻痺	11							1	1	9
6	パーキンソン病	102						5	12	20	65
7	大脳皮質基底核変性症	2									2
8	ハンチントン病	－									
9	神経有棘赤血球症	－									
10	シャルコー・マリー・トゥース病	－									
11	重症筋無力症	25			1		1	3	8	2	10
12	先天性筋無力症候群	－									
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	18				4	4	3	4	1	2
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	8				1		1	2	1	3
15	封入体筋炎	1									1
16	クロウ・深瀬症候群	－									
17	多系統萎縮症	8						2		1	5
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	12							3		9
19	ライソゾーム病	1			1						
20	副腎白質ジストロフィー	－									
21	ミトコンドリア病	－									
22	もやもや病	4					1	1	1		1
23	プリオン病	3						1			2
24	亜急性硬化性全脳炎	－									
25	進行性多巣性白質脳症	1								1	
26	HTLV-1関連脊髄症	3						1	1		1
27	特発性基底核石灰化症	－									
28	全身性アミロイドーシス	16							1	3	12
29	ウルリッヒ病	－									
30	遠位型ミオパチー	1				1					
31	ベスレムミオパチー	－									
32	自己貪食空胞性ミオパチー	－									
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	－									
34	神経線維腫症	2				1	1				
35	天疱瘡	1					1				
36	表皮水疱症	1				1					
37	膿疱性乾癬(汎発型)	4				1		1	2		
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	－									
39	中毒性表皮壊死症	－									
40	高安動脈炎	－									
41	巨細胞性動脈炎	5							1	1	3
42	結節性多発動脈炎	1									1
43	顕微鏡的多発血管炎	19			1			1	1	3	13
44	多発血管炎性肉芽腫症	2						1		1	
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	3								2	1
46	悪性関節リウマチ	19					1	2	6	5	5
47	バージャー病	－									
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	1							1		
49	全身性エリテマトーデス	47			1	5	13	7	6	8	7
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	17					3	2	5	2	5
51	全身性強皮症	14			1		1	2	2	3	5
52	混合性結合組織病	6				2		1		3	
53	シェーグレン症候群	21					3	7	5	2	4
54	成人発症スチル病	4				1					3
55	再発性多発軟骨炎	－									
56	ベーチェット病	13					3	4	2	2	2
57	特発性拡張型心筋症	11					2	4	2	1	2
58	肥大型心筋症	－									

59	拘束型心筋症	－									
60	再生不良性貧血	5									5
61	自己免疫性溶血性貧血	1								1	
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	－									
63	免疫性血小板減少症	16					1	2	2	4	7
64	血栓性血小板減少性紫斑病	－									
65	原発性免疫不全症候群	－									
66	IgA 腎症	6					3	1	2		
67	多発性嚢胞腎	15				3	2	4	2	3	1
68	黄色靭帯骨化症	6							1		5
69	後縦靭帯骨化症	40						5	7	9	19
70	広範脊柱管狭窄症	14						1	3	4	6
71	特発性大腿骨頭壊死症	16			1		2		5	2	6
72	下垂体性ADH分泌異常症	1				1					
73	下垂体性TSH分泌亢進症	－									
74	下垂体性PRL分泌亢進症	－									
75	クッシング病	－									
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	－									
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	3				1				1	1
78	下垂体前葉機能低下症	9			1		1	2	2	2	1
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	－									
80	甲状腺ホルモン不応症	－									
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1			1						
82	先天性副腎低形成症	－									
83	アジソン病	1			1						
84	サルコイドーシス	20					1	4	4	5	6
85	特発性間質性肺炎	29						1	3	6	19
86	肺動脈性肺高血圧症	2			1				1		
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	－									
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	－									
89	リンパ脈管筋腫症	1			1						
90	網膜色素変性症	10						2	2	2	4
91	バッド・キアリ症候群	－									
92	特発性門脈圧亢進症	－									
93	原発性胆汁性肝硬変	6					1	1	2		2
94	原発性硬化性胆管炎	－									
95	自己免疫性肝炎	8							1	2	5
96	クローン病	31			5	3	6	8	4	1	4
97	潰瘍性大腸炎	68			4	6	13	15	17	4	9
98	好酸球性消化管疾患	5					2	1		1	1
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	－									
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	－									
101	腸管神経節細胞僅少症	－									
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	－									
103	CFC症候群	－									
104	コステロ症候群	－									
105	チャージ症候群	－									
106	クリオピリン関連周期熱症候群	－									
107	若年性特発性関節炎	－									
108	TNF受容体関連周期性症候群	－									
109	非典型溶血性尿毒症症候群	－									
110	ブラウ症候群	－									
111	先天性ミオパチー	－									
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	－									
113	筋ジストロフィー	2					1	1			
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	－									
115	遺伝性周期性四肢麻痺	－									
116	アトピー性脊髄炎	－									
117	脊髄空洞症	－									

118	脊髄髄膜瘤	－									
119	アイザックス症候群	－									
120	遺伝性ジストニア	－									
121	脳内鉄沈着神経変性症	－									
122	脳表ヘモジデリン沈着症	－									
123	HTRA1関連脳小血管病	－									
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	1					1				
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	－									
126	ペリー病	－									
127	前頭側頭葉変性症	3							1	2	
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	1							1		
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	－									
130	先天性無痛無汗症	－									
131	アレキサンダー病	－									
132	先天性核上性球麻痺	－									
133	メビウス症候群	－									
134	中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	－									
135	アイカルディ症候群	－									
136	片側巨脳症	－									
137	限局性皮質異形成	－									
138	神経細胞移動異常症	－									
139	先天性大脳白質形成不全症	－									
140	ドラベ症候群	－									
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	－									
142	ミオクロニー欠神てんかん	－									
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	－									
144	レノックス・ガストー症候群	－									
145	ウエスト症候群	－									
146	大田原症候群	－									
147	早期ミオクロニー脳症	－									
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	－									
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	－									
150	環状20 番染色体症候群	－									
151	ラスムッセン脳炎	－									
152	ＰＣＤＨ19 関連症候群	－									
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	－									
154	睡眠時棘徐波活性化を示す発達性てんかん性脳症およびてんかん性脳症	－									
155	ランドウ・クレフナー症候群	－									
156	レット症候群	－									
157	スタージ・ウェーバー症候群	－									
158	結節性硬化症	－									
159	色素性乾皮症	－									
160	先天性魚鱗癬	－									
161	家族性良性慢性天疱瘡	－									
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	6						1	2		3
163	特発性後天性全身性無汗症	1								1	
164	眼皮膚白皮症	－									
165	肥厚性皮膚骨膜症	－									
166	弾性線維性仮性黄色腫	－									
167	マルファン症候群／ロイス・ディーツ症候群	－									
168	エーラス・ダンロス症候群	－									
169	メンケス病	－									
170	オクシピタル・ホーン症候群	－									

171	ウィルソン病	1							1		
172	低ホスファターゼ症	－									
173	ＶＡＴＥＲ症候群	－									
174	那須・ハコラ病	－									
175	ウィーバー症候群	－									
176	コフィン・ローリー症候群	－									
177	ジュベール症候群関連疾患	－									
178	モワット・ウィルソン症候群	－									
179	ウィリアムズ症候群	－									
180	ＡＴＲ－Ｘ症候群	－									
181	クルーゾン症候群	－									
182	アペール症候群	－									
183	ファイファー症候群	－									
184	アントレー・ビクスラー症候群	－									
185	コフィン・シリス症候群	－									
186	ロスムンド・トムソン症候群	－									
187	歌舞伎症候群	1			1						
188	多脾症候群	－									
189	無脾症候群	－									
190	鰓耳腎症候群	－									
191	ウェルナー症候群	－									
192	コケイン症候群	－									
193	プラダー・ウィリ症候群	－									
194	ソトス症候群	－									
195	ヌーナン症候群	－									
196	ヤング・シンプソン症候群	－									
197	１ｐ36 欠失症候群	－									
198	４ｐ欠失症候群	－									
199	５ｐ欠失症候群	－									
200	第14 番染色体父親性ダイソミー症候群	－									
201	アンジェルマン症候群	－									
202	スミス・マギニス症候群	－									
203	22ｑ11.2 欠失症候群	－									
204	エマヌエル症候群	－									
205	脆弱X 症候群関連疾患	－									
206	脆弱X 症候群	－									
207	総動脈幹遺残症	－									
208	修正大血管転位症	－									
209	完全大血管転位症	1			1						
210	単心室症	1					1				
211	左心低形成症候群	－									
212	三尖弁閉鎖症	－									
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	－									
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	－									
215	ファロー四徴症	－									
216	両大血管右室起始症	－									
217	エプスタイン病	－									
218	アルポート症候群	－									
219	ギャロウェイ・モワト症候群	－									
220	急速進行性糸球体腎炎	1						1			
221	抗糸球体基底膜腎炎	－									
222	一次性ネフローゼ症候群	15				1	1	1	3	3	6
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	－									
224	紫斑病性腎炎	－									
225	先天性腎性尿崩症	－									
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	－									
227	オスラー病	－									
228	閉塞性細気管支炎	－									
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	－									

230	肺胞低換気症候群	－									
231	α 1 － アンチトリプシン欠乏症	－									
232	カーニー複合	－									
233	ウォルフラム症候群	－									
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	－									
235	副甲状腺機能低下症	－									
236	偽性副甲状腺機能低下症	－									
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	－									
238	ビタミンD 抵抗性くる病／骨軟化症	－									
239	ビタミンD 依存性くる病／骨軟化症	－									
240	フェニルケトン尿症	－									
241	高チロシン血症1 型	－									
242	高チロシン血症2 型	－									
243	高チロシン血症3 型	－									
244	メープルシロップ尿症	－									
245	プロピオン酸血症	－									
246	メチルマロン酸血症	－									
247	イソ吉草酸血症	－									
248	グルコーストランスポーター1 欠損症	－									
249	グルタル酸血症1 型	－									
250	グルタル酸血症2 型	－									
251	尿素サイクル異常症	－									
252	リジン尿性蛋白不耐症	－									
253	先天性葉酸吸収不全	－									
254	ポルフィリン症	－									
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	－									
256	筋型糖原病	－									
257	肝型糖原病	－									
258	ガラクトース－1－リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	－									
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	－									
260	シトステロール血症	－									
261	タンジール病	－									
262	原発性高カイロミクロン血症	－									
263	脳腱黄色腫症	－									
264	無β リポタンパク血症	－									
265	脂肪萎縮症	1			1						
266	家族性地中海熱	1						1			
267	高ＩｇＤ 症候群	－									
268	中條・西村症候群	－									
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	－									
270	慢性再発性多発性骨髄炎	－									
271	強直性脊椎炎	2							1	1	
272	進行性骨化性線維異形成症	－									
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	－									
274	骨形成不全症	－									
275	タナトフォリック骨異形成症	－									
276	軟骨無形成症	－									
277	リンパ管腫症／ゴーハム病	－									
278	巨大リンパ管奇形（頚部顔面病変）	－									
279	巨大静脈奇形（頚部口腔咽頭びまん性病変）	－									
280	巨大動静脈奇形（頚部顔面又は四肢病変）	－									
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	－									
282	先天性赤血球形成異常性貧血	－									

283	後天性赤芽球癆	1								1	
284	ダイアモンド・ブラックファン貧血	–									
285	ファンコニ貧血	–									
286	遺伝性鉄芽球性貧血	–									
287	エプスタイン症候群	–									
288	自己免疫性出血病XIII	–									
289	クロンカイト・カナダ症候群	–									
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	–									
291	ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）	–									
292	総排泄腔外反症	–									
293	総排泄腔遺残	–									
294	先天性横隔膜ヘルニア	–									
295	乳幼児肝巨大血管腫	–									
296	胆道閉鎖症	–									
297	アラジール症候群	–									
298	遺伝性膵炎	–									
299	嚢胞性線維症	–									
300	ＩｇＧ４関連疾患	5						1		1	3
301	黄斑ジストロフィー	–									
302	レーベル遺伝性視神経症	–									
303	アッシャー症候群	–									
304	若年発症型両側性感音難聴	1					1				
305	遅発性内リンパ水腫	–									
306	好酸球性副鼻腔炎	18					2	5	8	1	2
307	カナバン病	–									
308	進行性白質脳症	–									
309	進行性ミオクローヌスてんかん	–									
310	先天異常症候群	–									
311	先天性三尖弁狭窄症	–									
312	先天性僧帽弁狭窄症	–									
313	先天性肺静脈狭窄症	–									
314	左肺動脈右肺動脈起始症	–									
315	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）/LMX1B関連腎症	–									
316	カルニチン回路異常症	–									
317	三頭酵素欠損症	–									
318	シトリン欠損症	–									
319	セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症	–									
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症	–									
321	非ケトーシス型グリシン血症	–									
322	β－ケトチオラーゼ欠損症	–									
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	–									
324	メチルグルタコン酸尿症	–									
325	遺伝性自己炎症疾患	–									
326	大理石骨病	–									
327	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	–									
328	前眼部形成異常	–									
329	無虹彩症	–									
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	–									
331	特発性多中心性キャッスルマン病	–									
330	膠様滴状角膜ジストロフィー	–									
331	ハッチンソン・ギルフォード症候群	3					2				1
334	脳クレアチン欠乏症候群	–									
335	ネフロン癆	–									
336	家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体)	–									
337	ホモシスチン尿症	–									

338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	－									
339	MECP2重複症候群	－									
340	線毛機能不全症候群（カルタゲナー症候群を含む。）	－									
341	TRPV4異常症	－									
342	LMNB1 関連大脳白質脳症	－									
343	PURA関連神経発達異常症	－									
344	極長鎖アシル-CoA 脱水素酵素欠損症	－									
345	乳児発症STING 関連血管炎	－									
346	原発性肝外門脈閉塞症	－									
347	出血性線溶異常症	－									
348	ロウ症候群	－									

資料：南部保健所調べ

イ　特定医療費（指定難病）受給者数

（令和７年度末現在）

（単位：人）

疾患名	疾患番号	合　計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75　歳以　上
		786	1	23	36	80	95	146	128	277
球脊髄性筋萎縮症	(01)	4	0	0	0	1	1	2	0	0
筋萎縮性側索硬化症	(02)	2	0	0	0	0	0	0	0	2
脊髄性筋萎縮症	(03)	0	0		0	0	0	0	0	0
原発性側索硬化症	(04)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性核上性麻痺	(05)	12	0	0	0	0	0	2	1	9
パーキンソン病	(06)	100	0	0	0	0	6	13	19	62
大脳皮質基底核変性症	(07)	4	0	0	0	0	0	0	2	2
ハンチントン病	(08)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経有棘赤血球症	(09)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シャルコー・マリー・トゥース病	(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
重症筋無力症	(11)	30	0	1	0	2	4	7	9	7
先天性筋無力症候群	(12)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多発性硬化症／視神経脊髄炎	(13)	18	0	0	3	5	2	4	2	2
慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	(14)	6	0	0	1	0	0	2	1	2
封入体筋炎	(15)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
クロウ・深瀬症候群	(16)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多系統萎縮症	(17)	8	0	0	0	0	2	0	1	5
脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	(18)	15	0	0	0	0	0	2	1	12
ライソゾーム病	(19)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎白質ジストロフィー	(20)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミトコンドリア病	(21)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
もやもや病	(22)	5	0	0	0	2	1	1	0	1
プリオン病	(23)	2	0	0	0	0	1	0	0	1
亜急性硬化性全脳炎	(24)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性多巣性白質脳症	(25)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HTLV-1関連脊髄症	(26)	2	0	0	0	0	0	1	1	0
特発性基底核石灰化症	(27)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全身性アミロイドーシス	(28)	13	0	0	0	0	0	1	3	9
ウルリッヒ病	(29)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遠位型ミオパチー	(30)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
ベスレムミオパチー	(31)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己貪食空胞性ミオパチー	(32)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シュワルツ・ヤンペル症候群	(33)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経線維腫症	(34)	2	0	0	1	1	0	0	0	0
天疱瘡	(35)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
表皮水疱症	(36)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
膿疱性乾癬（汎発型）	(37)	5	0	0	1	0	2	1	1	0
スティーヴンス・ジョンソン症候群	(38)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中毒性表皮壊死症	(39)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高安動脈炎	(40)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨細胞性動脈炎	(41)	5	0	0	0	0	0	1	2	2
結節性多発動脈炎	(42)	1	0	0	0	0	0	0	0	1
顕微鏡的多発血管炎	(43)	19	0	1	0	0	0	1	2	15
多発血管炎性肉芽腫症	(44)	2	0	0	0	0	1	0	0	1
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	(45)	3	0	0	0	0	0	0	2	1
悪性関節リウマチ	(46)	23	0	0	0	1	2	6	8	6
バージャー病	(47)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性抗リン脂質抗体症候群	(48)	1	0	0	0	0	0	1	0	0
全身性エリテマトーデス	(49)	46	0	2	7	11	7	5	8	6
皮膚筋炎／多発性筋炎	(50)	17	0	0	0	3	1	5	2	6
全身性強皮症	(51)	13	0	0	0	2	1	3	2	5
混合性結合組織病	(52)	6	0	0	2	0	1	1	2	0

		合　計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75　歳以　上
シェーグレン症候群	(53)	20	0	0	1	3	6	4	2	4
成人発症スチル病	(54)	6	0	0	1	0	0	1	1	3
再発性多発軟骨炎	(55)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ベーチェット病	(56)	14	0	0	0	3	4	3	2	2
特発性拡張型心筋症	(57)	11	0	0	1	1	3	3	2	1
肥大型心筋症	(58)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拘束型心筋症	(59)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生不良性貧血	(60)	8	0	0	0	1	0	0	0	7
自己免疫性溶血性貧血	(61)	1	0	0	0	0	0	0	1	0
発作性夜間ヘモグロビン尿症	(62)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性血小板減少性紫斑病	(63)	11	0	0	0	1	2	2	1	5
血栓性血小板減少性紫斑病	(64)	2	0	0	0	1	0	0	1	0
原発性免疫不全症候群	(65)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IgA 腎症	(66)	6	0	1	0	3	1	1	0	0
多発性嚢胞腎	(67)	11	0	0	1	1	4	2	2	1
黄色靭帯骨化症	(68)	6	0	0	0	0	0	1	1	4
後縦靭帯骨化症	(69)	46	0	0	0	0	5	11	11	19
広範脊柱管狭窄症	(70)	14	0	0	0	0	2	2	5	5
特発性大腿骨頭壊死症	(71)	17	0	0	1	2	1	5	1	7
下垂体性ADH分泌異常症	(72)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
下垂体性TSH分泌亢進症	(73)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性PRL分泌亢進症	(74)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クッシング病	(75)	1	0	0	0	0	0	1	0	0
下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	(76)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	(77)	3	0	1	0	0	0	0	1	1
下垂体前葉機能低下症	(78)	8	0	1	0	1	3	1	1	1
家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	(79)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲状腺ホルモン不応症	(80)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性副腎皮質酵素欠損症	(81)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
先天性副腎低形成症	(82)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アジソン病	(83)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
サルコイドーシス	(84)	21	0	0	0	2	2	5	4	8
特発性間質性肺炎	(85)	18	0	0	0	0	1	3	3	11
肺動脈性肺高血圧症	(86)	3	0	1	0	0	1	1	0	0
肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	(87)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性血栓塞栓性肺高血圧症	(88)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ脈管筋腫症	(89)	1	0	0	1	0	0	0	0	0
網膜色素変性症	(90)	12	0	0	0	0	2	2	2	6
バッド・キアリ症候群	(91)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性門脈圧亢進症	(92)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性胆汁性肝硬変	(93)	6	0	0	0	1	1	2	0	2
原発性硬化性胆管炎	(94)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性肝炎	(95)	10	0	0	0	0	0	3	2	5
クローン病	(96)	31	1	4	3	9	6	4	0	4
潰瘍性大腸炎	(97)	64	0	5	8	13	10	14	6	8
好酸球性消化管疾患	(98)	1	0	0	0	0	1	0	0	0
慢性特発性偽性腸閉塞症	(99)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	(100)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腸管神経節細胞僅少症	(101)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ルビンシュタイン・テイビ症候群	(102)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CFC症候群	(103)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コステロ症候群	(104)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チャージ症候群	(105)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリオピリン関連周期熱症候群	(106)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
若年性特発性関節炎	(107)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		合　計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75　歳以　上
TNF受容体関連周期性症候群	(108)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非典型溶血性尿毒症症候群	(109)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ブラウ症候群	(110)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性ミオパチー	(111)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マリネスコ・シェーグレン症候群	(112)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋ジストロフィー	(113)	3	0	0	0	2	1	0	0	0
非ジストロフィー性ミオトニー症候群	(114)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性周期性四肢麻痺	(115)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アトピー性脊髄炎	(116)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄空洞症	(117)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脊髄髄膜瘤	(118)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイザックス症候群	(119)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性ジストニア	(120)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳内鉄沈着神経変性症	(121)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳表ヘモジデリン沈着症	(122)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ＨＴＲＡ１関連脳小血管病	(123)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	(124)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	(125)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペリー病	(126)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前頭側頭葉変性症	(127)	2	0	0	0	0	0	1	1	0
ビッカースタッフ脳幹脳炎	(128)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
痙攣重積型（ 二相性） 急性脳症	(129)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性無痛無汗症	(130)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アレキサンダー病	(131)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性核上性球麻痺	(132)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メビウス症候群	(133)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中隔視神経形成異常症/ ドモルシア症候群	(134)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アイカルディ症候群	(135)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
片側巨脳症	(136)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
限局性皮質異形成	(137)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経細胞移動異常症	(138)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性大脳白質形成不全症	(139)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ドラベ症候群	(140)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	(141)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミオクロニー欠神てんかん	(142)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	(143)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レノックス・ガストー症候群	(144)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウエスト症候群	(145)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大田原症候群	(146)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早期ミオクロニー脳症	(147)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	(148)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	(149)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環状20 番染色体症候群	(150)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ラスムッセン脳炎	(151)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ｐ Ｃ Ｄ Ｈ 19 関連症候群	(152)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
難治頻回部分発作重積型急性脳炎	(153)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	(154)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ランドウ・クレフナー症候群	(155)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レット症候群	(156)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スタージ・ウェーバー症候群	(157)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結節性硬化症	(158)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
色素性乾皮症	(159)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性魚鱗癬	(160)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性良性慢性天疱瘡	(161)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
類天疱瘡（ 後天性表皮水疱症を含む。）	(162)	4	0	0	0	0	0	1	1	2

		合　計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75　歳以　上
特発性後天性全身性無汗症	(163)	1	0	0	0	0	0	0	1	0
眼皮膚白皮症	(164)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肥厚性皮膚骨膜症	(165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
弾性線維性仮性黄色腫	(166)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マルファン症候群／ロイス・ディーツ症候群	(167)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エーラス・ダンロス症候群	(168)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メンケス病	(169)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オクシピタル・ホーン症候群	(170)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィルソン病	(171)	1	0	0	0	0	0	1	0	0
低ホスファターゼ症	(172)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ｖ Ａ Ｔ Ｅ Ｒ 症候群	(173)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
那須・ハコラ病	(174)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィーバー症候群	(175)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コフィン・ローリー症候群	(176)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ジュベール症候群関連疾患	(177)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
モワット・ウィルソン症候群	(178)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウィリアムズ症候群	(179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ａ Ｔ Ｒ － Ｘ 症候群	(180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クルーゾン症候群	(181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アペール症候群	(182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファイファー症候群	(183)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アントレー・ビクスラー症候群	(184)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コフィン・シリス症候群	(185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロスムンド・トムソン症候群	(186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歌舞伎症候群	(187)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
多脾症候群	(188)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無脾症候群	(189)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鰓耳腎症候群	(190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウェルナー症候群	(191)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コケイン症候群	(192)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラダー・ウィリ症候群	(193)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ソトス症候群	(194)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌーナン症候群	(195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヤング・シンプソン症候群	(196)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
１　ｐ　36 欠失症候群	(197)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
４　ｐ　欠失症候群	(198)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
５　ｐ　欠失症候群	(199)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第14 番染色体父親性ダイソミー症候群	(200)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アンジェルマン症候群	(201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スミス・マギニス症候群	(202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22　ｑ　11.2 欠失症候群	(203)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エマヌエル症候群	(204)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脆弱Ｘ 症候群関連疾患	(205)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脆弱X 症候群	(206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総動脈幹遺残症	(207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
修正大血管転位症	(208)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
完全大血管転位症	(209)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
単心室症	(210)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
左心低形成症候群	(211)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三尖弁閉鎖症	(212)	1	0	1	0	0	0	0	0	0
心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	(213)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	(214)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファロー四徴症	(215)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
両大血管右室起始症	(216)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エプスタイン病	(217)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		合　計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75　歳以上
アルポート症候群	(218)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ギャロウェイ・モワト症候群	(219)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急速進行性糸球体腎炎	(220)	2	0	0	0	0	1	0	1	0
抗糸球体基底膜腎炎	(221)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一次性ネフローゼ症候群	(222)	17	0	1	1	1	0	4	3	7
一次性膜性増殖性糸球体腎炎	(223)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紫斑病性腎炎	(224)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性腎性尿崩症	(225)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
間質性膀胱炎（ ハンナ型）	(226)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オスラー病	(227)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
閉塞性細気管支炎	(228)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺胞蛋白症（ 自己免疫性又は先天性）	(229)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺胞低換気症候群	(230)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α １ － アンチトリプシン欠乏症	(231)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カーニー複合	(232)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウォルフラム症候群	(233)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	(234)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副甲状腺機能低下症	(235)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
偽性副甲状腺機能低下症	(236)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎皮質刺激ホルモン不応症	(237)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビタミンＤ 抵抗性くる病/ 骨軟化症	(238)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビタミンＤ 依存性くる病/ 骨軟化症	(239)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
フェニルケトン尿症	(240)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症1 型	(241)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症2 型	(242)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高チロシン血症3 型	(243)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メープルシロップ尿症	(244)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プロピオン酸血症	(245)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メチルマロン酸血症	(246)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イソ吉草酸血症	(247)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルコーストランスポーター1 欠損症	(248)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルタル酸血症1 型	(249)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グルタル酸血症2 型	(250)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿素サイクル異常症	(251)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リジン尿性蛋白不耐症	(252)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性葉酸吸収不全	(253)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポルフィリン症	(254)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
複合カルボキシラーゼ欠損症	(255)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋型糖原病	(256)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝型糖原病	(257)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラクトース－１－リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	(258)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	(259)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シトステロール血症	(260)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タンジール病	(261)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性高カイロミクロン血症	(262)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳腱黄色腫症	(263)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無β リポタンパク血症	(264)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脂肪萎縮症	(265)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性地中海熱	(266)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
高Ｉ ｇ Ｄ 症候群	(267)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中條・西村症候群	(268)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	(269)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性再発性多発性骨髄炎	(270)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
強直性脊椎炎	(271)	1	0	0	0	0	0	0	1	0
進行性骨化性線維異形成症	(272)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		合　計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75　歳以　上
肋骨異常を伴う先天性側弯症	(273)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨形成不全症	(274)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
タナトフォリック骨異形成症	(275)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軟骨無形成症	(276)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ管腫症/ ゴーハム病	(277)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大リンパ管奇形（ 頚部顔面病変）	(278)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大静脈奇形（ 頚部口腔咽頭びまん性病変）	(279)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
巨大動静脈奇形（ 頚部顔面又は四肢病変）	(280)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	(281)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性赤血球形成異常性貧血	(282)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後天性赤芽球癆	(283)	1	0	0	0	0	0	1	0	0
ダイアモンド・ブラックファン貧血	(284)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファンコニ貧血	(285)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性鉄芽球性貧血	(286)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エプスタイン症候群	(287)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己免疫性出血病XIII	(288)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クロンカイト・カナダ症候群	(289)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非特異性多発性小腸潰瘍症	(290)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒルシュスプルング病（ 全結腸型又は小腸型）	(291)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総排泄腔外反症	(292)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総排泄腔遺残	(293)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性横隔膜ヘルニア	(294)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳幼児肝巨大血管腫	(295)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆道閉鎖症	(296)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アラジール症候群	(297)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性膵炎	(298)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
嚢胞性線維症	(299)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ｉ　ｇ　Ｇ　４　関連疾患	(300)	5	0	0	0	0	1	0	1	3
黄斑ジストロフィー	(301)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レーベル遺伝性視神経症	(302)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アッシャー症候群	(303)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
若年発症型両側性感音難聴	(304)	1	0	0	0	1	0	0	0	0
遅発性内リンパ水腫	(305)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
好酸球性副鼻腔炎	(306)	17	0	0	0	2	5	8	0	2
カナバン病	(307)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性白質脳症	(308)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性ミオクローヌスてんかん	(309)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天異常症候群	(310)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性三尖弁狭窄症	(311)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性僧帽弁狭窄症	(312)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性肺静脈狭窄症	(313)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
左肺動脈右肺動脈起始症	(314)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）/LMX1B関連腎症	(315)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カルニチン回路異常症	(316)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三頭酵素欠損症	(317)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シトリン欠損症	(318)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
セピアプテリン還元酵素（SR)欠損症	(319)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI)欠損症	(320)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非ケトーシス型グリシン血症	(321)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β－ケトチオラーゼ欠損症	(322)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芳香族Ｌ-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	(323)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メチルグルタコン酸尿症	(324)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遺伝性自己炎症疾患	(325)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大理石骨病	(326)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

		合　計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75　歳以　上
特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	(327)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前眼部形成異常	(328)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無虹彩症	(329)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	(330)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特発性多中心性キャッスルマン病	(331)	2	0	0	0	1	0	0	1	0
膠様滴状角膜ジストロフィー	(332)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハッチンソン・ギルフォード症候群	(333)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳クレアチン欠乏症候群	(334)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ネフロン癆	(335)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体)	(336)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホモシスチン尿症	(337)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	(338)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ＭＥＣＰ２重複症候群	(339)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
線毛機能不全症候群（カルタゲナー症候群を含む。）	(340)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ＴＲＰＶ４異常症	(341)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表36①イ）

（２）地域支援ネットワーク事業

ア　医療相談事業

難病患者及び家族の療養を支援するため、難病患者及びその家族に対して医療及び日常生活に係る個別相談や患者間交流を行っている。

開催年月日	参加者	内容
令和7年9月30日	今年度受給者証交付者と家族　5名	患者交流
令和7年11月16日	患者交流希望患者とフォーラム参加者	さいき在宅医療・介護連携推進フォーラムでブース設置（難病新聞「南風」と患者作品の展示）
令和7年11月28日	パーキンソン病患者と家族　13名	患者交流
令和8年3月3日	今年度受給者証交付者と家族　2名	患者交流

イ　在宅療養支援計画策定・評価会議

在宅重症難病患者の療養を支援するため、医師、福祉関係者等の協力を得て総合サービス計画の策定及び評価を行っている。

開催年月日	疾患名	参加者	協議内容
令和7年9月5日	筋委縮性側索硬化症	本人、家族、介護支援専門員、デイサービス施設長、福祉用具担当者、健所保健師　計10名	本人の思いを確認の上、病状進行に伴う必要なサービスについて協議

ウ　難病新聞「南風」の発行

難病患者等の孤立防止や療養意欲の向上を図るため、平成７年度から難病新聞「南風」を発行している。

発行号	発行時期	対象者	配布数	配布方法
第69号	令和7年11月	受給者証保持者	800部	更新済み受給者証の送付者あて、県庁からの郵送便に同封

エ　南部保健所管内難病対策地域協議会

難病法第32条に基づき平成29年度から設置し、医療、福祉関係者等の参画のもと地域における難病患者への支援体制にかかる課題や難病対策のあり方、体制整備等について協議を行っている。

開催年月日	参加者	内容
令和8年2月6日	長門記念病院神経内科医師 南海医療センター看護部副看護部長 長門記念病院地域医療連携室相談員 訪問看護ステーション連絡会代表 介護支援専門員連絡会代表 市役所（福祉保健企画課・社会福祉課・障がい福祉課） 保健所職員　計14名	1　南部保健所管内難病患者の現状について （１）難病患者の概況、難病患者の支援について （２）更新時アンケート結果について 2　災害時避難支援について （１）更新時アンケートの災害に関する結果について （２）市の個別避難計画策定状況について

オ　南部保健所管内難病患者支援者研修会

診断されて間もない難病患者や家族に寄り添った対応力の強化を図るため、管内医療機関の地域連携室に所属する相談員を対象に研修会を行った。

開催年月日	参加者	内容
令和7年12月23日	佐伯中央病院連携室相談員 曽根病院患者支援室相談員 長門記念病院地域医療連携室相談員 南海医療センター地域医療連携室相談員 西田病院地域医療連携部相談員 保健所職員　計11名	（１）南部保健所　難病対策について （２）講義及びグループワーク 難病診断初期の患者・家族への支援について 助言者　長門記念病院　地域医療連携室 公認心理師/臨床心理士　川井美早紀　氏

１０　結核対策

令和７年の管内の有病率は５．０（人口１０万対）、罹患率は１８．２（人口１０万対）である。結核登録者は令和７年末で２８人（患者１４人・潜在性結核感染症１４人）で、依然多い傾向にある。

結核は過去の病気と考えられている傾向にあるが、若者の不規則な生活や、持病をもつ高齢者が増加していることから、結核が再興する傾向にある。そのため、結核対策としては、検診の受診促進等の啓発はもとより、結核発生時には本人への早期面接、訪問指導、家族及び接触者健診の徹底等を図り、新たな発生・予防に努めている。

（１）　結核新登録者数（活動性分類別・年齢階級別）

（令和7年）

（単位：人）

	活動性結核								潜在性結核感染症（別掲）
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性・その他		
			総数	初回治療	再治療				
総数	4	3	1	1	－	－	2	1	7
0 ～ 4 歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－
5 ～ 9 歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－
10 ～ 14 歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－
15 ～ 19 歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－
20 ～ 29 歳	2	2	－	－	－	－	2	－	－
30 ～ 39 歳	－	－	－	－	－	－	－	－	1
40 ～ 49 歳	－	－	－	－	－	－	－	－	1
50 ～ 59 歳	1	1	1	1	－	－	－	－	1
60 ～ 69 歳	1	－	－	－	－	－	－	1	2
70歳～	－	－	－	－	－	－	－	－	2
令和6年	7	5	3	3	－	2	－	2	5

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）　（標準化様式　表26）

（２）　結核活動性分類別登録者数（受療状況別）

（令和7年）

（単位：人）

受療状況	総数	活動性結核					不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症（別掲）	
		総数	活動性肺結核			活動性肺外結核			治療中	観察中
			登録時喀痰塗抹陽性	登録時その他の菌陽性	登録時菌陰性・その他					
総数	14	3	1	－	1	1	10	1	2	12
入院	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
外来治療	3	3	1	－	1	1	－	－	2	－
治療なし	11	－	－	－	－	－	10	1	－	12

資料：南部保健所調べ　（厚生労働省「結核発生動向調査」）　（標準化様式　表28）

（３） 結核有病率・罹患率

（令和7年）

（単位：人、％）

	登録者数	有病率				罹患率				死亡率	
		活動性結核患者数	有病率	登録時菌陽性肺結核患者数	登録時菌陽性肺結核有病率	新登録患者数	罹患率	菌陽性肺結核患者数	菌陽性肺結核罹患率	死亡者数	死亡率
令和5年	17	8	12.7	2	3.2	13	20.6	6	9.5	1	1.6
令和6年	29	7	11.3	2	3.2	7	11.3	3	4.9	1	1.6
令和7年	28	3	5.0	1	1.7	11	18.2	1	1.7	1	1.7

（標準化様式　表29）

注：有病率、罹患率を算出する際の基準人口は、毎年１０月１日現在人口
　　有病率、罹患率、死亡率は人口１０万対率で表したもの

資料：南部保健所調べ（厚生労働省「結核発生動向調査」）

（４） 結核予防（健康診断の実施状況）

（令和7年）

（単位：人）

		総数	定期						接触者健診		
			事業者	学校長	施設の長		市町村長		実施件数	患者家族	その他
					刑事施設	社会福祉施設	65歳以上	その他			
ツベルクリン反応検査	被注射者数									－	－
	被判定者数									－	－
	陰性者数									－	－
	陽性者数									－	－
集団健康診断実施件数											
健康診断受診者数		7,003	2,396	444		127	4,036	－		4	44
間接撮影者数		94	25	69		－	－	－		－	－
直接撮影者数		6,924	2,386	375		127	4,036	－		3	18
喀痰検査者数		－	－	－		－	－	－		－	－
ＩＧＲＡ検査者数										3	26
被発見者数	結核患者	2	2	－		－	－	－		－	－
	結核潜在感染性者	－	－	－		－	－	－		－	1
	結核発病恐れがあると診断された者	－	－	－		－	－	－		－	14

資料：　南部保健所調べ

（標準化様式　表30）

（５） 精密検査（従来の管理検診）実施状況

（令和7年）
（単位：人、％）

	対象者数（A）	受診者数				受診率（B）／（A）	受診者内訳			要医療率（C）／（B）
		総数（B）	保健所実施分	医療機関委託	その他		要医療（C）	要観察	観察不要	
佐伯市	25	25	3	－	22	100%	－	13	12	－

資料：南部保健所調べ　（標準化様式　表31）

（６） 接触者健診（患者家族健診）実施状況

（令和7年）
（単位：人、％）

	対象者数（A）	受診者数				受診率（B）／（A）	受診結果内訳				要医療率（C）／（B）
							要医療（C）		要観察	観察不要	
		総数（B）	保健所実施分	医療機関委託	その他		結核	潜在性結核感染症			
管内	4	4	4	－	－	100.0%	－	－	－	4	－

資料：南部保健所調べ　（標準化様式　表32-1）

（７） 接触者健診（その他）実施状況

（令和7年）
（単位：人、％）

	対象者数（A）	受診者数				受診率（B）／（A）	受診結果内訳				要医療率（C）／（B）
							要医療（C）		要観察	観察不要	
		総数（B）	保健所実施分	医療機関委託	その他		結核	潜在性結核感染症			
管内	44	44	26	－	18	100.0%	－	1	14	29	2.3%

資料：南部保健所調べ　（標準化様式　表32-2）

（８） 研修会

①結核医療従事者研修会（Zoom）

開催日	参加者	内容
令和7年11月6日	管内医療機関 16機関50名	1 講話「肺結核の診断と標準的な治療」 講師 結核診療支援センター 山末 まり氏 2 行政説明「患者発生動向と患者支援」 説明 南部保健所 職員 3 意見交換・質疑応答

②結核採痰研修会

開催日	参加者	内容
令和7年10月21日	管内医療機関 11機関28名	1 行政説明「患者発生動向と患者支援」 説明 南部保健所 職員 2 講話・実技「結核の基礎知識と採痰技術」 講師 西別府病院 角田 美幸氏

③結核合同研修会（社会福祉施設向け）

開催日	参加者	内容
令和7年9月11日	管内社会福祉施設 15機関16名	1 行政説明「全国・大分県・南部保健所管内の現状」 説明 南部保健所 職員 2 講話「結核の基礎知識 ～平時の備えと患者発生時の対応～」 講師：新別府病院 梶川 優 氏

１１　感染症対策

（1）感染症発生状況

（令和7年）

（単位：人）

区分	疾患名	管内届出数
1類	エボラ出血熱	－
	クリミア・コンゴ出血熱	－
	痘そう	－
	南米出血熱	－
	ペスト	－
	マールブルグ熱	－
	ラッサ熱	－
2類	急性灰白髄炎	－
	結核	11
	ジフテリア	－
	重症急性呼吸器症候群（ＳＡＲＳ）	－
	中東呼吸器症候群（MERS）	－
	鳥インフルエンザ（H5N1）	－
	鳥インフルエンザ（H7N9）	－
3類	コレラ	－
	細菌性赤痢	－
	腸管出血性大腸菌感染症	1
	腸チフス	－
	パラチフス	－
4類	44疾患	4
5類	24疾患（全数報告分）	43

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表33）

注）全数把握（全ての医師が、全ての患者の発生について届出を行う感染症）については、
最寄りの保健所に届け出ることとなっており、患者の居住地と届出保健所が異なる場合があ

表34－① 予防接種実施状況（A類疾病）

（令和7年）
（単位：人）

A類疾病		沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン（DPT）				沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド（DT）				不活化ポリオワクチン（IPV）				沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン（DPT-IPV）				沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヒブ混合ワクチン（DPT-IPV-Hib）				日本脳炎ワクチン			
		第1期				第1期				初回接種				第1期				第1期				第1期			
		初回接種			追加接種	初回接種		追加接種	第2期				追加接種	初回接種			追加接種	初回接種			追加接種	初回接種		追加接種	第2期
		第1回	第2回	第3回		第1回	第2回			第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	第3回		第1回	第2回		
市町村名	0 歳				－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	216	223	216	1	22	22	－	
	1 歳					－	－	－									47			1	185	94	81	7	
	2 歳					－	－	－									15				22	10	12	61	
	3 歳	－				－	－	－		－	－						2				6	149	134	50	
	4 歳					－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	11	22	78	
	5 歳	－	－			－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	10	11	48	
	6 歳					－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	7	11	33	
	7 歳	－				－	－	－		－	－	－												6	
	8 歳																								
	9 歳																								216
	10 歳																								47
	11 歳								140																37
	12 歳								207																43
	13 歳																								
	14 歳																					－	－	－	
	15 歳																					－	－	－	
	16 歳																					－	－	－	
	17 歳																					－	－	－	
	18 歳																					－	－	－	2
	19 歳																					－	－	2	9
	計	－	－	－	－	－	－	－	347	－	－	－	－	－	－	－	64	216	223	217	221	303	293	285	354
	（再掲）個別	－	－	－	－	－	－	－	347	－	－	－	－	－	－	－	64	216	223	217	221	303	293	285	354
	（再掲）集団	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

資料：南部保健所調べ

（標準化様式）

（令和7年）
（単位：人）

A類疾病		ヒブワクチン				小児用肺炎球菌ワクチン				ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチン 2価・4価			ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチン 9価			水痘ワクチン		B型肝炎ワクチン			ロタウイルスワクチン 1価		ロタウイルスワクチン 5価		
		第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回
市町村名	0 歳				－	215	223	217										213	222	241	67	77	144	140	132
	1 歳				20	－	－	2	226							246	111								
	2 歳				6	－	－	－	16							12	64								
	3 歳	－			1	－	－	－	2																
	4 歳					－	－	－																	
	5 歳																								
	6 歳																								
	7 歳																								
	8 歳																								
	9 歳																								
	10 歳																								
	11 歳												3												
	12 歳												30	7											
	13 歳												39	25	1										
	14 歳												19	30	2										
	15 歳											2	40	49	12										
	16 歳												9	22	39										
	17 歳													6	14										
	18 歳													2	6										
	19 歳													3	4										
	20 歳													9	10										
	21 歳													9	20										
	22 歳													3	11										
	23 歳													2	3										
	24 歳													4	5										
	25 歳													2	6										
	26 歳													3	7										
	27 歳										1				1										
	28 歳											1			1										
	計	－	－	－	27	－	223	219	244	－	1	2	140	176	142	258	175	213	222	241	67	77	144	140	132
	（再掲）個別	－	－	－	27	215	223	219	244	－	1	3	140	176	142	258	175	213	222	241	67	77	144	140	132
	（再掲）集団	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0	－	－	－	－

A 類 疾 病		麻しん風しん混合ワクチン		麻しんワクチン		風しんワクチン	
		第１期	第２期	第１期	第２期	第１期	第２期
市町村名	１ 歳	269		0		0	
	５ 歳		143		0		0
	６ 歳		195		0		0
	計	269	338	0	0	0	0
	（再掲）個別	269	338	0	0	0	0
	（再掲）集団	0	0	0	0	0	0

A類疾病		BCGワクチン		
		5月未満	5月以上 1歳未満	計
市町村名	接種者数	0	224	224
	(再掲)個別	0	224	224
	(再掲)集団	0	0	0

表３４－②　予防接種実施状況（B類疾病）

B類疾患		インフルエンザワクチン			成人用肺炎球菌ワクチン			新型コロナワクチン		
		60歳以上65歳未満	65歳以上	計	60歳以上65歳未満	65歳以上	計	60歳以上65歳未満	65歳以上	計
佐伯市	接種者数	12	14910	14922	0	344	344	3	1035	1038
	対象者数	12		12	0			3		3
市町村名	接種者数									
	対象者数									
市町村名	接種者数									
	対象者数									

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式）

B類疾患		帯状疱疹ワクチン 乾燥組換え帯状疱疹ワクチン																				
		第１回										第２回										
		60歳以上65歳未満	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳	95歳	100歳以上	計	60歳以上65歳未満	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳	95歳	100歳以上	計
佐伯市	接種者数	0	285	330	323	143	149	70	14	8	1322	0	277	314	311	135	141	66	14	7	1265
	対象者数	0										0									
市町村名	接種者数																				
	対象者数																				
市町村名	接種者数																				
	対象者数																				

B類疾患		帯状疱疹ワクチン 乾燥弱毒生水痘ワクチン									
		60歳以上65歳未満	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳	95歳	100歳以上	計
佐伯市	接種者数	0	61	88	88	48	78	29	16	6	414
	対象者数	0									
市町村名	接種者数										
	対象者数										
市町村名	接種者数										
	対象者数										

（３）エイズ対策

国内のHIV感染者・エイズ患者は依然として増加傾向に有り、感染の拡大防止は重要な課題である。南部保健所では「大分県エイズ対策基本指針」に基づき、正しい知識の普及や検査・相談体制の充実を図っている。

ア　普及啓発事業

実施月日	内　　容	対象者
令和7年6月3日	ＨＩＶ検査普及週間　日中検査時間延長（検査数0件）	一般住民
令和7年12月2日	世界エイズデー　日中検査時間延長（検査数1件）	一般住民

イ　エイズ相談及びＨＩＶ抗体検査実施状況

（単位：件）

	相談件数		ＨＩＶ抗体検査		陽性件数
	電話	来所	スクリーニング検査	確認検査	
令和5年度	38	2	28	－	－
令和6年度	24	2	19	－	－
令和7年度	45	2	7	－	－

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表35）

ウ　特定感染症検査

（単位：件）

		性器クラミジア		梅毒検査	ＨＣＶ抗体検査	ＨＢｓ抗原検査
		血液	ＰＣＲ			
令和5年度	総数		16	28	28	28
	男		12	18	18	18
	女		4	10	10	10
令和6年度	総数		10	15	17	16
	男		8	11	12	12
	女		2	4	5	4
令和7年度	総数		6	7	8	8
	男		5	6	6	6
	女		1	1	2	2

注：（　）に陽性件数を再掲

（４）社会福祉施設向け、病院・診療所看護職員向け感染症対策研修会

当保健所では例年、社会福祉施設を対象に消毒インストラクター養成事業を実施してきたが、施設での感染症対策に関する専門的な知識及び技術を有する職員を養成し、各施設における感染症対策の質の維持向上を図るための研修会を開催した。

（令和7年度）

開催日時	内　　容	参加者
令和7年11月21日 （金） 13:00～15：00	「令和7年度社会福祉施設向け感染症対策研修会」 （１）講義・演習 「ノロウイルスの基礎知識＆感染対策のポイント」 講師： 独立行政法人 地域医療機能推進機構 南海医療センター　感染管理認定看護師 中野　智美　氏 （２）情報提供「環境消毒について」 情報提供者： 大分県南部保健所　衛生課 食品衛生・薬事班　副主幹　岡本　英子　氏 （３）情報提供「感染症対策取り組み報告」 情報提供者： サービス付き高齢者住宅　佐伯の太陽 川野　真貴　氏	児童・障害者福祉施設の職員　３２施設３５名

（５）肝炎対策

ア　保健所肝炎検査

	ＨＢｓ抗原検査	ＨＣＶ抗体検査	ＨＣＶ核酸増幅検査
検査件数	17	16	－
陽性件数	－	－	－

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表105）

イ　Ｂ型ウイルス性・Ｃ型ウイルス性肝炎治療に対する医療費助成制度

肝炎対策基本法の成立により、平成２２年４月にＢ型慢性肝疾患患者の核酸アナログ製剤治療に対する助成を開始、これまでの自己負担限度額が引き下げられ、従来のインターフェロン治療費助成制度の２回目の利用も認めることになった。平成２６年１２月にＣ型慢性肝炎に対するインターフェロン治療の再治療（３剤併用）、平成２７年５月にはＣ型慢性肝炎又はＣ型代償性肝硬変に対するインターフェロンフリー治療が助成対象に追加された。

	インターフェロン治療	インターフェロンフリー治療	核酸アナログ製剤治療		計
			新規	更新	
令和７年度	－	3	3	62	68

（標準化様式　表107）

１２　介護保険

（１）要介護認定者数

（令和8年3月31日現在）

（単位：人）

区分 市名	合計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
佐　伯　市	4,536	380	537	941	744	540	845	549

資料：佐伯市調べ

（標準化様式　表66）

（２）介護保険サービス受給状況

（令和8年1月利用分）

（単位：人）

区分 市名	介護予防サービス受給者内訳		居宅サービス受給者内訳						施設サービス受給者内訳			
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	計
佐　伯　市	216	403	747	586	373	437	240	3,002	306	358	0	664

資料：佐伯市調べ

（標準化様式　表67）

表68 指定居宅サービス事業所等の数

（令和8年4月1日現在）

（単位:ヶ所）

区分＼市名	合　計	大 分 県	佐 伯 市	
訪問介護	459	423	36	
訪問入浴介護	18	17	1	
訪問看護	640	614	26	
訪問リハビリテーション	252	241	11	
居宅療養管理指導	1599	1515	84	
通所介護	387	368	19	
通所リハビリテーション	166	157	9	
短期入所生活介護	150	135	15	
短期入所療養介護	100	95	5	
特定施設入居者生活介護	52	48	4	
福祉用具貸与	86	81	5	
特定福祉用具販売	85	80	5	
居宅介護支援	413	396	17	
介護予防訪問入浴介護	16	15	1	
介護予防訪問看護	632	606	26	
介護予防訪問リハビリテーション	253	242	11	
介護予防居宅療養管理指導	1590	1507	83	
介護予防通所リハビリテーション	168	159	9	
介護予防短期入所生活介護	149	134	15	
介護予防短期入所療養介護	99	94	5	
介護予防特定施設入居者生活介護	48	44	4	
介護予防福祉用具貸与	83	78	5	
特定介護予防福祉用具販売	85	80	5	
地域包括支援センター	64	61	3	
指定件数	7594	7190	404	0
介護老人福祉施設	89	82	7	
介護老人保健施設	74	69	5	
介護医療院	17	17	0	
施設数計	163	151	12	0

資料: 令和8年4月1日現在県高齢者福祉課調べ　（標準化様式）

表69 指定地域密着型サービス事業所等の数

（令和8年4月1日現在）

（単位:ヶ所）

区分＼市名	合　計	大 分 県	佐 伯 市
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	19	17	2
夜間対応型訪問介護	4	4	0
認知症対応型通所介護	53	50	3
小規模多機能型居宅介護	38	37	1
認知症対応型共同生活介護	156	141	15
地域密着型特定施設入居者生活介護	11	9	2
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	49	44	5
看護小規模多機能型居宅介護	14	13	1
介護予防認知症対応型通所介護	53	50	3
介護予防小規模多機能型居宅介護	37	36	1
介護予防認知症対応型共同生活介護	154	139	15
介護予防支援	119	107	12
地域密着型通所介護	139	131	8
指定件数	569	523	46

資料:県高齢者福祉課調べ　（標準化様式）

（５）介護保険関連研修

研修会名	対　象　者	開催日	参加者	内　容
業務分析データの読み解き（業務分析データ解説・課題整理）	佐伯市高齢者福祉課介護認定係 大分県高齢者福祉課 南部保健所	令和7年 10月9日	8名	・業務分析データの読み解き（県高齢者福祉課から説明） ・意見交換
佐伯市介護認定審査会傍聴	佐伯市 県高齢者福祉課 南部保健所	令和7年 11月6日	9名	審査会傍聴

１３　介護予防

介護保険法の目的である高齢者の「介護予防」「自立支援」「尊厳保持」の観点から、要介護状態となっても住み慣れた地域で安心して暮らせるための包括的なケア体制整備が求められている。

（１）圏域介護予防検討会

日　時：令和8年1月13日（金）14:00-15:４0
場　所：南部保健所　災害対応会議室
参加者：佐伯市高齢者福祉課、佐伯市健康増進課、佐伯市こども福祉課、佐伯市福祉保健企画課
　　保健所

内　容：
（１）国・県の動向について
（２）検討議題
　　「健康で安心して暮らせる共生社会の創生」（第2次佐伯市総合計画）
　　（１）佐伯市の現状と課題について
　　１）加速化事業の取り組みから（高齢者福祉課地域包括ケア推進係）
　　２）健康増進課・こども福祉課保健事業について（健康増進課）
　　（２）意見交換
　　『佐伯市における“ライフコースアプローチ”について
　　包括的に支援するために各所属で取り組めること
　　～　疾病予防・重症化予防の視点から　～　』

１４　看護対策

佐伯地域の看護職員確保定着推進プランに基づき、看護職員の連携強化及び資質の向上を図るとともに、地域住民に対して看護活動を普及するため取り組んでいる。

（1）「看護の日」及び「看護週間」事業

1990年（平成2年）に制定された 「看護の日」の普及啓発を通して、県民一人ひとりが看護について関心を高め理解を深めるとともに看護の明るいイメージづくりを図り、看護職員等の就業を促進し、活力ある長寿社会に寄与するため実施した。

ア　ふれあい看護体験

実施日時	体験施設	内　　容	参　加　者
令和7年 7月9日（水）	①南海医療センター ②佐伯中央病院 ③渡町台外科病院	一日看護師、保健師体験 ・オリエンテーション及び講話「看護の心」 ・看護体験 ・反省会	佐伯市内の高等学校 3校の学生 47名
令和7年 7月10日（木）	①長門記念病院 ②西田病院 ③曽根病院 ④佐伯市役所		

イ　「看護の日」及び「看護週間」の広報活動

実施日時	場　　所	内　　容
令和7年5月中に各機関が設定して実施	看護ネットワーク推進会議委員の所属機関	「看護の日」及び「看護週間」のチラシ及び啓発グッズを各医療機関、市役所、准看学院、保健所等の患者及び家族、外来者、看護学生、職員等に配布（普及啓発方法は各機関の創意工夫で検討し実施）

（2）看護の地域ネットワーク推進事業

佐伯地域における病院の看護管理者及び診療所・介護施設・訪問看護ステーション・行政の看護職代表が、令和5年度に策定した『第5期佐伯地域看護職員確保定着推進プラン』に基づき、地域の看護課題解決に向けた研修及び会議の企画・運営・評価を行い、地域包括ケアシステム推進に向けた看護職間の連携強化と多職種との連携促進を図っている。

ア　看護ネットワーク推進会議

実施日時	協　議　内　容	出席者
令和7年4月18日 10:00～11:30	1.令和７年度事業計画について協議 2．令和７年度ふれあい看護体験について協議 3.診療所看看連携・訪問看護連絡会の情報共有	13名
令和7年6月20日 10:00～11:30	1．令和７年度「佐伯地域看護ネットワーク推進事業」の企画 2．令和７年度看護職員の確保定着にかかる実態調査 3．診療所看看連携・訪問看護連絡会・看護協会の情報共有	13名
令和7年9月19日 13:00～15:00	1．佐伯地区施設代表者会議　大分県看護協会より取組み説明 2．令和７年度「佐伯地域看護ネットワーク推進事業」進捗状況の確認 3．看護連携強化フォーラムの企画 4．診療所看看連携・訪問看護連絡会・看護協会の情報共有	14名
令和7年11月21日 10:00～11:30	1．令和７年度「佐伯地域看護ネットワーク推進事業」進捗状況の確認 2．看護連携強化フォーラムの振り返り 3．看護職員サポート研修（中堅期）の企画 4．診療所看看連携・訪問看護連絡会・看護協会の情報共有	14名
令和8年1月16日 10:00～11:30	1．令和７年度「佐伯地域看護ネットワーク推進事業」進捗状況の確認 2．看護職員サポート研修（中堅期）の振り返り 3．令和７年度看護職員の確保定着にかかる実態調査結果の共有 4．南部圏域精神科領域における情報共有ルール	11名
令和8年3月6日 10:00～11:30	1．令和７年度事業の振り返り 2．令和８年度事業方針及び計画案について ・看護ネットワーク推進会議等 ・『看護の日』及び『看護週間』事業	12名

イ　看護職員の確保定着に関する実態調査

実施期間	調査対象	調査方法	調査内容
令和７年６月	佐伯地域の病院に勤務する常勤看護職員	佐伯地域の８病院の看護管理者に依頼 （回収率１００％）	看護職員の確保定着に関する実態調査 （全県共通版）

ウ　生命と看護と看護の授業

佐伯市内の小中学生を対象に、看護職による実践に基づく講話を行い、自己や他者の生命の大切さと思いやりの看護の心を育むとともに、将来の看護職員の確保を図ることを目的に開催している。看護ネットワーク推進会議に諮り講師を選定している。

実施日時	実施校	内　容	講師	受講者
令和7年9月18日 10:25～12:00	佐伯市立上野小学校	講話及び演習 「命のあたたかさ大切さ」 命によりそう看護師の仕事	かっちゃん助産所 助産師　衞藤美羽留　氏	1.2年生 35名
令和7年12月5日 13:20～14:10	佐伯市立本匠中学校		塩月内科小児科 主任 八木昭子 氏	全校生徒 8名、PTA
令和8年1月19日 10:25～11:10	佐伯市立佐伯小学校		長門記念病院 看護師 法華津清子 氏	5年生 45名
令和8年2月10日 9:25～10:25	佐伯市立切畑小学校		長門記念病院 看護師 法華津清子 氏	5年生 13名
令和8年2月12日 13:40～14:30	佐伯市立佐伯城南中学校		塩月内科小児科 主任 八木昭子 氏	3年生 109名

エ　看護の専門研修プロジェクト会議

佐伯地域の看護職の資質向上と研修機会の拡充を目指し、看護力の向上と地域包括ケアの推進等に向けた看護職連携強化を促進することを目的に実施している。

活動内容は、看護ネットワーク参画機関が実施する研修会の乗り入れの調整、医療機関と在宅を結ぶ相互交流体験事業の企画・運営・評価等をおこなった。

実施日時	協議内容	内容	参加者
令和7年5月27日 15:00～16:15	南部保健所 会議室	1　令和７年度実施体制の確認 2　各機関の令和７年度研修計画の共有 3　医療機関と在宅を結ぶ相互交流体験事業の実施方針	13名
令和7年7月9日 15:00～16:30		1　医療機関と在宅を結ぶ相互交流体験事業のマッチング 2　8月開始に向けた打合せ	12名
令和8年2月24日 15:00～16:30		1　令和7年度事業の評価 2　令和8年度の実施方針	14名

オ　医療機関と在宅を結ぶ相互交流体験事業

地域の看護職員が学びあい高め合うこと、さらに、このような活動が在宅医療連携の推進に資することを目的に実施している。本事業は「看護専門研修プロジェクト会議」で企画・運営・評価をおこなった。

実施日時	場所	内　容	参加者
令和7年8月 ～令和8年3月	長門記念病院 訪問看護ステーション 特養花みずき 地域包括支援センター	・緩和ケア病棟での体験見学 ・訪問看護への同行 ・入所者、スタッフとの交流 ・地域ケア会議への参画	10名

カ　感染管理認定看護師等連絡会

令和２年度から、看護ネットワーク推進会議の下部組織として発足。佐伯地域の感染管理認定看護師、感染症担当看護職、保健所保健師が情報交換や検討を行い、感染症対応力向上の研修や課題対策事業を企画する。
令和7年度は院内感染対策実践検討事業として院内ラウンドの相互実施に取り組み、感染管理認定看護師による専門的助言と質向上のための意見交換を行った。

実施日時	協　議　内　容	出席者
令和7年6月17日 14:00～15:30	1　令和6年度までの取組経過　　2　令和7年度事業計画案について 3　情報共有・意見交換　　4　その他・連絡事項	17名
令和7年9月9日 14:00～15:30	1　各医療機関の取組状況 2　院内ラウンド相互実施【感染対策実践検討事業】について 3　意見交換	14名
令和8年2月10日 14:00～16:00	1　災害派遣報告　2　結核事例コホート結果について 3　各医療機関の感染症対応取る君状況について 4　令和７年度事業評価と令和８年度事業計画について	15名

院内感染対策実践検討事業（院内ラウンドの乗入実施）

実施日時	実施医療機関	参加医療機関・人数	指導者
令和7年9月9日 14:00～15:30	南海医療センター	管内医療機関 7か所 12名	南海医療センター 感染管理認定看護師　中野　智美　氏 感染管理認定看護師　三股　阿佐美氏
令和7年9月30日 14:00～15:30	おおいた県南ホスピタル	管内医療機関 7か所 9名	南海医療センター 感染管理認定看護師　中野　智美　氏
令和7年10月7日 14:00～15:30	渡町台外科病院	管内医療機関 5か所 7名	南海医療センター 感染管理認定看護師　中野　智美　氏
令和7年11月10日 14:00～15:30	特別養護老人ホーム 花みずき	管内医療機関ほか 3か所 11名	南海医療センター 感染管理認定看護師　中野　智美　氏

キ　社会福祉施設向け感染症研修会

実施日時	場　所	内　容	参加者
令和7年11月21日 13:00～15:00	大分県佐伯総合庁舎 大会議室	１．　行政説明 ２．講義①「ノロウイルスの基礎知識＆ 感染対策のポイント」 講師：JCOH南海医療センター 感染管理認定看護師　中野智美　氏 ３．講義②「環境消毒について」 講師：南部保健所職員 ４．　演習「吐物処理の方法」 ５．感染対策取組み報告	高齢者福祉施設 保育施設等　　32か所 計35名 ＊社会福祉施設向け感染症対策研修会を兼ねる

ク　病院・診療所看護職員感染症対策研修会

実施日時	場　所	内　容	参加者
令和7年10月21日 15:30～17:00	南海医療センター 別館３階大会議室	・行政説明 「患者発生動向と患者支援について」 ・講和・実技 「結核の基礎知識と採痰技術」 講師　西別府病院　東１病棟 副看護師長　角田　美幸　氏	市内の病院・診療所 11か所 計28名 ＊結核対策研修会（採痰研修会）を兼ねる

ケ　介護施設等看護職員サポート会議（訪問看護連絡協議会・交流会）

実施日時	場　所	内　容	参加者
令和7年11月11日 17:30～18:30	ケアタウンながと	佐伯地区訪問看護連絡協議会 1　参加者からの活動報告 2　看護のネットワーク推進事業について説明 3　意見交換	9名
令和8年3月19日 18:00～19:30	南部保健所 災害対応会議室	訪問看護ステーション等交流会 1　訪問看護ステーションの活動 2　意見交換 「各ステーションの強み、利用者さんの特徴」	市内の訪問看護ステーション、病院、診療所、行政等の看護職 34名

コ　中小規模病院等看護管理者連絡会　（看護マネジメント研修Ⅰ　：　管理者向け研修）

大分県は、県内で９割を占めている２００床以下病院の看護管理者の育成をし、安心安全な医療・看護提供のシステムづくりを目的として、平成２９年度から委託事業（大分県立看護科学大学委託）として開始した。

当管内は、平成３０年度、令和元年度の２年間のモデル地域として取組を行った。

その後のフォローアップとして、実施している。

実施日時	場　所	内　容	参加者
令和7年9月19日 15:45～16:45	南部保健所 災害対応会議室	1　講話 「フレームワークを使った分析」 2　ディスカッション 「組織分析を考えよう」 助言者 西田病院 看護部長（認定看護管理者）　村田　博美　氏	看護の地域ネットワークメンバー 13名

サ　看護連携強化フォーラム

実施日時	場　所	内　容	参加者
令和7年11月13日 18:30～20:00	南海医療センター 研修棟　研修室	1　活動報告「佐伯市大規模地震時医療活動訓練活動報告」 ・長門記念病院　・御手洗病院　・塩月内科小児科医院 2　講義Ⅰ　「災害医療の基本と災害拠点病院としての役割」 講師　南海医療センター　副看護師長　深江　裕美　氏 3　講義Ⅱ　「看護の力で地域を守るために ～ 訓練でつなげる減災の視点 ～」 講師　南海医療センター　看護部長　濵田　絵里　氏 4　ワーク　「自施設で取り組むこと」	市内の医療機関、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、行政等の看護職 101名

１５　保健師活動状況

（１）保健師配置状況

（令和7年度）
（単位：人）

南部保健所		佐伯市		
健康安全企画課	地域保健課	健康増進課	障がい福祉課	高齢者福祉課
1	9	11	3	5

（２）家庭訪問実施状況

（単位：人）

年度		総数		母子保健													
				妊婦		産婦		新生児（未熟児を除く）		未熟児		乳児（新生児・未熟児を除く）		幼児		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
R5	南部保健所	53	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	13
	佐伯市	845	1,339	2	3	248	268	17	17	2	2	237	269	40	100	9	16
R6	南部保健所	58	225	0	0	3	12	0	0	0	0	4	14	0	0	11	23
	佐伯市	846	1,183	12	17	284	321	17	23	10	15	271	305	40	68	6	9
R7	南部保健所	69	177	0	0	2	9	0	0	0	0	0	0	5	11	7	7
	佐伯市	1,002	1,313	12	26	211	236	6	7	5	5	201	225	361	387	3	3

年度		精神		難病		結核		感染症（結核を除く）		老成人		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
R5	南部保健所	5	13	17	37	23	61	0	0	0	0	0	0
	佐伯市	82	392	2	5					206	267	0	0
R6	南部保健所	14	49	10	22	16	105	0	0	0	0	0	0
	佐伯市	83	259	4	6					119	160	0	0
R7	南部保健所	23	39	14	31	18	80	0	0	0	0	0	0
	佐伯市	118	310	2	3					83	111	0	0

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　　（標準化様式　表108）

（３）健康相談実施状況

（単位：人）

年度		母子		精神		難病		老成人 重点健康相談 高血圧		脂質異常		糖尿病		歯周疾患		骨粗鬆症		女性の健康		病態別		総合健康相談	
		実	延	実	延	実	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延	開催回数	延
R5	南部保健所	71	249	18	23	316	582																
	佐伯市	906	1,451	176	415	9	22	26	31	3	3	23	23	0	0	0	0	0	0	5	5	49	49
R6	南部保健所	72	182	30	54	597	698																
	佐伯市	935	1,473	181	453	9	15	20	22	5	5	36	36	0	0	0	0	1	1	2	2	57	346
R7	南部保健所	26	73	27	74	113	143																
	佐伯市	879	1,314	244	415	9	19	9	9	2	2	25	25	1	1	0	0	0	0	0	0	65	405

資料：南部保健所調べ、佐伯市調べ　　（電話相談は除く）

１６　原爆被爆者対策

被爆者に対する保健、医療及び福祉にわたる総合的な援護対策を行うための「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、管内の原子爆弾被爆者に対して、医療特別手当・健康管理手当・保健手当及び介護手当等を状況に応じて支給するとともに、各種健康診断等を実施している。

管内の原子爆弾被爆者の年齢構成は、１００歳代が１人、９０歳代５人、８０歳代が５人となっており、年々高齢化が進むため、健康管理については、一層の支援が必要である。

（１）被爆者健康手帳交付及び各種手当等の支給状況

（単位：件）

	健康手帳交付数	各種手当支給状況						
		健康管理手当	保健手当		介護手当	医療特別手当	特別手当	葬祭料
			保健手当Ⅰ	保健手当Ⅱ				
令和5年度末	18	13	－	－	1	2	－	7
令和6年度末	16	11	－	－	1	2	－	2
令和7年度末	11	7	－	－	1	2	－	5

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表37）

（２）被爆者健康診断実施状況

（令和7年度）

（単位：人）

	定期健康診断（一般検査）				希望による健康診断（がん健診等）				二世健康診断	
	対象者数	受診者数	受診率（％）	要精密検査者数	対象者数	受診者数	受診率（％）	要精密検査者数	受診者数	要精密検査者数
	14	4	28.6	－	14	2	14.3	－	11	－

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表38）

１７　献血対策

最近の輸血医療では、輸血による感染症や副作用を軽減させるうえで、４００ml献血、成分献血から調整された血液による輸血が大半を占めていることから、移動献血では特に、４００ml献血の確保に努めている。

(1)　献血状況

（令和７年度）

（単位：本、%）

	区　　分	目　　標	献　血　数	達　成　率
管　　内	200ml	15	6	40.0
	400ml	1,510	1,454	96.3
南部保健所	200ml	15	6	40.0
	400ml	1,510	1,454	96.3
佐伯市	200ml	15	6	40.0
	400ml	1,510	1,454	96.3

資料：大分県赤十字血液センター「献血実績」

１８　温泉

（１）温泉地別源泉数等調

（令和８年３月３１日現在）

温泉地名	源泉総数(A+B)	利用源泉数(A)		未利用源泉数(B)		温度別源泉数				湧出量 l／分	
		自噴	動力	自噴	動力	25℃未満	25℃以上42℃未満	42℃以上	噴気	自噴	動力
佐　伯　市	3	1	0	0	2	3	0	0	0	8	60

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表114）

（２）温泉利用許可施設数調

（令和８年３月３１日現在）

	温泉利用許可施設数（旅館、ホテル、公衆浴場等）	
	浴用	飲用
佐伯市	9	－

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表115）

（３）掘削等申請・許可の状況

令和７年度

	新規掘削		代替掘削		増掘		動力装置	
	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数
佐　伯　市	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表116）

（４）温泉の公共利用

令和７年度

	浴用		飲用		計	
	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数	申請件数	許可件数
佐　伯　市	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表117）

１９　薬務

（1）薬事関係施設及び立入検査実施状況

（令和7年度）

（単位：か所、件）

			許可・登録・届出施設数（年度末計）	立入検査施行施設数	違反発見施設数	特定販売届出施設数	違反発見件数																		処分件数					告発件数
							無許可・無登録・無届業	無承認品	不良品	不正表示品	虚偽・誇大広告	特定疾病用医薬品等の広告	未承認医薬品等の広告	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	処方せん医薬品の譲渡記録等	制限品目の販売	構造設備の不備	販売体制等の不備	特定販売に係る違反	医薬品販売業者の管理者に係る違反	製造販売後安全管理の不備	品質管理の不備	その他	業務許可・登録取消・停止	改善命令等	検査命令等	廃棄等	その他	
総数			340	45	7	5	－	－	－	－	－	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	4	－	－	－	－	－	－
医薬品	薬局		32	12	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－			－	－	－	－				－	－	－	－	－	－	－
	製造業 専業	大臣		－	－				－		－	－	－																	
		知事	3	2	－		－		－		－	－	－	－	－			－						－	－	－	－	－	－	
		薬局	1	－	－		－		－		－	－	－	－	－	－		－						－	－	－	－	－	－	
	製造販売業	第１種	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－				－	－	－	－	－	－	－	－	
		第２種	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－				－	－	－	－	－	－	－	－	
		薬局	1	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－							－	－		－	－	－	
	店舗販売業		19	1	－	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				－	－	－	－	－	－	
	卸売販売業		5	1	－			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－				－	－	－	－	－	－	
	薬種商販売業		－	－	－			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				－	－	－	－	－	－	
	特例販売業		－	－	－			－	－	－	－	－	－	－	－		－							－	－	－	－	－	－	
	配置	販売業	1	－	－			－	－	－	－	－	－				－		－		－			－	－	－	－	－	－	
		従事者	6	－	－		－	－	－	－	－	－	－				－							－	－		－	－	－	
	業務上取り扱う施設			15	3			－	－	－	－	－	－		3									－		－	－	－	－	
医薬部外品	製造業		1	－	－		－		－		－							－						－	－	－	－	－	－	
	製造販売業		2	－	－		－	－		－	－													－	－	－	－	－	－	
	販売業			2	－			－	－	－	－													－		－	－	－	－	
	業務上取り扱う施設			－	－			－	－	－	－													－		－	－	－	－	
化粧品	製造業		2	－	－		－		－		－													－	－	－	－	－	－	
	製造販売業		2	－	－		－	－	－	－	－											－	－	－	－	－	－	－	－	
	販売業			1	－			－	－	－	－													－		－	－	－	－	
	業務上取り扱う施設			－	－			－	－	－	－													－		－	－	－	－	
医療機器	製造業		1	－	－		－		－		－		－					－						－	－	－	－	－	－	
	修理業	大臣		－	－				－		－		－																	
		知事	－	－	－		－		－		－		－					－						－	－	－	－	－	－	
	製造販売業	第１種	－	－	－		－	－	－	－	－		－					－				－	－	－	－	－	－	－	－	
		第２種	－	－	－		－	－	－	－	－		－					－				－	－	－	－	－	－	－	－	
		第３種	－	－	－		－	－	－	－	－		－					－				－	－	－	－	－	－	－	－	
	販売業	高度管理医療機器等	40	6	3		－	－	－	－	－		－					－						3	－	－	－	－	－	
		管理医療機器	203	1	－		－	－	－	－	－		－					－			－			－	－	－	－	－	－	
		一般医療機器		－	－			－	－	－	－		－											－			－	－	－	
	貸与業	高度管理医療機器等	15	3	1		－	－	－	－	－		－					－						1	－	－	－	－	－	
		管理医療機器	5	－	－		－	－	－	－	－		－					－						－	－	－	－	－	－	
		一般医療機器		－	－			－	－	－	－		－											－			－	－	－	
	業務上取り扱う施設			－	－			－	－	－	－		－											－			－	－	－	
体外診断用医薬品	製造業		－	－	－		－		－	－	－		－											－	－	－	－	－	－	
	製造販売業		－	－	－		－	－	－	－	－		－					－				－	－	－	－	－	－	－	－	
	業務上取り扱う施設			－	－			－	－	－	－													－			－	－	－	
再生医療等製品	製造業			－	－		－		－		－	－	－					－								－	－	－	－	
	製造販売業		－	－	－		－	－	－	－	－	－	－					－				－	－	－	－	－	－	－	－	
	販売業		1	1	－		－	－	－	－	－	－	－					－						－	－	－	－	－	－	
	業務上取り扱う施設			－	－			－	－	－	－	－	－											－			－	－	－	

資料：南部保健所調べ

（標準化様式　表８）

（２）毒劇物関係施設及び立入検査実施状況

（令和7年度）
（単位：件）

	登録又は届出施設数（年度末計）	立入検査施行施設数	違反発見施設数	毒劇物又は政令で定める毒劇物含有の疑いのあるものの収去	試験の結果毒劇物又政令で定める毒劇物含有であったもの	無登録・無届・無許可施設発見件数	違反発見件数								措置					
							取扱責任者	取扱	表示	譲渡手続き		交付の制限	販売品目の制限	その他	登録取り消し	業務停止	設備改善命令	始末書	その他	告発件数
										譲渡書の記載	譲渡書の保管									
南部保健所計	27	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
輸入業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
一般販売業	17	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
農業用品目販売業	8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
特定品目販売業	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
電気メッキ事業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
金属熱処理事業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
毒劇物輸送事業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
法第２２条５項の者	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表９）

２０　食品衛生

（１）監視指導

ア　旧食品衛生法及び旧食品衛生条例に基づき許可を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設数

（令和7年度）
（単位：か所、件）

		営業施設数（年度末現在）	監視・指導施設数
総数		53	16
飲食店	一般食堂・レストラン等	17	1
	仕出し屋・弁当屋	4	1
	旅館	0	0
	その他	9	6
菓子（パンを含む）製造業		7	1
乳処理業		0	0
特別牛乳搾取処理業		0	0
乳製品製造業		0	0
集乳業		0	0
魚介類販売業		2	5
魚介類競り売り営業		0	0
魚肉練り製品製造業		0	0
食品の冷凍または冷蔵業		1	1
かん詰またはびん詰食品製造業		0	0
喫茶店営業		7	0
あん類製造業		0	0
アイスクリーム類製造業		0	0
食肉処理業		0	0
食肉販売業		4	0
食肉製品製造業		0	0
乳酸菌飲料製造業		0	0
食用油脂製造業		0	0
マーガリン又はショートニング製造業		0	0
みそ製造業		1	0
しょうゆ製造業		0	0
ソース類製造業		0	0
酒類製造業		0	0
豆腐製造業		0	0
納豆製造業		0	0
麺類製造業		0	0
そうざい製造業		1	0
添加物（法第13条第1項の規定により規格が定められたものに限る）製造業		0	1
食品の放射線照射業		0	0
清涼飲料水製造業		0	0
氷雪製造業		0	0
食品衛生条例	つけもの製造業	0	0

注：監視･指導施設数は延べ数
資料：南部保健所調べ

（標準化様式 表39①）

イ　改正食品衛生法に基づく許可を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設数

（令和7年度）
（単位：か所、件）

	営業施設数（年度末現在）	監視・指導施設数
総　計	1265	444
飲食店営業	756	210
調理の機能を有する自動販売機	4	0
食肉販売業	34	21
魚介類販売業	55	37
魚介類競り売り営業	6	4
集乳業	0	0
乳処理業	0	0
特別牛乳搾取処理業	0	0
食肉処理業	11	11
食品の放射線照射業	0	0
菓子製造業	140	56
アイスクリーム類製造業	1	0
乳製品製造業	0	0
清涼飲料水製造業	7	6
食肉製品製造業	1	0
水産製品製造業	79	42
氷雪製造業	0	0
液卵製造業	0	0
食用油脂製造業	1	0
みそ又はしょうゆ製造業	11	1
酒類製造業	4	2
豆腐製造業	4	9
納豆製造業	0	0
麺類製造業	5	1
そうざい製造業	82	31
複合型そうざい製造業	0	0
冷凍食品製造業	13	2
複合型冷凍食品製造業	0	0
漬物製造業	29	3
密封包装食品製造業	13	4
食品の小分け業	6	2
添加物製造業	3	2

注：監視･指導施設数は延べ数

資料：南部保健所調べ

ウ　届出を要する食品関係営業施設に対する監視・指導施設数

（令和7年度）
（単位：か所、件）

		営業施設数（年度末現	監視・指導施設数
総数		580	46
旧許可業種であった営業	魚介類販売業(包装済みの魚介類のみの販売)	59	8
	食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）	73	9
	乳類販売業	119	1
	氷雪販売業	0	0
	コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）	31	1
販売業	弁当販売業	7	1
	野菜果物販売業	9	1
	米穀類販売業	5	0
	通信販売・訪問販売による販売業	1	0
	コンビニエンスストア	15	3
	百貨店、総合スーパー	35	6
	自動販売機による販売業（コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)を除く。）	24	0
	その他の食料・飲料販売業	43	6
製造・加工業	添加物製造・加工業（法第13条第１項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。）	0	0
	いわゆる健康食品の製造・加工業	0	0
	コーヒー製造・加工業（飲料の製造を除く。）	6	1
	農産保存食料品製造・加工業	5	0
	調味料製造・加工業	9	4
	糖類製造・加工業	0	0
	精穀・製粉業	1	0
	製茶業	12	0
	海藻製造・加工業	6	3
	卵選別包装業	0	0
	その他の食料品製造・加工業	30	0
上記以外のもの（改正法による改正後の法第68条第３項において準用されるものを含む。）	行商	12	0
	集団給食施設	59	2
	器具、容器包装の製造・加工業(合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。)	3	0
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	7	0
	その他	9	0

注：監視･指導施設数は延べ数　　（標準化様式　表40）
資料：南部保健所調べ

（2）食品関係の違反・苦情

（令和7年度）
（単位：件）

	食品関係									施設・営業					
	法第6条				法第13条・18条等				表示	法第50条・51条			有症苦情	無許可営業	その他
	腐敗・変敗	カビの発生	異物混入	その他	成分規格	保存基準	添加物	その他		不衛生な食品の取扱い	不衛生な施設	その他			
違反									49						
苦情			2							3	1				5

注：数値は延べ数　　（標準化様式　表41）
資料：南部保健所調べ

（3）食品・乳等試験検査状況

ア　収去検査結果：項目別

（令和7年度）
（単位：件）

合計・理化学検査（食品添加物）

区分	合計 検体数	合計 違反件数	合計 不適合件数	保存料 検査項目数	保存料 違反・不適合項目数	防腐剤 検査項目数	防腐剤 違反・不適合項目数	殺菌剤 検査項目数	殺菌剤 違反・不適合項目数	漂白剤 検査項目数	漂白剤 違反・不適合項目数	発色剤 検査項目数	発色剤 違反・不適合項目数	着色料 検査項目数	着色料 違反・不適合項目数	甘味料 検査項目数	甘味料 違反・不適合項目数	酸化防止剤 検査項目数	酸化防止剤 違反・不適合項目数	その他 検査項目数	その他 違反・不適合項目数	小計 検査項目数	小計 違反・不適合項目数
魚介類	12	-	1																			-	
冷凍食品 無加熱摂取冷凍食品	–	-	–																			-	
冷凍食品 凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	–	-	–																			-	
冷凍食品 凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品	–	-	–																			-	
冷凍食品 生食用冷凍鮮魚介類	–	-	–																			-	
魚介類加工品	26	-	1	12												3						15	
肉卵類及びその加工食品	9	-	–																			-	
乳製品	–	-	–																			-	
乳類加工品	–	-	–																			-	
アイスクリーム類・氷菓	–	-	–																			-	
穀類及びその加工品	3	-	1																			-	
野菜類・果物及びその加工品	22	-	3															1				1	
菓子類	9	-	2																			-	
清涼飲料水	1	-	–																			-	
酒精飲料	–	-	–																			-	
氷雪	–	-	–																			-	
水	–	-	–																			-	
かん詰・びん詰食品	1	-	–																			-	
その他の食品	–	-	–																			-	
添加物及びその製剤	–	-	–																			-	
器具及び容器包装	–	-	–																			-	
おもちゃ	–	-	–																			-	
小計	83	-	8	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	—	16	-
生乳																							
牛乳																							
低脂肪牛乳																							
加工乳																							
その他の乳																							
小計	–	-	–	–	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	–	-	–	-	-	—	–	-
合計	83	-	8	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	—	16	-

理化学検査（食品添加物以外）・理化学検査小計

区分	農薬 検査項目数	農薬 違反・不適合項目数	動物用医薬品 検査項目数	動物用医薬品 違反・不適合項目数	抗生物質 検査項目数	抗生物質 違反・不適合項目数	アレルギー物質 検査項目数	アレルギー物質 違反・不適合項目数	遺伝子組換え 検査項目数	遺伝子組換え 違反・不適合項目数	その他 検査項目数	その他 違反・不適合項目数	小計 項目数	小計 違反項目数	小計 不適合項目数
魚介類			245		5								250		
冷凍食品 無加熱摂取冷凍食品													–		
冷凍食品 凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品													–		
冷凍食品 凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品													–		
冷凍食品 生食用冷凍鮮魚介類													–		
魚介類加工品											9		24		
肉卵類及びその加工食品			114		3								117		
乳製品													–		
乳類加工品													–		
アイスクリーム類・氷菓													–		
穀類及びその加工品													–		
野菜類・果物及びその加工品	263						1						265		
菓子類													–		
清涼飲料水													–		
酒精飲料													–		
氷雪													–		
水													–		
かん詰・びん詰食品	125												125		
その他の食品													–		
添加物及びその製剤													–		
器具及び容器包装													–		
おもちゃ													–		
小計	388	-	359	-	8	-	1	-	-	-	9	-	781	-	-
生乳															
牛乳															
低脂肪牛乳															
加工乳															
その他の乳															
小計	–	-	–	-	–	-	–	-	-	-	–	-	—	-	-
合計	388	-	359	-	8	-	1	-	-	-	9	-	781	-	-

微生物学検査・合計

区分	成分規格 項目数	成分規格 違反・不適合項目数	県指導基準 項目数	県指導基準 違反・不適合項目数	その他 項目数	その他 違反・不適合項目数	小計 項目数	小計 違反項目数	小計 不適合項目数	合計 検査項目数	合計 違反項目数	合計 不適合項目数
魚介類	8		6	1	1		15		1	265	-	1
冷凍食品 無加熱摂取冷凍食品							–			–	-	–
冷凍食品 凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品							–			–	-	–
冷凍食品 凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品							–			–	-	–
冷凍食品 生食用冷凍鮮魚介類							–			–	-	–
魚介類加工品			40	1			40		1	64	-	1
肉卵類及びその加工食品	3		15		5		23			140	-	–
乳製品							–			–	-	–
乳類加工品							–			–	-	–
アイスクリーム類・氷菓							–			–	-	–
穀類及びその加工品			9	1			9		1	9	-	1
野菜類・果物及びその加工品			52	3			52		3	317	-	3
菓子類			27	2			27		2	27	-	2
清涼飲料水	1				1		2			2	-	–
酒精飲料							–			–	-	–
氷雪							–			–	-	–
水							–			–	-	–
かん詰・びん詰食品							–			125	-	–
その他の食品							–			–	-	–
添加物及びその製剤							–			–	-	–
器具及び容器包装							–			–	-	–
おもちゃ							–			–	-	–
小計	12	-	149	8	7	-	168	-	8	949	-	8
生乳												
牛乳												
低脂肪牛乳												
加工乳												
その他の乳												
小計	-	-	–	-	–	-	–	-	–	—	-	-
合計	12	-	149	8	7	-	168	-	8	949	-	8

注：機動班を除く食監分と機動班分をあわせて計上　　（標準化様式　表42①）
資料：食品衛生監視定期報告

イ　収去検査結果：検査機関別

（令和7年度）
（単位：件）

		収去検体数		保健所検査室		衛環研（化）		衛環研（微）		登録検査機関		処分				措置		告発件数
		検体数	違反・不適合検体数	検体数	違反・不適合検体数	検体数	違反・不適合検体数	検体数	違反・不適合検体数	検体数	違反・不適合検体数	営業許可取消	営業禁止・停止	廃棄処分	その他	指導票交付	口頭説諭	
魚介類		12	1	6	1	5		6									1	
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	－	－															
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	－	－															
	凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品	－	－															
	生食用冷凍鮮魚介類	－	－															
魚介類加工品		26	1	14	1	12											1	
肉卵類及びその加工食品		9	－	5		3		4										
乳製品		－	－															
乳類加工品		－	－															
アイスクリーム類・氷菓		－	－															
穀類及びその加工品		3	1	3	1												1	
野菜類・果物及びその加工品		22	3	18	3	3				1							3	
菓子類		9	2	9	2												2	
清涼飲料水		1	－					1										
酒精飲料		－	－															
氷雪		－	－															
水		－	－															
かん詰・びん詰食品		1	－							1								
その他の食品		－	－															
添加物及びその製剤		－	－															
器具及び容器包装		－	－															
おもちゃ		－	－															
小計		83	8	55	8	23	－	11	－	2	－		－	－	－	－	8	－
生乳		－	－															
牛乳		－	－															
低脂肪牛乳		－	－															
加工乳		－	－															
その他の乳		－	－															
小計		－	－	－	－	－	－	－	－				－	－	－	－	－	－
合計		83	8	55	8	23	－	11	－				－	－	－	－	8	－

注：１検体を複数の機関で検査する場合はそれぞれの欄に計上。　（標準化様式　表42②）
資料：食品衛生監視定期報告

（4）食中毒発生状況

令和7年度

NO	発生場所	発生年月日	摂食者数	患者数	死者	病因物質	原因食品	原因施設
	該当なし							

資料： 南部保健所調べ

（標準化様式　表43）

２１　環境衛生

（１）環境衛生監視指導件数

（令和7年度）
（単位：か所、件）

		総数	旅館				理容所	美容所	クリーニング所		公衆浴場		興行場	
			ホテル・旅館	旅館	簡易宿所	下宿			クリーニング所	取次所	一般	その他	映画館	その他
施設数	管内	467	34	－	58	－	98	242	11	13	－	9	－	2
	南部保健所	467	34	－	58	－	98	242	11	13	－	9	－	2
	佐伯市	467	34	－	58	－	98	242	11	13	－	9	－	2
監視指導件数	管内	20	2	－	2	－	－	9	1	－	－	6	－	－
	南部保健所	20	2	－	2	－	－	9	1	－	－	6	－	－

注：施設数は年度末現在　　（標準化様式　表44）
資料：南部保健所調べ

（２）　建築物衛生管理施設

（令和7年度）
（単位：か所、件）

	登録営業所数	立入検査等件数
総　　数	7	－
建築物清掃業	2	1
建築物空気環境測定業	－	－
建築物飲料水水質検査業	－	－
建築物飲料水貯水槽清掃業	4	－
建築物ねずみ・昆虫等防除業	－	－
建築物環境衛生総合管理業	－	－
建築物空気調和用ダクト清掃業	－	－
建築物排水管清掃業	1	－

注：登録営業所数は年度末現在、数値は延数　　（標準化様式　表45）
資料：「特定建築物に対する立入検査の状況調査」、南部保健所調べ

（３）　特定建築物施設数及び立入検査状況

（令和7年度）
（単位：か所、回）

	施設数	立入検査等回数
総数	15	－
興行場	－	－
百貨店	2	－
店舗	5	－
事務所	5	－
学校	－	－
旅館	2	－
その他の特定建築物	1	－

注：施設数は年度末現在、数値は延数　　（標準化様式　表46）
資料：南部保健所調べ

（４）　水道普及状況

（令和6年度）

（単位：人、％、か所）

	総人口	水道法に基づく施設						給水施設条例に基づく施設
		給水人口	普及率	施設数				施設数
				上水道	簡易水道		専用水道	
					公営	組合営		
大　分　県	1,076,955	995,082	92.4	17	20	20	187	133
佐　伯　市	61,021	60,658	99.4	1	－	－	3	2

資料：県環境保全課「大分県の水道」　（標準化様式　表47）

（５）　浄化槽設置状況

（令和7年度）

（単位：基）

	設　置　基　数		
	総　　数	単　　独	合　　併
管　　内	13,992	4,901	9,091
佐　伯　市	13,992	4,901	9,091

資料：南部保健所調べ　（標準化様式　表48）

（６）水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場

（令和7年度末現在）

（単位：か所、件）

	特定事業場数	立入検査件数
総数	304 （ 40 ）	20
鉱業	（　）	
畜産農業	1 （　）	
畜産食料品製造業	10 （　）	
水産食料品製造業	55 （　）	8
野菜・果実の保存食料品製造業	14 （　）	
みそ等製造業	（　）	
小麦粉製造業	（　）	
砂糖製造業	（　）	
パン・菓子等製造業	1 （　）	
米菓製造業	（　）	
飲料製造業	10 （　）	
動物系飼料等製造業	5 （　）	
動植物油脂製造業	（　）	
イースト製造業	（　）	
でん粉又は化工でん粉の製造業	（　）	
ブドウ糖又は水あめ製造業	（　）	
めん類製造業	4 （　）	
豆腐・煮豆製造業	5 （　）	
冷凍調理食品製造業	1 （　）	
たばこ製造業	（　）	
紡績業・繊維製品製造業	（　）	
洗毛業	7 (1) （　）	
化学繊維製造業	（　）	
一般製材業	2 （　）	
合板製造業	（　）	
パーティクルボード製造業	（　）	
木材薬品処理業	2 （　）	
パルプ・紙等製造業	（　）	
新聞業、出版業、印刷業	（　）	
化学肥料製造業	（　）	
無機顔料製造業	（　）	
無機化学工業製品製造業	（　）	
カーバイト法アセチレン誘導品製造業	（　）	
コールタール製品製造業	（　）	
発酵工業	1 （ 1 ）	1
メタン誘導品製造業	（　）	
有機顔料又は合成染料製造業	（　）	
合成樹脂製造業	（　）	
合成ゴム製造業	（　）	
有機ゴム薬品製造業	（　）	
石油化学工業	（　）	
石けん製造業	（　）	
硬化油製造業	（　）	
脂肪酸製造業	（　）	
香料製造業	（　）	
ゼラチン又はにかわ製造業	（　）	
写真感光材料製造業	（　）	
天然樹脂製品製造業	（　）	

（単位：か所、件）

	特定事業場数	立入検査件数
木材化学工業	（　）	
有機化学工業製品製造業	1（　）	
医薬品製造業	（　）	1
火薬製造業	（　）	
農薬製造業	（　）	
試薬製造業	（　）	
石油精製業	（　）	
自動車用タイヤもしくは自動車用チューブの製造業	（　）	
加硫施設	（　）	
皮革製造業	（　）	
ガラス又はガラス製品の製造業	（　）	
セメント製品製造業	2（　）	
生コンクリート製造業	10（1）	
有機質砂かべ材製造業	（　）	
人造黒鉛電極製造業	（　）	
窯業原料精製業	（　）	
砕石業	1（　）	
砂利採取業	1（　）	
鉄鋼業	（　）	
非鉄金属製造業	1（　）	
金属製品等製造業	（　）	
空きびん卸売業	（　）	
石炭を燃料とする火力発電施設	（　）	
ガス供給業	（　）	
水道施設	（　）	
酸・アルカリ表面処理施設	1（　）	
電気めっき施設	（　）	
旅館業	77（1）	3
共同調理場	2（1）	1
弁当製造業	（　）	
飲食店	1（　）	
洗たく業	10（　）	
写真現像業	4（　）	
病院	1（　）	
と畜業	（　）	
中央卸売市場	（　）	
地方卸売市場	（　）	
廃油処理施設	（　）	
自動車分解整備事業	（　）	
自動式車両洗浄施設	38（　）	
試験研究機関等	5（3）	3
一般廃棄物処理施設	1（　）	
産業廃棄物処理施設	（　）	
テトラクロロエチレン等洗浄施設	（　）	
テトラクロロエチレン等蒸留施設	（　）	
し尿処理施設	17（16）	
下水道終末処理施設	4（4）	2
共同処理施設	（　）	
指定地域特定施設	16（13）	1

注：1）（　）は、瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく特定事業場を再掲　（標準化様式　表52）
　　2）特定事業場数は年度末現在　　3）立入検査件数は延数　4）特定事業場は調査年度によって変更・追加
資料：南部保健所調べ

（７）　廃棄物の処理施設数及び立入監視状況

（令和7年度末現在）

（単位：か所、件）

	一般廃棄物処理施設								産業廃棄物処理施設等							
	ごみ処理施設				最終処分場		し尿処理施設		中間処理				最終処分			
	ごみ焼却施設		その他の施設						焼却		その他		安定型		管理型	
	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数	事業場数	監視件数	施設数	監視件数	施設数	監視件数
佐伯市	1	－	－	－	2	－	1	－	－	－	16	866	5	251	1	48

注：施設数は年度末現在　　（標準化様式　表53）

資料：南部保健所調べ

（８）　産業廃棄物処理業者

（令和7年度末現在）

（単位：か所、件）

	産業廃棄物処理業				特別管理産業廃棄物処理業			
	収集運搬業	処分業			収集運搬業	処分業		
		中間処理	最終処分	中間処理・最終処分		中間処理	最終処分	中間処理・最終処分
総　数	133	9	1	2	8	－	－	－
管内	86	9	1	2	1	－	－	－
佐伯市	86	9	1	2	1	－	－	－
管外	47	－	－	－	7	－	－	－

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表54）

（９）化製場及び魚介類等製造貯蔵施設・死亡獣畜取扱場・畜舎及び家禽舎の施設数

令和7年度末現在

	化製場	魚介類鳥類等製造施設	貯蔵施設	死亡獣畜施設	畜舎・家きん舎
佐　　伯　　市	0	2	0	0	0

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表109）

(10) 浄化槽保守点検業の登録

令和7年度末現在

	登録数	立入検査件数
佐　　伯　　市	7	5

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表110）

(11) 自動車リサイクル法に関する届出、フロン排出抑制法に関する登録

令和7年度

	登録数	許可数
自動車引取業	18	
自動車フロン回収業	5	
自動車解体業		3
自動車破砕業		0
第１種フロン類充填回収業者	18	

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表111）

(12) 土砂等のたい積行為許可申請

令和７年度

	許可数	立入検査件数
佐　　伯　　市	9（2）	61

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表112）

（　　）は当該年度に許可した件数

(13) 土壌汚染対策法にかかる届出

令和7年度

	届出数
管　　内	15
佐　　伯　　市	15

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表113）

２２ グリーンアップおおいた

県では、身近なごみ問題から地球温暖化問題といった地球規模に至る環境課題の解決に向けて、平成15年度から「ごみゼロおおいた作戦」を展開し、平成27年度からは、これをステップアップさせた「おおいたうつくし作戦」をスタートさせた。令和7年度からは、自然環境を守り、ビジネスなどに活かし、観光や投資などで選ばれることを目標とし、新たに「グリーンアップおおいた」が策定されたことにあわせ、当保健所管内においても、県の各機関、佐伯市、市民及び事業者と協働して、各種事業を展開している。

（１）豊かな水環境の保全

佐伯市は、市の代表的な河川である番匠川をはじめとした水環境の豊かな地域であるが、将来にわたっての保全と、より一層の向上を図るため、大分県環境教育アドバイザー制度等の活用を通じて、各種啓発活動等を行っている。

ア　水環境保全団体等との協働による啓発活動の実施

河川清掃や水生生物調査等の活動を通じて、子ども達の水環境保全意識の高揚を図っている。

イ　小規模事業場排水の改善指導

排水基準のかからない小規模事業場に対し、適切な排水処理施設の設置等の指導、助言を行っている。

（２）循環型社会形成推進事業

ア　グリーンアップおおいた実践隊の活動支援

現在、管内では11団体がグリーンアップおおいた実践隊として登録されており、各種環境活動を実施している。

イ　不法投棄廃棄物撤去事業の実施

平成17年度から導入された産業廃棄物税を利用した廃棄物不法投棄防止対策事業の一環として、毎年実施している。

実施時期	撤去場所	撤去廃棄物量
R7.12	佐伯市蒲江波当津	45㎥

ウ　建設リサイクルパトロールの実施

佐伯労働基準監督署及び佐伯市と合同で、建設リサイクル法に係る全国一斉パトロールに併せて春及び秋の2期に、分別解体の確認、標識の掲示、フロン類の適正処理等について監視・指導を行っている。

エ　産業廃棄物監視員による定期的な監視指導の実施

県では、排出事業者や処理業者に対する指導監督を強化し適正処理を推進するため、県内６班１２名体制の産業廃棄物監視員を配置している。
当保健所管内においても１班２名の産業廃棄物監視員による定期的な監視指導を実施している。

２３　狂犬病予防及び動物愛護

（１）　狂犬病予防業務

（令和７年度）

（単位：頭、件）

	登録頭数		狂犬病予防注射頭数			捕獲頭数	返還頭数	咬傷件数
	新規	累計	総数	集合	個別			
佐 伯 市	206	2,629	1,595	517	1,078	2	1	2

資料：動物愛護センター調べ　　（標準化様式　表49）

（２）　犬猫による苦情

（令和７年度）

（単位：頭）

	犬	猫
総数	37	113
引取り依頼	6	50
捕獲依頼	5	－
放し飼い取締り	1	－
捨て犬・猫	－	－
咬傷等危害の発生	1	－
鳴き声	2	－
糞尿など汚物・悪臭	－	12
行方不明等問合せ	16	24
死体収容依頼	－	－
その他	6	27

資料：動物愛護センター調べ　　（標準化様式　表50）

（３）　犬・猫の引取り頭数

（令和７年度）

（単位：頭）

	猫の総数	飼えなくなった猫			所有者のいない猫			犬の総数	飼えなくなった犬			所有者のいない犬		
		総数	生後91日以上	生後91日未満	総数	生後91日以上	生後91日未満		総数	生後91日以上	生後91日未満	総数	生後91日以上	生後91日未満
佐 伯 市	48	30	14	16	18	8	10	3	1	1	－	2	2	－

資料：動物愛護センター調べ　　（標準化様式　表51）

（４）特定動物の飼養保管許可施設と飼養数（飼養形態別）

（令和7年度）

（単位：件）

飼養形態			総計				綱	哺乳類															鳥綱			爬虫綱									
							目	霊長目					食肉目					長鼻目	奇蹄目	偶蹄目			ひくいどり目	たか目		かめ目	とかげ目							わに目		
			計	哺乳綱	鳥綱	爬虫綱	科	アテリダエ科	おながざる科			てながざる科	ひと科	いぬ科	くま科	ハイエナ科	ねこ科		ぞう科	さい科	かば科	きりん科	うし科	ひくいどり科	コンドル科	たか科	かみつきがめ科	どくとかげ科	おおとかげ科	にしきへび科	ボア科	なみへび科	コブラ科	くさりへび科	アリゲーター科	クロコダイル科	ガビアル科
							属		マカク属	ヒヒ属	オナガザル属		チンパンジー属				ヒョウ属	チーター属				キリン属	バイソン属													
愛玩用	佐伯市	施設数	1	1	－	－			1																										
		種類数	1	1	－	－			1																										
		頭　数	1	1	－	－			1																										
販売用	佐伯市	施設数																																	
		種類数																																	
		頭　数																																	
試験研究用	佐伯市	施設数																																	
		種類数																																	
		頭　数																																	
展示用	佐伯市	施設数	1	－	－	1																				1									
		種類数	1	－	－	1																				1									
		頭　数	1	－	－	1																				1									
その他	佐伯市	施設数																																	
		種類数																																	
		頭　数																																	
計	佐伯市	施設数	2	1	－	1			1																	1									
		種類数	2	1	－	1			1																	1									
		頭　数	2	1	－	1			1																	1									

資料：大分県動物愛護センター調べ

（標準化様式　表71）

（５）第一種動物取扱業の登録状況

（令和7年度末現在）

（単位：件）

	登録施設										
	施設数	業種別内訳									
		販売	販売のうち犬猫等販売業	犬猫等販売業のうち繁殖を行う者	保管	貸出し	訓練	展示	競りあっせん業	譲受飼養業	計
佐伯市	19	7	7	6	11	－	－	2	－	－	20

資料：大分県動物愛護センター調べ

（標準化様式　表72）

24　試験検査

（１）　臨床検査（糞便、喀痰、血液検査）

（令和7年度）
（単位：件）

			検査件数
総数			195
糞便	赤痢等検査		124
	0157等検査		22
	感染症に係るもの		5
	食中毒に係るもの		－
	寄生虫卵		－
	その他		－
喀痰	結核菌検査	塗抹	－
		培養	－
	その他（QFT検査）		7
血液	HIV抗体迅速検査		6
	HBs抗原検査		7
	HCV抗体検査		7
	梅毒	RPR	6
		TPHA	6
	クラミジア抗原		5

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表55）

（２）　臨床検査（細菌検査）

（令和7年度）
（単位：件）

		検査件数	収去検査	食中毒・感染症等	依頼検査
細菌検査	総数	156	155	－	1
	細菌数	54	53	－	1
	大腸菌群	8	8	－	－
	E.coli	39	39	－	－
	E.coli最確数	－	－	－	－
	O157	－	－	－	－
	黄色ブドウ球菌	46	45	－	1
	サルモネラ	－	－	－	－
	腸炎ビブリオ	2	2	－	－
	腸炎ビブリオ最確数	6	6	－	－
	カンピロバクター	－	－	－	－
	その他	－	2	－	－

資料：南部保健所調べ　　（標準化様式　表56）
注：拭き取り検査を含む

Ⅳ　福祉部門

1　生活保護の状況

（1）生活保護実施状況

（毎年４月１日現在）

区分 佐伯市	世帯数 （世帯）	人口 （A） （人）	被保護 世帯数 （世帯）	被保護人員 （B） （人）	保護率 （B）/（A） (‰)	医療扶助人員 （C） （人）	医療扶助率 （C）/（B） (%)	介護扶助人員 （D） （人）	介護扶助率 （D）/（B） (%)
令　和　5　年	28,352	63,656	905	1,091	17.14	857	78.55	287	26.31
令　和　6　年	28,115	62,204	866	1,038	16.69	846	81.50	268	25.82
令　和　7　年	28,008	61,021	849	1,003	16.44	827	82.45	268	26.72

資料：世帯数及び人口は、県統計調査課「大分県の人口推計」　（標準化様式　表97）
　　その他は市町村調べ

（2）生活保護世帯の世帯類型別状況

（毎年４月１日現在）
（単位：世帯数）

区分 佐伯市	総数	世帯類型別（世帯）				
		高齢者世帯	母子世帯	傷病世帯	障害者世帯	その他世帯
令　和　5　年	905	589	13	74	81	148
令　和　6　年	866	562	11	58	72	163
令　和　7　年	849	551	11	45	70	172

注意：停止世帯を除く　（標準化様式　表98）
資料：市町村調べ

２　地域福祉

（１）民生委員・児童委員等の状況

（単位:世帯、人）

内容	大　分　県	佐　伯　市
世　帯　数	499,939	27,847
民生委員・児童委員数	1,815	188
主任児童委員数	208	25

（標準化様式　表70）

注：世帯数は令和８年４月1日現在、

民生委員・児童委員数、主任児童委員数は令和８年４月１日現在

資料：世帯数は県統計調査課「大分県の人口推計」、民生委員・児童委員数及び主任児童委員数は県福祉保健企画課

（２）大分あったか・はーと駐車場利用証交付状況

大分県では、平成２３年１２月から、車いすマーク駐車場の適正利用を推進し、車いすを使用している方や歩行が困難な方など、車いすマーク駐車場を本当に必要としている方が安心して利用できるようにするために、「あったか・はーと駐車場利用証制度」をスタートしました。

（単位：人）

区分	５年度	６年度	７年度
総　数	207	197	253
身体障がい者	125	101	135
知的障がい者	4	1	4
精神障がい者	－	－	－
高　齢　者	16	11	17
難　病　者	21	34	54
妊　産　婦	31	37	29
け　が　人	1	－	1
そ　の　他	9	13	13

資料：南部保健所調べ

3　障がい者（児）福祉

（1）身体障害者手帳交付状況及び身体障害者相談員数

（単位：人）

区分 年	総数	視覚障がい	聴覚平衡障がい	音声言語そしゃく障がい	肢体不自由	内部障がい	身体障害者相談員
令和6年4月1日現在	4,403 (36)	313	339 (6)	41	2,365 (20)	1,345 (10)	－ －
令和7年4月1日現在	4,242 (34)	302 (1)	324 (6)	41	2,293 (16)	1,282 (11)	－ －
令和8年4月1日現在	4,152 (32)	295 (1)	313 (4)	39	2,239 (16)	1,266 (11)	－ －

資料：市町村調べ　　（標準化様式　表64）
（　）内は身体障がい児再掲

（2）療育手帳交付状況及び知的障害者相談員数

（単位：人）

区分 年	総数			知的障がい者(18歳以上)			知的障がい児(18歳未満)			知的障害者相談員
	総数	A	B	総数	A	B	総数	A	B	
令和6年4月1日現在	896	274	622	715	233	482	181	41	140	－
令和7年4月1日現在	900	271	629	701	228	473	199	43	156	－
令和8年4月1日現在	894	266	628	682	223	459	212	43	169	－

A：重度 B：中軽度　（標準化様式　表65）

V　参考資料

１．調査研究報告等

（令和7年度）

Ｎｏ	テ　　ー　　マ	調査研究レポート作成者	種　　別
1	繰り返す「不良」食品の根絶へ：豆腐・菓子製造業における伴走型指導による衛生改善	岡本　英子	令和7年度大分県食品衛生監視員・と畜食鳥検査員・狂犬病予防員研究発表会
2	感染性廃棄物の不適正処理事例について	首藤　弘樹	令和７年度環境衛生監視員等事例研究発表会
3	診断初期の難病患者家族が安心できる療養生活の実現に向けて ～連携室相談員のネットワーク形成の取組から～	佐藤　愛奈	第７１回大分県公衆衛生学会
4	地域・職域関係機関と連携した働き盛り世代の健康づくり支援の展開 ～役割意識を向上させる作業部会の構築に向けて～	髙橋　有紀	第７１回大分県公衆衛生学会

南 部 保 健 所 報

（令和８年度版）

編集・発行者　大分県南部保健所
〒876-0844
佐伯市向島1丁目４－１
TEL　(0972)22-0562